

## 基本計画書

基本計画									
事項	記入欄						備考		
計画の区分	大学の収容定員に係る学則変更								
フリガナ設置者	ガッコウホウジン ニシヨウガクシャ 学校法人 二松学舎								
フリガナ大学の名称	ニシヨウガクシャダイガク 二松学舎大学 (Nishogakusha University)								
大学本部の位置	東京都千代田区三番町6番地16								
大学の目的	本大学は、東洋の精神による人格の陶冶を旨とし、学校教育法に基づき、広く一般の基礎教養に関する学術と、更に深く専門の学芸を教授研究し、知的・道徳的及び応用的能力を展開させるとともに、世界文化の進展に寄与し、国家社会に貢献する国際性豊かな有為の人物を養成することを使命とする。								
新設学部等の目的	都市文化デザイン学科について、新たに留学生のみを対象とした編入学枠を設けるとともに、異文化交流等の実践的学びの高度化を図り、本学教育研究の国際競争力及び質的向上を実現することを目的とする。								
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地	
	文学部 (Faculty of Literature)	年	人	年次人	人		年月第年次	東京都千代田区三番町6番地16	
	国文学科 (Department of Japanese Literature)	4	240 (300)	-	960 (1,200)	学士(文学)	令和4年4月1年次		
	中国文学科 (Department of Chinese Literature)	4	90	-	360	学士(文学)	昭和24年4月1年次	千葉県柏市大井2590	
	都市文化デザイン学科 (Department of Urban Culture Design)	4	50	3年次 30 (0)	260 (200)	学士(文学)	令和4年4月3年次	同上	
	歴史文化学科 (Department of History and Culture)	4	60 (0)	-	240 (0)	学士(文学)	令和4年4月1年次		
	国際政治経済学部 (Faculty of International Politics and Economics)								
	国際政治経済学科 (Department of International Political Science and Economics)	4	160	-	640	学士(国際政治経済学)	平成30年4月1年次		
	国際経営学科 (Department of International Business)	4	80	-	320	学士(経営学)	平成30年4月1年次		
計		680 (680)	30 (0)	2,780 (2,720)					
同一設置者内における変更状況 (定員の移行、名称の変更等)	文学部 歴史文化学科 (60) (令和3年6月届出済) 大学院 国際日本学研究所国際日本学専攻 (20) (令和3年4月届出済)								
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数			
		講義	演習	実験・実習	計				
	—	—	—	—	—	—			

教員組織の概要	学部等の名称		専任教員等					兼任教員等		
			教授	准教授	講師	助教	計		助手	
新設	文学部	国文学科	17 (16)	3 (4)	3 (1)	0 (0)	23 (21)	0 (0)	139 (139)	
		中国文学科	8 (8)	1 (1)	2 (2)	0 (0)	11 (11)	0 (0)	137 (137)	
		都市文化デザイン学科	3 (3)	3 (2)	0 (1)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	102 (102)	
		歴史文化学科	4 (4)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	114 (114)	
		国際政治経済学部	11 (14)	2 (3)	4 (3)	0 (0)	17 (20)	0 (0)	122 (122)	
		国際政治経済学科	7 (5)	0 (2)	3 (3)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	112 (112)	
	既設	計		50 (50)	9 (12)	14 (12)	0 (0)	73 (74)	0 (0)	- (-)
		教職課程		6 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	6 (6)
		計		6 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	- (-)
		合計		56 (56)	9 (12)	14 (12)	0 (0)	79 (80)	0 (0)	- (-)
		職種		専任		兼任		計		
		事務職員		75 (75)		3 (3)		78 (78)		
技術職員		0 (0)		0 (0)		0 (0)				
図書館専門職員		3 (3)		1 (1)		4 (4)				
その他の職員		0 (0)		0 (0)		0 (0)				
計		78 (78)		4 (4)		82 (82)				
校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用		計				
	校舎敷地	3541.86㎡	18,145㎡	0㎡		21,686.86㎡				
	運動場用地	0㎡	105,337㎡	0㎡		105,337㎡				
	小計	3541.86㎡	123,482㎡	0㎡		127,023.86㎡				
	その他	0㎡	0㎡	0㎡		0㎡				
合計	3541.86㎡	123,482㎡	0㎡		127,023.86㎡					
校舎	専用	共用	共用する他の学校等の専用		計					
	41,241.13㎡ (41,241.13㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)		41,241.13㎡ (41,241.13㎡)					
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設					
	66室	21室	7室	4室 (補助職員0人)	2室 (補助職員0人)					
専任教員研究室	新設学部等の名称			室数						
	大学全体			78室						
図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点			
	大学全体	20,500 [210] (4,500 [60])	436 [78] (436 [78])	4,543 [4,451] (4,543 [4,451])	15 (3)	0 (0)	0 (0)			
	計	20,500 [210] (4,500 [60])	436 [78] (436 [78])	4,543 [4,451] (4,543 [4,451])	15 (3)	0 (0)	0 (0)			
図書館	面積		閲覧座席数		収納可能冊数					
	3,574.84㎡		480席		376,302冊					
体育館	面積			体育館以外のスポーツ施設の概要						
	2,168.82㎡			武道館						

(共用) 附属高校、附属初中・高校 (設置基準面積) 27,200㎡ (収容定員) 900名、1,146名 (借用面積・期間) 2,733㎡、2年間

大学全体での共用分  
・図書 [356,498冊]  
・学術雑誌 [7,059タイトル]  
・電子ジャーナル [4,543点]  
・データベース [6点]  
・電子書籍 [1,308点]  
・視聴覚資料 [8,408点]

経費の見積り及び維持方法の概要	区分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	※共同研究費、図書購入費、設備購入費は大学全体を記載 ※図書購入費には電子ジャーナル・データベース・電子書籍を含む。	
		教員1人当り研究費等		450千円	450千円	450千円	450千円	—		—
		共同研究費等		16,700千円	16,700千円	16,700千円	16,700千円	—		—
		図書購入費	54,700千円	54,700千円	54,700千円	54,700千円	54,700千円	—		—
	設備購入費	240,000千円	85,400千円	85,400千円	85,400千円	85,400千円	—	—		
学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次				
	1,296千円	1,046千円	1,046千円	1,046千円	—千円	—千円				
学生納付金以外の維持方法の概要			寄付金、私立大学等経常費補助金、資産運用収入、雑収入等							
既設大学等の状況	大学の名称	二松学舎大学								
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
		年	人	年次人	人		倍			
	文学部						1.13			
	国文学科	4	300	—	1200	学士(文学)	1.09	昭和24年度	東京都千代田区 三番町6-16 千葉県柏市大井2590	
	中国文学科	4	90	—	360	学士(文学)	1.27	昭和24年度		
	都市文化デザイン学科	4	50	—	200	学士(文学)	1.10	平成29年度		
	国際政治経済学部						1.12		同上	
	国際政治経済学科	4	160	—	640	学士(国際政治経済学)	1.11	平成3年度		
	国際経営学科	4	80	—	320	学士(経営学)	1.11	平成30年度		
	大学院文学研究科						0.56		東京都千代田区 三番町6-16	
	博士前期課程国文学専攻	2	16	—	32	修士(文学)	0.65	昭和61年度		
	博士前期課程中国学専攻	2	16	—	32	修士(文学) 修士(日本漢学)	0.46	昭和41年度		
	大学院文学研究科						0.80		東京都千代田区 三番町6-16	
	博士後期課程国文学専攻	3	5	—	15	博士(文学)	0.80	昭和61年度		
博士後期課程中国学専攻	3	5	—	15	博士(文学) 博士(日本漢学)	0.80	昭和41年度			
大学院国際政治経済学研究科						0.85		東京都千代田区 三番町6-16		
国際政治経済学専攻修士課程	2	10	—	20	修士(国際政治経済学)	0.85	平成13年度			
附属施設の概要	該当なし									

(注)

- 1 共同学科等の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」、「新設学部等の目的」、「新設学部等の概要」、「教育課程」及び「教員組織の概要」の「新設分」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 2 「教員組織の概要」の「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとする。
- 3 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科又は高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」及び「体育館」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 4 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」、「体育館」及び「経費の見積り及び維持方法の概要」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 6 空欄には、「—」又は「該当なし」と記入すること。

学校法人二松学舎 設置認可等に関わる組織の移行表

令和3年度

令和4年度

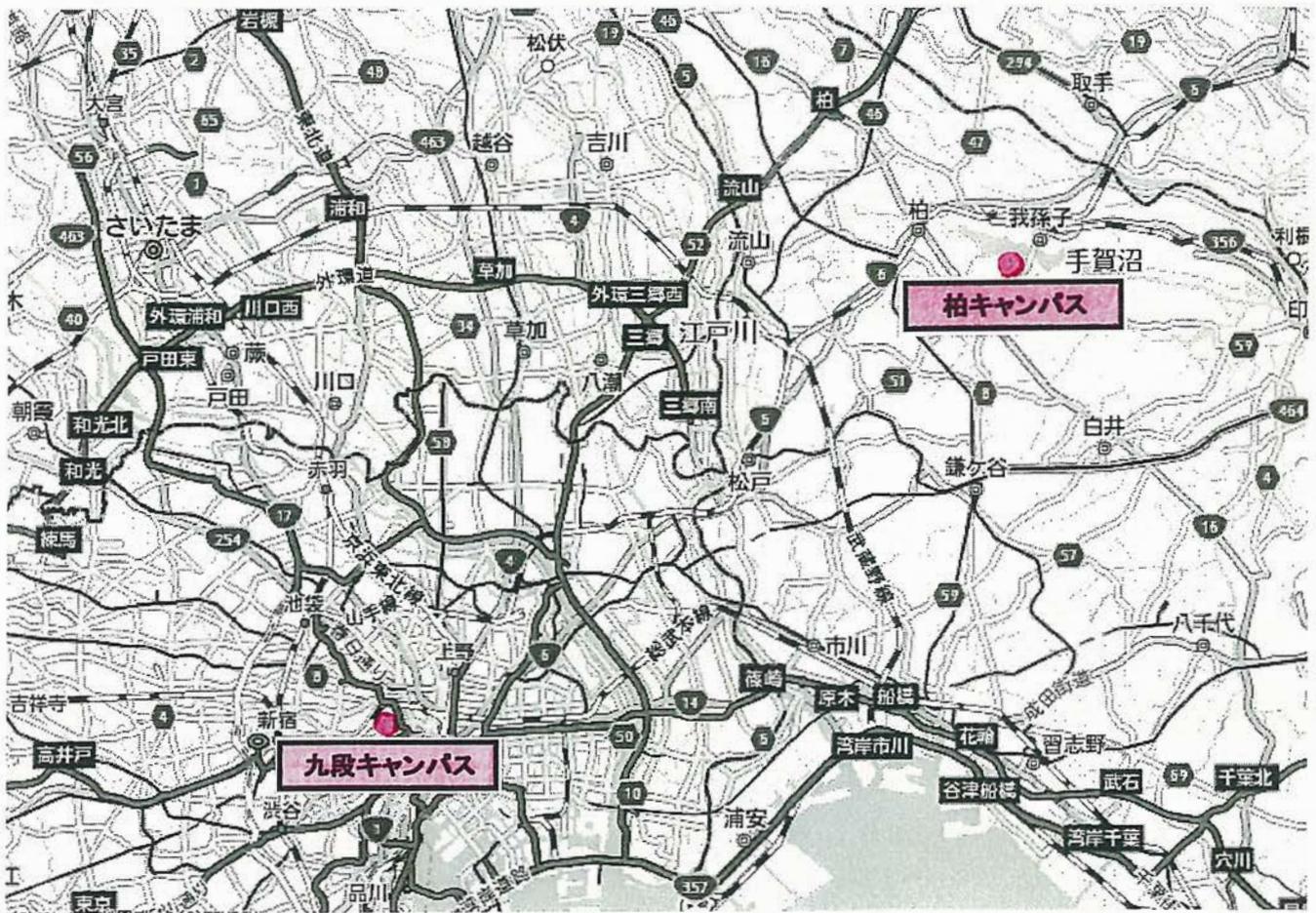
	入学 定員	編入 学	収容 定員		入学 定員	編入学 定員	収容 定員	変更の事由
二松学舎大学 文学部				3年次				
国文学科	300	-	1,200	国文学科	<u>240</u>	-	<u>960</u>	定員変更 (△240)
中国文学科	90	-	360	中国文学科	90	-	360	
都市文化デザイン学科	50	-	200	都市文化デザイン学科	50	<u>30</u>	<u>260</u>	外国人留学生に限定した特別枠
				歴史文化学科	<u>60</u>	-	<u>240</u>	学科の設置 (届出)
国際政治経済学部				国際政治経済学部				
国際政治経済学科	160	-	640	国際政治経済学科	160	-	640	
国際経営学科	80	-	320	国際経営学科	80	-	320	
<hr/>				<hr/>				
計	680		2,720	計	680	<u>30</u>	<u>2,780</u>	

令和3年度

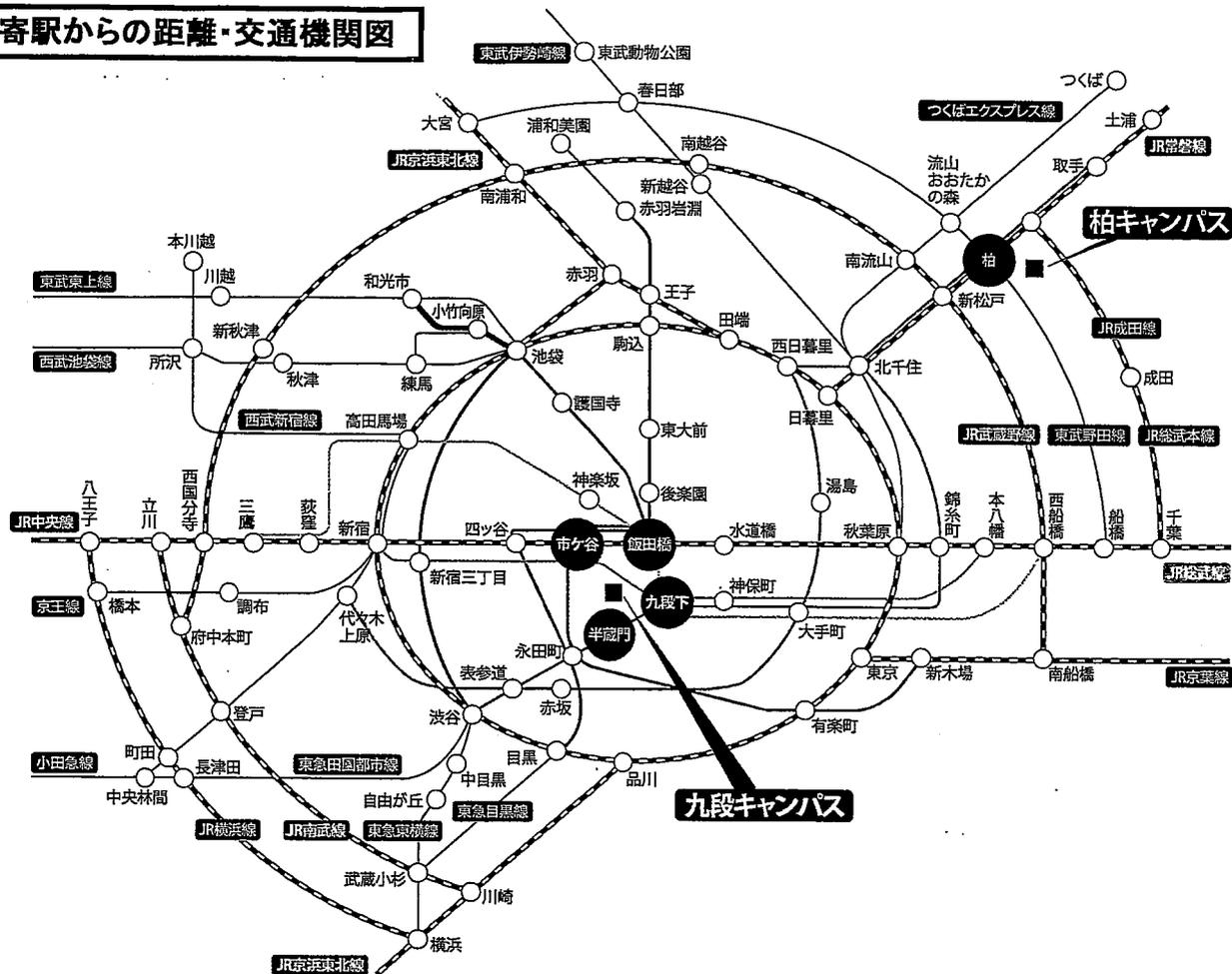
令和4年度

	入学 定員	編入 学	収容 定員		入学 定員	編入学 定員	収容 定員	変更の事由
二松学舎大学大学院 文学研究科				二松学舎大学大学院 文学研究科				
国文学専攻(博士前期)	16	-	32	国文学専攻(博士前期)	16	-	32	
国文学専攻(博士後期)	5	-	15	国文学専攻(博士後期)	5	-	15	
中国学専攻(博士前期)	16	-	32	中国学専攻(博士前期)	16	-	32	
中国学専攻(博士後期)	5	-	15	中国学専攻(博士後期)	5	-	15	
国際政治経済学研究科				国際政治経済学研究科				
国際政治経済学専攻(修士)	10	-	20	国際政治経済学専攻(修士)	10	-	20	
<hr/>				<hr/>				
計	52		114	計	<u>72</u>		<u>154</u>	研究科の設置(届出)

① 位置関係図



## ② 最寄駅からの距離・交通機関図



### 九段キャンパス

東京都千代田区三番町6-16

- 九段下駅2番出口より徒歩8分  
距離：600m



- 飯田橋駅西口より徒歩15分  
距離：1,100m



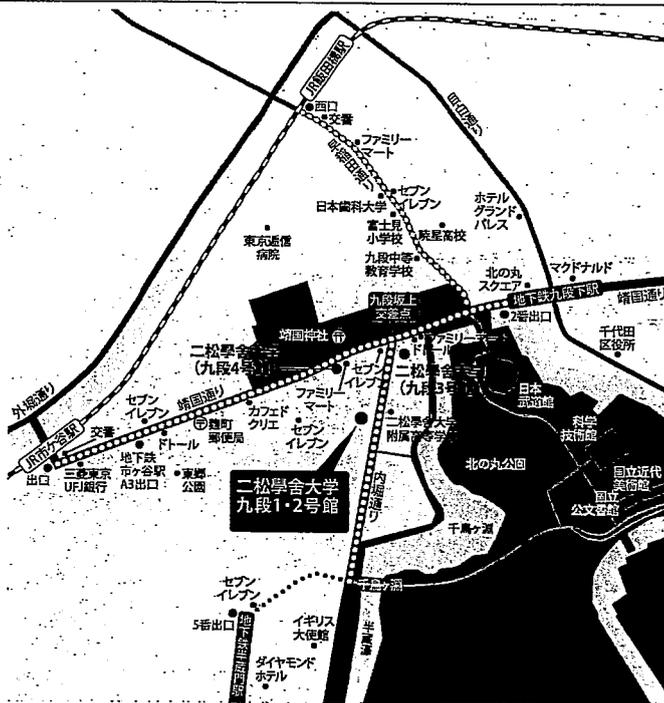
- 市ヶ谷駅より徒歩15分  
距離：1,100m



- 半蔵門駅5番出口より徒歩10分  
距離：780m



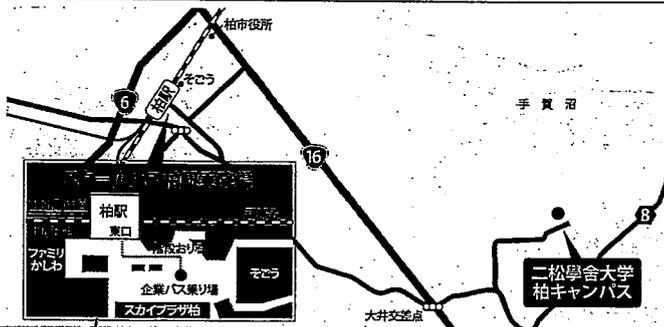
※上記は1号館までの所要時間です。



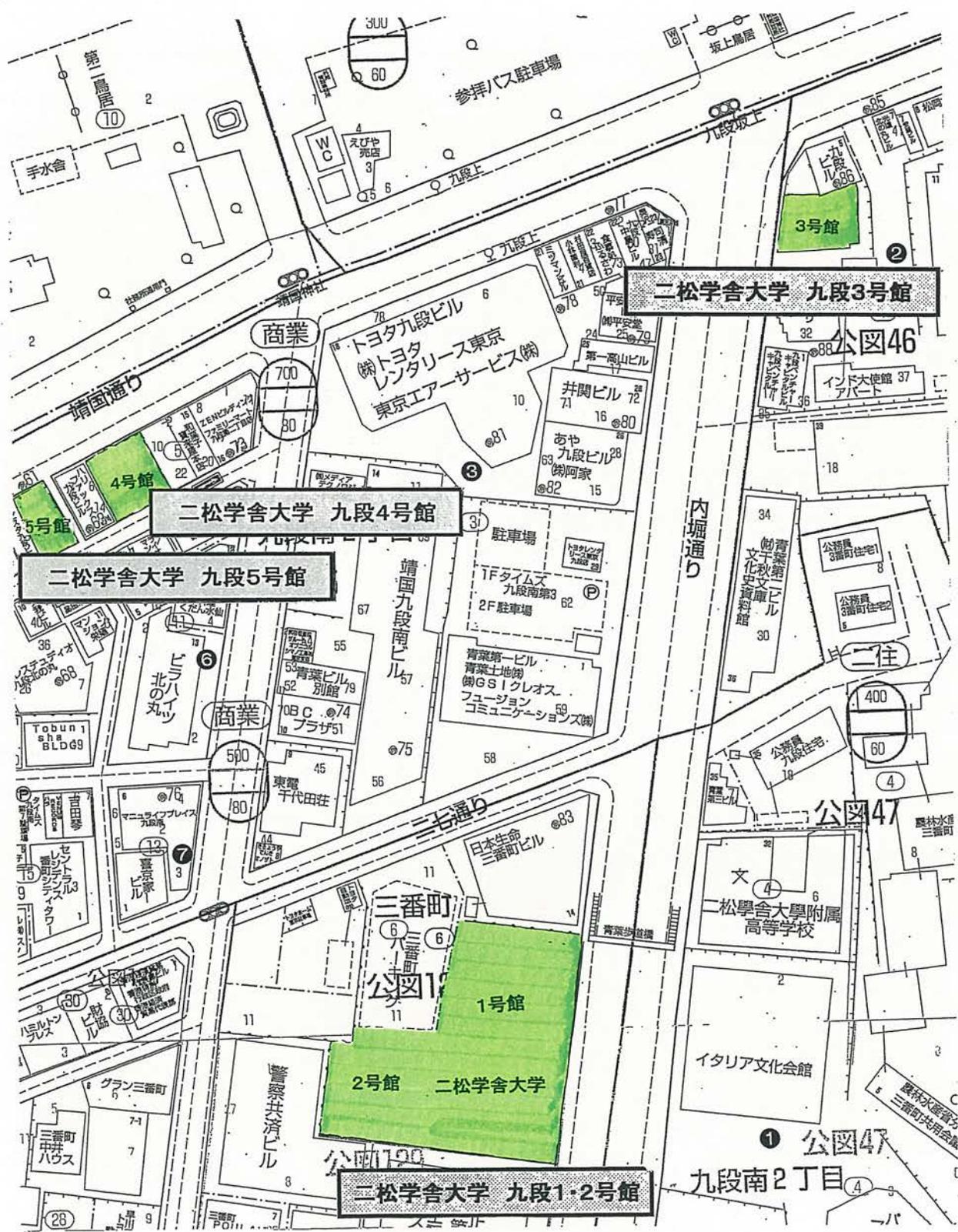
### 柏キャンパス

千葉県柏市大井2590

- 柏駅東口(企業バス乗り場)より  
スクールバス約20分  
距離：4.5km



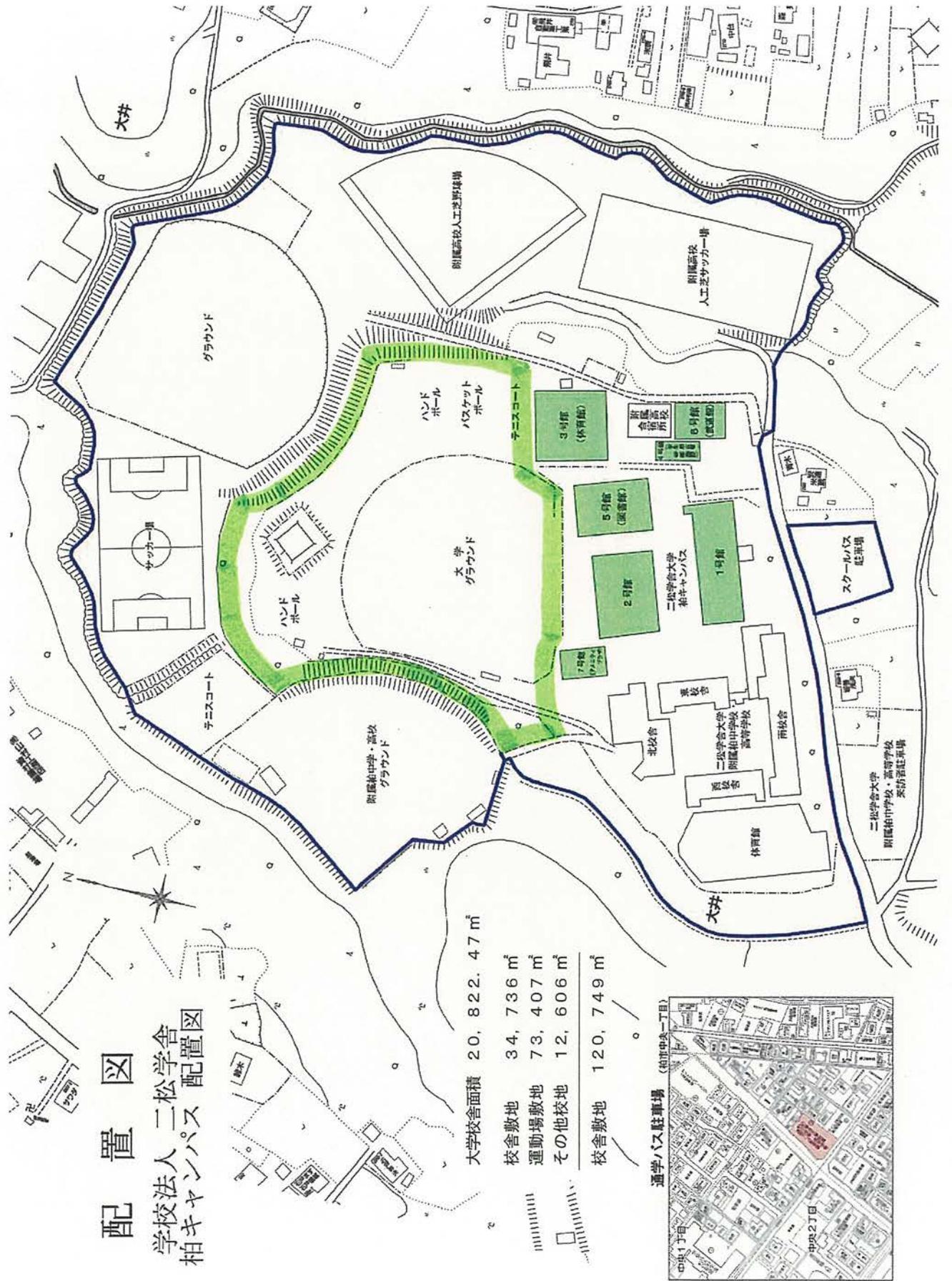
③校舎及び運動場の配置図



九段キャンパス			
名称	校地面積	校舎面積	区分
九段1・2号館	2,740㎡	15,494.8㎡	文学部・ 国際政治経済学部 共用
九段3号館	355.3㎡	2,488.7㎡	
九段4号館	281.23㎡	1,973.43㎡	
九段5号館	165.33㎡	461.73㎡	
計	3,541.86㎡	20,418.66㎡	

# 配置図

## 学校法人 二松学舎 柏キヤンパス 配置図



## ○ 二松学舎大学学則【案】

### 第1章 総則

#### (目的及び使命)

第1条 本大学は、東洋の精神による人格の陶冶を旨とし、学校教育法に基づき、広く一般の基礎教養に関する学術と、更に深く専門の学芸を教授研究し、知的・道徳的及び応用的能力を展開させるとともに、世界文化の進展に寄与し、国家社会に貢献する国際性豊かな有為の人物を養成することを使命とする。

#### (教育研究上の目的)

第1条の2 文学部は、国文学科、中国文学科、都市文化デザイン学科、歴史文化学科の4学科を設け、国文学・中国文学・語学・文化学・歴史学等の学問及び表現力や情報発信力等の素養を身につけ、さらに日本文化、東洋文化を理解し、異文化に対する深い理解を備えた真の国際人を育成し、教育界をはじめ産業界など、社会のあらゆる分野で活躍する優れた人材を養成することを目的とする。

2 国際政治経済学部は、国際政治経済学科及び国際経営学科の2学科を設け、政治・経済・法律・文化などの国際政治経済事象を融合した教育研究や、企業経営を巡る諸領域についての教育研究を行う学部とし、東アジア諸地域に関する政治経済の実態やグローバル社会における企業経営の諸課題等を把握させ、外国語運用能力を涵養し、国際的、学際的視野に立って国際政治経済及び国際経営を学問的に考究でき、かつ国際政治経済に関する豊富な実践的知識を修得した国際社会に貢献する有為な人材を養成することを目的とする。

#### (自己点検・評価等)

第1条の3 本大学は、教育研究水準の向上に資するため、文部科学大臣の定めるところにより、本大学の教育及び研究、組織及び運営並びに施設及び設備（次項において「教育研究等」という。）の状況について自ら点検及び評価を行い、その結果を公表するものとする。

2 本大学は、前項の措置に加え、本大学の教育研究等の総合的な状況について、文部科学大臣の認証を受けた者による評価を受けるものとする。

#### (教育内容等の改善のための組織的な研修等)

第1条の4 本大学は、授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究を実施するものとする。

### 第2章 組織

#### (学部・学科)

第2条 本大学に設置する学部学科及び定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科	入学定員	編入学定員 (3年次編入 学)	収容定員
文 学 部	国文学科	240人		960人
	中国文学科	90人		360人
	都市文化デザイン学科	50人	30人	260人
	歴史文化学科	60人		240人
	計	440人	30人	1,820人
国際政治経済 学部	国際政治経済学 科	160人		640人
	国際経営学科	80人		320人
	計	240人		960人
合 計		680人	30人	2,780人

2 前項に規定する都市文化デザイン学科の3年次編入学定員は、特定地域内学部収容定員の増加に係る外国人留学生に限定した特別枠とする。

(大学院)

第3条 本大学に、大学院を置く。

大学院の学則は、別に定める。

### 第3章 職 員

(職 員)

第4条 本大学に、次の職員を置く。

学長・教授・准教授・講師・助教・助手・事務職員

(学 長)

第5条 学長は、本大学を代表して校務をつかさどり、所属職員を統督する。

(職員組織)

第6条 本大学に副学長・研究科長・学部長・図書館長・研究所長及び学科主任を置く。

2 事務組織については、別に定める。

(副学長の職務)

第6条の2 副学長の職務は、次の各号のとおりとする。

(1)学長を助け、命を受けて校務をつかさどる

(2)学長に事故あるときは、学長の職務を代理する。

(研究科長の職務)

第6条の3 研究科長の職務は、学長の命を受け、研究科の責任者として、当該研究科の教育研究に関する事項を統括する。

(学部長の職務)

第6条の4 学部長の職務は、学長の命を受け、学部の責任者として、当該学部の教育研究に関する事項を統括する。

(図書館長の職務)

第6条の5 図書館長の職務は、学長の命を受け、図書館の責任者として、館務を統括する。

(研究所長の職務)

第6条の6 研究所長の職務は、学長の命を受け、研究所の責任者として、研究所を統括する。

(センター長の職務)

第6条の7 センター長の職務は、学長の命を受け、センターの責任者として、センター業務を統括する。

(図書館副館長の職務)

第6条の8 附属図書館に副館長を置いたときの副館長の職務は、館長を補佐し、館長に事故あるときは、館長の職務を代理する。

(名誉学長・名誉教授)

第7条 本大学に、名誉学長・名誉教授を置くことができる。その規定は、別に定める。

#### 第4章 教授会並びに大学運営会議及び大学審議会

(教授会)

第8条 本大学学部に、教授会を置く。

2 教授会の構成については、別に定める。

(教授会の審議事項)

第9条 教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うに当たり、当該事項について審議し、その審議結果を当該教授会の意見として、学長に述べるものとする。

一 学生の入学、卒業

二 学位の授与

三 前二号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が別に定めるもの

2 教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び学部長（以下この項において「学長等」という。）がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。

(大学運営会議)

第9条の2 本大学に、大学運営の円滑化を図るため、学長が行う全学的な意思決定に先立ち、全学に関する重要事項を審議する大学運営会議を置く。

2 大学運営会議の組織及び審議事項等は、別に定める。

(大学審議会)

第9条の3 本大学に学長が行う全学的な意思決定に資するため、全学の教育研究に関する事項を審議する大学審議会を置く。

2 大学審議会の組織及び審議事項等は、別に定める。

#### 第5章 年度・学期及び休業日

(学年、学期)

第10条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。学年を分けて春学期・秋学期とする。春学期は4月1日から9月30日までとし、秋学期は10月1日から翌年3月31日までとする。必要に応じて、セッションを設ける。

2 学長は、前項の規定にかかわらず、教授会の意見を聴いて、前項の春学期の終了日及び秋学期の開始日を変更することができる。

3 前項に規定する変更を行った場合の各学期のそれぞれの期間は、当該年度の学年暦において定める。

(休業日)

第11条 休業日は、次のとおりとする。

- 一 日曜日
- 二 国民の祝日に関する法律に規定する休日
- 三 創立記念日10月10日
- 四 春期休業日3月21日から3月31日まで
- 五 夏期休業日8月1日から9月23日まで
- 六 冬期休業日12月25日から1月7日まで

ただし、必要ある場合は、休業日を変更し授業を課することがある。

#### 第6章 修業年限及び在学年限

(修業年限)

第12条 学部の修業年限は4年とする。

(在学年限)

第13条 学生は8年を超えて在学することはできない。ただし、第20条の規定により入学した学生は、第24条の規定により学長が定めた在学すべき年数の2倍に相当する年数を超えて在学することができない。

#### 第7章 入学

(入学の時期)

第14条 入学は、毎年度の始めとする。ただし、本学が認めた者に対しては、これを秋学期の始めとすることがある。

(入学資格)

第15条 学部に入学者は、次の各号の一に該当する者とする。

- 一 高等学校を卒業した者
- 二 中等教育学校を卒業した者
- 三 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- 四 通常の課程以外の課程により前号に相当する学校教育を修了した者
- 五 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又は、これに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- 六 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- 七 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- 八 文部科学大臣の指定した者
- 九 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- 十 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
- 十一 本大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達した者

（入学の出願）

第16条 入学志願者は入学願書に所定の入学検定料、出身学校長の提出する調査書（証明書）及び写真等を添えて提出するものとする。

（入学の選考）

第17条 前条の入学志願者については、別に定めるところにより選考を行う。

（入学手続及び入学許可）

第18条 前条の選考の結果に基づき合格の通知を受けた者は、一定期限内に保証人連署の誓約書、その他所定の書類を提出するとともに、所定の入学金及び授業料等を納付し、入学手続を完了しなければならない。

2 学長は、前項の入学手続を完了した者に入学を許可する。

（保証人）

第19条 保証人は、父母又は父母に代わって本人を保証することのできる者に限る。

2 保証人は、その保証する学生の在学中の事情にその責任を負うものとする。

3 学生は、保証人の変更又は保証人の身分・住所・職業等に異動が生じた時は、直ちに届け出なければならない。

（編入学）

第20条 次の各号の一に該当する者で、本大学への入学を志願する者がある時は、選考のうち相当年次に入学を許可することがある。

- 一 大学を卒業した者又は大学に2年以上在学した者
- 二 短期大学を卒業した者
- 三 高等専門学校を卒業した者
- 四 修業年限が2年以上で、かつ課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上である専修学校の専門課程を修了した者

2 編入学の出願手続等は、別に定める。

(再入学)

第21条 第45条により本大学を中途退学した者が再び入学を願い出た時は、教授会の意見を聴いて学長が、相当年次への入学を許可することがある。

(転部・転科)

第22条 本大学の学生で、他の学部または同一学部の他の学科に転部もしくは転科を希望する者は、所属学部長の承認を得て志願することができる。

2 転部または転科は、志願先の教授会で審議し、学長が相当年次に転部または転科を許可する。

(二重学籍の禁止)

第23条 本大学の学生は、同時に他の大学に在学することはできない。

(編入学・再入学者の既修得単位等の取り扱い)

第24条 第20条及び第21条の規定により入学を許可された者の、既に履修した授業科目及び修得した単位数の取り扱い並びに在学すべき年数については、教授会の意見を聴いて学長が定める。

## 第8章 教育課程、履修方法等

(授業科目)

第25条 学部開設する授業科目及び単位数は、別表(一)のとおりとする。

(授業の方法)

第25条の2 授業は、講義、演習、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行う。

2 前項の授業は、文部科学大臣の定めるところにより、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

3 前項の授業方法により修得する単位数は、60単位を超えないものとする。

(単位の計算方法)

第26条 各授業科目の単位は、45時間の学修を必要とする授業内容をもって1単位とすることを標準とし、当該授業による教育方法、教育効果及び授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算する。

- 一 講義及び演習については、15時間から30時間の授業をもって1単位とする。
- 二 実習及び実技については、30時間から45時間の授業をもって1単位とする。
- 三 卒業研究等については、その学修の成果を評価するものとし、所定の単位を与える。

(履修方法)

第27条 学生は、入学の際第2条に規定する1学科を選び、これを専攻するものとする。

2 履修方法に関し必要な事項は学部履修規程で定める。

(卒業に必要な単位)

第28条 学生の4年間に修得すべき授業科目及び単位数の最低限度は、各学部開設する別表(一)に掲げる授業科目に基づき、文学部にあつては二松学舎共通科目22単位、文学部共通科目10単位、学科共通科目18単位、専門科目74単位の計124単位とする。国際政治経済学部国際政治経済学科にあつては二松学舎共通科目22単位、国際政治経済学部共通科目12単位、学科共通科目20単位、専門科目70単位の計124単位とし、国際経営学科にあつては、二松学舎共通科目22単位、国際政治経済学部共通科目12単位、学科共通科目16単位、専門科目74単位の計124単位とする。

(教育職員免許状を取得しようとする者の履修方法)

第29条 教育職員免許状の授与を受けようとする者は、前条各号のほか、その免許状の種類に応じて教育職員免許法に規定するそれぞれの課程の科目の単位を修得しなければならない。

2 前項の教育職員免許状の種類及び科目は、次のとおりである。

文学部 国文学科	中学校教諭一種免許状	国語
	高等学校教諭一種免許状	国語・書道
文学部 中国文学科	中学校教諭一種免許状	国語・中国語
	高等学校教諭一種免許状	国語・書道・中国語
文学部 歴史文化学科	中学校教諭一種免許状	社会
	高等学校教諭一種免許状	地理歴史
国際政治経済学部	中学校教諭一種免許状	社会
国際政治経済学科	高等学校教諭一種免許状	公民

(司書教諭の資格を取得しようとする者の履修方法)

第30条 司書教諭の資格を取得しようとする者は、教育職員免許法に定める教諭の普通免許状を有し、学校図書館司書教諭講習規程に定める授業科目及び単位数を修得しなければならない。

(司書の資格を取得しようとする者の履修方法)

第30条の2 司書の資格を取得しようとする者は、図書館法施行規則に基づき本学に定める図書館司書に関する科目及び単位数を修得しなければならない。

(学芸員の資格を取得しようとする者の履修方法)

第30条の3 学芸員の資格を取得しようとする者は、博物館法施行規則に基づき本学に定める学芸員養成のための科目及び単位数を修得しなければならない。

(日本語教員養成課程の履修方法)

第31条 日本語教員の資格を取得しようとする者は、日本語教員養成のための科目の単位数を修得しなければならない。

(履修の手続)

第32条 学生は、毎学年の始めにその学年度の履修科目を選択決定の上、届け出なければならない。ただし、秋学期に復学する者及び本学則第14条ただし書きに該当する者の場合は、学期の始めに届け出ることができる。

2 実施方法に関し必要な事項は学部履修規程で定める。

(試験及び単位の認定)

第33条 授業科目の単位の認定は、試験による。試験は、各学期ごとに、又は年度末に行い、試験に合格した者には、授業科目所定の単位を与える。ただし、卒業研究等については、その学修の成果をもって試験の成績にかえることができる。

2 他大学等における履修単位の認定は、第37・38・39条の規定によるものとする。

(受験の条件)

第34条 試験は、履修した授業科目でなければ、受けることができない。

2 授業出席回数が定められた回数に満たない者は、試験を受けることができない。

3 授業料等所定の学納金未納の者は、その納入後でなければ試験を受けることができない。

4 休学中の者は、試験を受けることができない。

(追試験及び再試験)

第35条 病気その他やむを得ない事情で試験を受けられなかった者は、追試験を願い出ることができる。

2 前項のほか、特に本大学が必要と認めた者に対し、再試験を行うことがある。

3 追試験及び再試験については、別に定める。

(成績の評価)

第36条 試験の評価は、S (100～90点)・A (89～80点)・B (79～70点)・C (69～60点)・D (59～0点)の5種の標語をもって表し、S・A・B・Cを合格とする。なお、他大学等による単位の認定はZと表記する。

2 成績評価による学業成績を総合的に判断する指標として、GPA (Grade Point Average) を用いる。GPAは単年度及び通算の2通りを算出する。

3 前項に定めるGPAは、成績評価のうち、Sに4.0、Aに3.0、Bに2.0、Cに1.0、不合格の成績評価に0をそれぞれ成績評価係数として与え、各授業科目の単位数にその成績評価係数を乗じて得た積の合計を、履修した授業科目の総単位数で除して算出する。

ただし、Zとして表記された科目は除く。

(他の大学又は短期大学における授業科目の履修等)

第37条 教育上有益と認めるときは、他の大学又は短期大学との協議により、学生が当該他大学等において履修した授業科目について修得した単位を、60単位を超えない範囲で本大学において修得したものとみなすことができる。その規定は、別に定める。

(大学以外の教育施設等における学修)

第38条 教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学または高等専門学校の特攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本大学における授業科目の履修とみなし、必要な単位を与えることがある。その規定は、別に定める。

2 前項により与えることのできる単位数は、前条により本大学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

(入学前の既修得単位等の認定)

第39条 教育上有益と認めるときは、学生が本大学に入学する以前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位(第54条に規定する科目等履修生として修得した単位を含む)を本大学における授業科目の履修により修得したものとみなすことがある。

2 教育上有益と認めるときは、学生が本大学に入学する以前に行った前条第一項に規定する学修を本大学における履修とみなし必要な単位を与えることがある。

3 前二項により修得したものとみなし又は与えることのできる単位数は、編入学等の場合を除き、本大学において修得した単位以外のものについて合わせて60単位を超えないものとする。その規定は、別に定める。

## 第9章 卒業及び学位

(卒業)

第40条 4ヵ年以上在学し、第28条の規定により所定の科目を履修し、文学部にあっては124単位以上、国際政治経済学部にあつては124単位以上を取得した者には教授会の意見を聴いて学長が承認した後、卒業証書・学位記を授与する。

2 卒業の時期は、年度末とする。ただし、学部教授会の意見を聴き学長が承認した場合は、春学期の終りとするすることができる。

(学位)

第41条 本大学で授与する学位は、次のとおりとする。

文学部	国文学科	学士(文学)
	中国文学科	学士(文学)
	都市文化デザイン学科	学士(文学)
	歴史文化学科	学士(文学)
国際政治経済学部	国際政治経済学科	学士(国際政治経済学)
	国際経営学科	学士(経営学)

## 第10章 休学・退学・転学・留学等

(欠 席)

第42条 学生が病気その他特別な事由により欠席する時は、必ずその理由を添えて届けなければならない。

(休 学)

第43条 学生が病気その他特別な事由により6ヵ月以上にわたって通学できない場合は、所定の手続きを経て休学することができる。

- 2 病気のため修学することが適当でないと認められる者で、前項の手続を行わない者については、学長は休学を命ずることができる。
- 3 休学期間は、1年以内とする。ただし、休学理由の事情等を勘案し、休学の始期(学期の途中から休学する者の場合は当該学期の始期とみなす)から起算して2年間を上限として学期単位で延長を認めることができる。
- 4 休学期間は、通算して4年を超えることはできない。
- 5 前項の休学期間は、修業年限及び在学年限に算入しない。

(復 学)

第44条 休学中の者は、休学の事由が消滅した時は、所定の手続きを経て復学することができる。

- 2 休学者の復学は、各学期の始めとする。

(退 学)

第45条 学生がやむを得ない事情で退学する時は、理由を添えて保証人連署の上、所定の手続きを経なければならない。

(除 籍)

第46条 次の各号の一に該当する者は、学長が除籍する。

- 一 授業料その他規定された納入金を納入しない者
- 二 所定の在学年限を超えた者
- 三 第43条第3項及び第4項に定める休学期間を超えて、なお修学できない者

(転 学)

第47条 本大学から他の大学に入学又は転学を希望する者は、転学願を提出し学長の許可を得なければならない。

- 2 他の大学から本学への転学を希望する者があるときは、学長はその理由によってこれを許可することがある。

(留 学)

第48条 教育上有益と認めるときは、学生が外国の大学又は短期大学(以下「外国の大学等」という)に留学することを許可することがある。

- 2 前項の規定により外国の大学等に留学した期間は、第12条の修業年数に算入することができる。
- 3 外国の大学等で修得した単位については、第37条の規定を準用する。

4 他大学等における修得単位と外国の大学等における修得単位の双方を認定する場合には、双方を合わせて60単位を超えないものとする。

5 留学に関する規定は、別に定める。

#### 第11章 賞 罰

##### (褒 賞)

第49条 本大学生で、学術が優秀で操行の善良な者は、教授会の議を経て、これを賞することができる。

##### (懲 戒)

第50条 本大学生で、学則に違反し、校内の風紀を乱し、校具を汚損し、又は学生の本分に反する行為のあった者は、教授会の意見を聴いて、その軽重に従って学長が懲戒を行う。

2 懲戒は訓告・停学・退学の三種とする。

3 前項の退学は、次の各号の一に該当する者に対して、これを行う。

- 一 性行不良で改善の見込がないと認められる者
- 二 学力劣等で成業の見込がないと認められる者
- 三 正当の理由がなくて出席常でない者
- 四 学校の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

4 試験の不正行為に対する処分等については、別に定める。

#### 第12章 奨学制度

第51条 (削除)

##### (奨学生)

第52条 本大学の学生で、経済的な理由により学費の支弁が困難と認められ、人物・学業成績等の評価が良好な者には、奨学金を給付する。

2 奨学生に関する規定は、別に定める。

##### (奨学生の取り消し)

第53条 奨学生に採用された者が、学業研究を怠り、もしくは不都合な行為があった時は、支給された奨学金を返納させることがある。

#### 第13章 科目等履修生・委託研修生・外国人留 学生

##### (科目等履修生)

第54条 本大学の学生以外の者で、学部開設された1又は複数の授業科目の履修を希望する者がある時は、学部の教育に支障のない場合に限り、選考のうえ、科目等履修生として、これを許可することができる。

2 科目等履修生は、1科目又は数科目を履修する科目履修生、及び特定の分野の複数の科目を履修するコース履修生とする。

3 科目等履修の期間は、当該年度内の定められた期間とする。ただし、引続き履修を希

望する者には許可することがある。

4 科目等履修生で、その履修科目の試験に合格した者には、その科目に関する単位を認定する。

5 科目等履修生の納付金は、別表（三）のとおりとする。

6 科目等履修生について必要な事項は、別に定める。

（委託研修生）

第55条 公共機関等から、その所属職員の研修について委託の願い出がある時は、正規の学生の就学を妨げない範囲において、受け入れを許可することができる。

2 前項の委託研修生の委託料は、別表（三）のとおりとする。

3 委託研修生の受け入れ手続等については、別に定める。

（外国人留学生）

第56条 外国人で大学において教育を受ける目的をもって入国し、本大学に入学を希望する者がある時は、教授会で選考の上、外国人留学生として入学を許可することがある。

2 外国人留学生の受け入れ方法並びに科目履修等の特例については、別に定める。

#### 第14章 学生納付金等

（検定料等）

第57条 本大学における入学検定料、入学金及び授業料等学生納付金の額は別表（二）のとおりとする。

2 前項に規定する授業料等の納入時期、方法等については、別に定める。

（休学の場合の授業料等）

第58条 休学を許可された者の授業料等納付金の扱いは別に定める。

（納付した授業料等）

第59条 既に納入した入学金・授業料等は、いかなる理由があってもこれを返還しない。ただし、入学試験合格者のうち、指定した期日までに入学辞退届を提出した者には、入学金を除く学生納付金を返還することができる。

#### 第15章 公開講座

（公開講座）

第60条 社会人の教養を高め、文化の向上に資するため、本大学に公開講座を開設することがある。

#### 第16章 図書館

（図書館）

第61条 本大学に、附属図書館を置く。

2 附属図書館に関する規定は、別に定める。

#### 第17章 研究所

（研究所）

第62条 本大学に、附置研究所を置く。

2 附置研究所に関する規定は、別に定める。

#### 第18章 保健施設

(保健施設)

第63条 本大学は、教職員及び学生のために医務室を設置し、一般養護に関する任務のほか、健康増進に関する指導を行う。

2 医務室の職員は次のとおりとする。

医師・保健婦

3 医務室に関する規定は、別に定める。

#### 第19章 学寮

(学寮)

第64条 本大学に、学寮を設けることができる。

2 学寮に関する規定は、別に定める。

別表（一）

<大学共通>

区分	授業科目名	必修・選択	単位数	配当年次	備考		
二松学舎共通科目	基礎ゼミナール	必修	2	1			
	自校教育科目	必修	2	1			
	未来ビジョン科目	ICT教育科目	必修	2	1・2		
		数理・データ教育科目	必修	2	1・2		
		キャリア教育科目	必修	2	1・2		
		語学教育科目	必修	1	1・2		
	総合教養科目	文学部国文学科、都市文化デザイン学科、歴史文化学科は総合教養科目の外国語※から4科目選択。 文学部中国文学科は中国語基礎演習①A・B及び②A・Bを履修。 国際政治経済学部は英語4技能A・B、トピックA・Bを履修。	必修	1	1・2		
		日本国憲法	選択	2	1・2		
		言語学	選択	2	1・2		
		民俗学	選択	2	1・2		
		哲学	選択	2	1・2		
		倫理学	選択	2	1・2		
		法学	選択	2	1・2		
		宗教学	選択	2	1・2		
		心理学	選択	2	1・2		
		ジェンダー論	選択	2	1・2		
		歴史と文化	日本史	選択	2	1・2	
			西洋史	選択	2	1・2	
			美術史	選択	2	1・2	
			仏教史	選択	2	1・2	
芸術学	選択		2	1・2			
東洋史	選択		2	1・2			
欧米文化史	選択		2	1・2			
二松学舎共通科目	総合教養科目	言語と文学	総合英語ⅠA	選択	1	1・2	※
			総合英語ⅠB	選択	1	1・2	※
			総合英語ⅡA	選択	1	1・2	※
			総合英語ⅡB	選択	1	1・2	※
			総合英語ⅢA	選択	1	1・2	※
			総合英語ⅢB	選択	1	1・2	※
			総合英語ⅣA	選択	1	1・2	※
			総合英語ⅣB	選択	1	1・2	※
			総合英語（文）A	選択	1	1・2	※
			総合英語（文）B	選択	1	1・2	※
			短期海外研修①	選択	2	1・2	集中
			短期海外研修②	選択	2	1・2	集中
			短期海外研修③	選択	2	1・2	集中
			短期海外研修④	選択	2	1・2	集中
			ドイツ語①A	選択	1	1・2	※
			ドイツ語①B	選択	1	1・2	※
			ドイツ語②A	選択	1	1・2	※
			ドイツ語②B	選択	1	1・2	※
			フランス語①A	選択	1	1・2	※
			フランス語①B	選択	1	1・2	※
フランス語②A	選択	1	1・2	※			
フランス語②B	選択	1	1・2	※			
ロシア語①A	選択	1	1・2	※			
ロシア語①B	選択	1	1・2	※			

二松学舎共通科目	総合教養科目	言語と文学	ロシア語②A	選択	1	1・2	※
			ロシア語②B	選択	1	1・2	※
			中国語①A	選択	1	1・2	※
			中国語①B	選択	1	1・2	※
			中国語②A	選択	1	1・2	※
			中国語②B	選択	1	1・2	※
			韓国語①A	選択	1	1・2	※
			韓国語①B	選択	1	1・2	※
			韓国語②A	選択	1	1・2	※
			韓国語②B	選択	1	1・2	※
			日本語①A	選択	1	1・2	留学生対象
			日本語①B	選択	1	1・2	留学生対象
			日本語②中級A	選択	1	1・2	留学生対象
			日本語②中級B	選択	1	1・2	留学生対象
			日本語②上級A	選択	1	1・2	留学生対象
			日本語②上級B	選択	1	1・2	留学生対象
			日本語③中級A	選択	1	1・2	留学生対象
			日本語③中級B	選択	1	1・2	留学生対象
			日本語③上級ⅠA	選択	1	1・2	留学生対象
			日本語③上級ⅠB	選択	1	1・2	留学生対象
			日本語③上級ⅡA	選択	1	1・2	留学生対象
			日本語③上級ⅡB	選択	1	1・2	留学生対象
			日本語③上級ⅢA	選択	1	1・2	留学生対象
			日本語③上級ⅢB	選択	1	1・2	留学生対象
			日本語④A	選択	1	1・2	留学生対象
			日本語④B	選択	1	1・2	留学生対象
日本事情A	選択	2	1・2	留学生対象			
日本事情B	選択	2	1・2	留学生対象			
日本文学	選択	2	1・2				
中国文学	選択	2	1・2				
欧米文学	選択	2	1・2				
漢文学	選択	2	1・2				
日本語教育概論A	選択	2	1・2				
日本語教育概論B	選択	2	1・2				
二松学舎共通科目	総合教養科目	科学と情報	環境科学	選択	2	1・2	
			宇宙科学	選択	2	1・2	
			地理学	選択	2	1・2	
			基礎数学	選択	2	1・2	
			情報科学	選択	2	1・2	
			プログラミング入門A	選択	2	1・2	
			プログラミング入門B	選択	2	1・2	
			情報処理アドヴァンス	選択	2	1・2	
			データベース演習	選択	2	1・2	
			地球環境論	選択	2	1・2	
			情報システム概論	選択	2	1・2	
			健康と福祉	健康スポーツ科学	選択	2	1・2
		健康スポーツ①		選択	2	1・2	
		健康スポーツ②		選択	2	1・2	
		シーズンスポーツ①		選択	2	1・2	集中
		シーズンスポーツ②		選択	2	1・2	集中
		学校ボランティア論		選択	2	1・2	
		介護等体験事前指導	選択	2	1・2		
介護等体験	選択	1	1・2				

<文学部>

区分	授業科目名	必修・選択	単位数	配当年次	備考
文学部共通科目	文学入門	必修	2	1	
	漢学と文章表現A	必修	2	1	
	漢学と文章表現B	必修	2	1	
	人文学とビジネスデザイン	選択	2	2	2科目4単位選択必修
	人文学と教育	選択	2	2	
	人文学とコミュニケーション	選択	2	2	

<国文学科>

区分	授業科目名	必修・選択	単位数	配当年次	備考		
学科共通科目	日本文学概論A	必修	2	1			
	日本文学概論B	必修	2	1			
	日本語学概論①A	必修	2	1			
	日本語学概論①B	必修	2	1			
	日本文学全史A	必修	2	1			
	日本文学全史B	必修	2	1			
	漢文学概論(春)	選択	2	1・2	3科目6単位選択必修		
	漢文学概論(秋)	選択	2	1・2			
	古典文学研究入門(春)	選択	2	1・2			
	古典文学研究入門(秋)	選択	2	1・2			
	近代文学研究入門(春)	選択	2	1・2			
	近代文学研究入門(秋)	選択	2	1・2			
	表象文化研究入門(春)	選択	2	1・2			
	表象文化研究入門(秋)	選択	2	1・2			
専門科目	ゼミナール	プレゼミ(国文学・上代)	選択	2		2	2科目4単位選択必修
		プレゼミ(国文学・中古)	選択	2		2	
		プレゼミ(国文学・中世)	選択	2	2		
		プレゼミ(国文学・近世)	選択	2	2		
		プレゼミ(国文学・近代)	選択	2	2		
		プレゼミ(映像・演劇・メディア①)	選択	2	2		
		プレゼミ(映像・演劇・メディア②)	選択	2	2		
		プレゼミ(芸能演劇)	選択	2	2		
		プレゼミ(日本語学・古典語)	選択	2	2		
		プレゼミ(日本語学・現代語)	選択	2	2		
		ゼミナールIA	必修	2	3		
	ゼミナールIB	必修	2	3			
専門科目	ゼミナール	ゼミナールIIA	必修	2	4		
		ゼミナールIIB	必修	2	4		
		卒業研究	必修	6	4		
	専門科目I	国文学史IA	選択	2	2・3		
		国文学史IB	選択	2	2・3		
		国文学史IIA	選択	2	2・3		
		国文学史IIB	選択	2	2・3		
		国文学史IIIA	選択	2	2・3		
		国文学史IIIB	選択	2	2・3		
		漢文学IA	選択	1	2・3		
		漢文学IB	選択	1	2・3		
		漢文学IIA	選択	1	2・3		
		漢文学IIB	選択	1	2・3		
		表象メディア文化講義A	選択	2	2・3		
		表象メディア文化講義B	選択	2	2・3		
		芸能・演劇文化講義A	選択	2	2・3		
		芸能・演劇文化講義B	選択	2	2・3		
		映像・演劇文化講義A	選択	2	2・3		
		映像・演劇文化講義B	選択	2	2・3		

		芸能・演劇史①	選択	2	2・3		
		芸能・演劇史②	選択	2	2・3		
		芸能・演劇史③	選択	2	2・3		
		芸能・演劇史④	選択	2	2・3		
		都市文化デザイン学講義①	選択	2	2・3		
		都市文化デザイン学講義②	選択	2	2・3		
		異文化コミュニケーション	選択	2	2・3		
		言語の習得と理解の過程	選択	2	2・3		
		日本語教育史	選択	2	2・3		
専門科目	専門科目 I	日本文化史	選択	2	2・3		
		日本社会史	選択	2	2・3		
		現代日本研究A	選択	2	2・3		
		現代日本研究B	選択	2	2・3		
		国文学講義①A	選択	2	2・3		
		国文学講義①B	選択	2	2・3		
		国文学講義②A	選択	2	2・3		
		国文学講義②B	選択	2	2・3		
		国文学講義③A	選択	2	2・3		
		国文学講義③B	選択	2	2・3		
		国文学講義④A	選択	2	2・3		
		国文学講義④B	選択	2	2・3		
		国文学講義⑤A	選択	2	2・3		
		国文学講義⑤B	選択	2	2・3		
		国文学講義⑥A	選択	2	2・3		
		国文学講義⑥B	選択	2	2・3		
		日本文学講読①A	選択	2	2・3		
		日本文学講読①B	選択	2	2・3		
		日本文学講読②A	選択	2	2・3		
		日本文学講読②B	選択	2	2・3		
		日本文学講読③A	選択	2	2・3		
		日本文学講読③B	選択	2	2・3		
		日本文学講読④A	選択	2	2・3		
		日本文学講読④B	選択	2	2・3		
		日本文学講読⑤A	選択	2	2・3		
		日本文学講読⑤B	選択	2	2・3		
		日本文学講読⑥A	選択	2	2・3		
		日本文学講読⑥B	選択	2	2・3		
		専門科目	専門科目 I	書道 I A	選択	1	2・3
				書道 I B	選択	1	2・3
				書道 II A	選択	1	2・3
				書道 II B	選択	1	2・3
書道理論A	選択			2	2・3		
書道理論B	選択			2	2・3		
書道鑑賞A	選択			2	2・3		
書道鑑賞B	選択			2	2・3		
表象メディア講義①A	選択			2	2・3		
表象メディア講義①B	選択			2	2・3		
表象メディア講義②A	選択			2	2・3		
表象メディア講義②B	選択			2	2・3		
古典芸能実践①A	選択			2	2・3		
古典芸能実践①B	選択			2	2・3		
古典芸能実践②A	選択			2	2・3		
古典芸能実践②B	選択			2	2・3		
メディア・コミュニケーション講義	選択			2	2・3		

		都市文化デザイン学講義③	選択	2	2・3		
		映像制作演習	選択	2	2・3		
		コンテンツ企画演習	選択	2	2・3		
		日本語学講義①A	選択	2	2・3		
		日本語学講義①B	選択	2	2・3		
		日本語学講義②A	選択	2	2・3		
		日本語学講義②B	選択	2	2・3		
		日本語の構造①	選択	2	2・3		
		日本語の構造②	選択	2	2・3		
		中国語中級会話①	選択	2	2・3		
		中国語中級会話②	選択	2	2・3		
専門科目	専門科目 I	韓国語中級会話①	選択	2	2・3		
		韓国語中級会話②	選択	2	2・3		
		比較文化講義A	選択	2	2・3		
		比較文化講義B	選択	2	2・3		
	専門科目 II	国文学研究①A	選択	2	3・4		
		国文学研究①B	選択	2	3・4		
		国文学研究②A	選択	2	3・4		
		国文学研究②B	選択	2	3・4		
		国文学研究③A	選択	2	3・4		
		国文学研究③B	選択	2	3・4		
		国文学研究④A	選択	2	3・4		
		国文学研究④B	選択	2	3・4		
		国文学研究⑤A	選択	2	3・4		
		国文学研究⑤B	選択	2	3・4		
		国文学研究⑥A	選択	2	3・4		
		国文学研究⑥B	選択	2	3・4		
		比較文学・文化講義A	選択	2	3・4		
		比較文学・文化講義B	選択	2	3・4		
		表象メディア研究①A	選択	2	3・4		
		表象メディア研究①B	選択	2	3・4		
		表象メディア研究②A	選択	2	3・4		
		表象メディア研究②B	選択	2	3・4		
		芸能・演劇研究①A	選択	2	3・4		
		芸能・演劇研究①B	選択	2	3・4		
		芸能・演劇研究②A	選択	2	3・4		
		芸能・演劇研究②B	選択	2	3・4		
		芸能・演劇研究③A	選択	2	3・4		
		芸能・演劇研究③B	選択	2	3・4		
	専門科目	専門科目 I	日本語学研究①A	選択	2	3・4	
			日本語学研究①B	選択	2	3・4	
			日本語学研究②A	選択	2	3・4	
			日本語学研究②B	選択	2	3・4	
対照言語学研究①			選択	2	3・4		
対照言語学研究②			選択	2	3・4		
対照言語学研究③			選択	2	3・4		
日本文学と思想A			選択	2	3・4		
日本文学と思想B			選択	2	3・4		
古典文学特殊研究A			選択	2	3・4		
古典文学特殊研究B			選択	2	3・4		
近代文学特殊研究A			選択	2	3・4		
近代文学特殊研究B			選択	2	3・4		
現代文学特殊研究A			選択	2	3・4		
現代文学特殊研究B	選択	2	3・4				

	II	創作実践①A	選択	2	3・4	
		創作実践①B	選択	2	3・4	
		創作実践②A	選択	2	3・4	
		創作実践②B	選択	2	3・4	
		創作実践③A	選択	2	3・4	
		創作実践③B	選択	2	3・4	
		古典芸能実践③A	選択	2	3・4	
		古典芸能実践③B	選択	2	3・4	
		古典芸能実践④A	選択	2	3・4	
		古典芸能実践④B	選択	2	3・4	
		芸能・演劇特殊研究①A	選択	2	3・4	
		芸能・演劇特殊研究①B	選択	2	3・4	
		芸能・演劇特殊研究②A	選択	2	3・4	
専門科目	専門科目 II	芸能・演劇特殊研究②B	選択	2	3・4	
		表象メディア特殊研究A	選択	2	3・4	
		表象メディア特殊研究B	選択	2	3・4	
		日本語学特殊研究①A	選択	2	3・4	
		日本語学特殊研究①B	選択	2	3・4	
		日本語学特殊研究②A	選択	2	3・4	
		日本語学特殊研究②B	選択	2	3・4	
		言語学概論A	選択	2	3・4	
		言語学概論B	選択	2	3・4	
		言語と社会A	選択	2	3・4	
		言語と社会B	選択	2	3・4	
履修要件	<p>二松学舎共通科目から22単位（うち総合教養科目から8単位）、学部共通科目から10単位、学科共通科目から18単位、専門科目から74単位以上、計124単位以上修得すること。（履修科目の登録の上限：40単位（年間））</p> <p>なお、専門科目のうち専門科目 I の科目から18単位、専門科目 II の科目から18単位を選択必修とする。専門科目には、プレゼミ（4単位選択必修）、ゼミナール I、II（各4単位必修）、卒業研究（6単位必修）、他学科他専門科目（20単位選択必修）を含む。</p>					

<中国文学科>

区分	授業科目名	必修・選択	単位数	配当年次	備考
学科共通科目	中国学入門A	必修	1	1	
	中国学入門B	必修	1	1	
	基礎訓読法A	必修	1	1	
	基礎訓読法B	必修	1	1	
	日本語学概論②A	必修	2	1	
	日本文学概説A	必修	2	1	
	中国文学史A	選択	2	1・2	10単位以上選択必修
	中国文学史B	選択	2	1・2	
	中国思想史A	選択	2	1・2	
	中国思想史B	選択	2	1・2	
学科共通科目	日本漢学概論A	選択	2	1・2	10単位以上選択必修
	日本漢学概論B	選択	2	1・2	
	中国書道史A	選択	2	1・2	
	中国書道史B	選択	2	1・2	
	基礎韓国語演習①A	選択	1	1・2	
	基礎韓国語演習①B	選択	1	1・2	
	基礎韓国語演習②A	選択	1	1・2	
	基礎韓国語演習②B	選択	1	1・2	
	書道①A	選択	1	1・2	
	書道①B	選択	1	1・2	
	書道②A	選択	1	1・2	
	書道②B	選択	1	1・2	
	日本語学概論②B	選択	2	1・2	

		日本文学概説B	選択	2	1・2			
		国文法演習A	選択	1	1・2			
		国文法演習B	選択	1	1・2			
		漢字情報処理	選択	2	1・2			
専門科目	ゼミナール	ブレゼミ (中国文学)	選択	2	2	2科目4単位選択必修		
		ブレゼミ (日本漢学)	選択	2	2			
		ブレゼミ (アジア史)	選択	2	2			
		ブレゼミ (中国語)	選択	2	2			
		ブレゼミ (韓国語)	選択	2	2			
		ブレゼミ (書道)	選択	2	2			
		ゼミナールⅠA	必修	2	3			
		ゼミナールⅠB	必修	2	3			
		ゼミナールⅡA	必修	2	4			
		ゼミナールⅡB	必修	2	4			
				卒業研究	必修	6	4	
専門科目	専門科目Ⅰ	日本漢学演習①	選択	2	2・3			
		日本漢学演習②	選択	2	2・3			
		日本漢学演習③	選択	2	2・3			
		日本漢学演習④	選択	2	2・3			
		中国語中級会話①	選択	2	2・3			
		中国語中級会話②	選択	2	2・3			
		中国語中級会話③	選択	2	2・3			
		中国語中級会話④	選択	2	2・3			
		中国語中級表現①	選択	2	2・3			
		中国語中級表現②	選択	2	2・3			
		中国語中級表現③	選択	2	2・3			
		中国語中級表現④	選択	2	2・3			
		中国語中級読解①	選択	2	2・3			
		中国語中級読解②	選択	2	2・3			
		中国語中級読解③	選択	2	2・3			
		中国語中級読解④	選択	2	2・3			
		韓国語中級会話①	選択	2	2・3			
		韓国語中級会話②	選択	2	2・3			
		韓国語中級会話③	選択	2	2・3			
		韓国語中級会話④	選択	2	2・3			
		韓国語中級表現①	選択	2	2・3			
		韓国語中級表現②	選択	2	2・3			
		韓国語中級表現③	選択	2	2・3			
		韓国語中級表現④	選択	2	2・3			
				韓国語中級読解①	選択	2	2・3	
				韓国語中級読解②	選択	2	2・3	
				韓国語中級読解③	選択	2	2・3	
				韓国語中級読解④	選択	2	2・3	
		書道文化演習 楷書の古典①A	選択	1	2・3			
		書道文化演習 楷書の古典①B	選択	1	2・3			
		書道文化演習 楷書の古典②A	選択	1	2・3			
		書道文化演習 楷書の古典②B	選択	1	2・3			
		書道文化演習 行書の古典①A	選択	1	2・3			
		書道文化演習 行書の古典①B	選択	1	2・3			
		書道文化演習 行書の古典②A	選択	1	2・3			
		書道文化演習 行書の古典②B	選択	1	2・3			
		書道文化演習 草書の古典①A	選択	1	2・3			
		書道文化演習 草書の古典①B	選択	1	2・3			
		書道文化演習 かなの古典①A	選択	1	2・3			

専門科目	専門科目 I	書道文化演習 かなの古典①B	選択	1	2・3			
		書道文化演習 漢字・かな交じりの書と古典A	選択	1	2・3			
		書道文化演習 漢字・かな交じりの書と古典B	選択	1	2・3			
		書道文化演習 書道作品制作①A	選択	1	2・3			
		書道文化演習 書道作品制作①B	選択	1	2・3			
		書道文化演習 書道作品制作②A	選択	1	2・3			
		書道文化演習 書道作品制作②B	選択	1	2・3			
		中国文学概論A	選択	2	2・3			
		中国文学概論B	選択	2	2・3			
		中国文学講読①	選択	2	2・3			
		中国文学講読②	選択	2	2・3			
		中国文学講読③	選択	2	2・3			
		中国文学講読④	選択	2	2・3			
		中国近現代文学史A	選択	2	2・3			
		中国近現代文学史B	選択	2	2・3			
		中国思想概論A	選択	2	2・3			
		中国思想概論B	選択	2	2・3			
		専門科目	専門科目 I	中国思想史講読①	選択	2	2・3	
				中国思想史講読②	選択	2	2・3	
中国思想史講読③	選択			2	2・3			
中国思想史講読④	選択			2	2・3			
東アジア史学講読①	選択			2	2・3			
東アジア史学講読②	選択			2	2・3			
比較文学・文化講義③A	選択			2	2・3			
比較文学・文化講義③B	選択			2	2・3			
海外（中国）研修講座①	選択			2	2・3	集中		
海外（中国）研修講座②	選択			2	2・3	集中		
日本漢文学史A	選択			2	2・3			
日本漢文学史B	選択			2	2・3			
日本漢学講読①	選択			2	2・3			
日本漢学講読②	選択			2	2・3			
国文学講義①A	選択			2	2・3			
国文学講義①B	選択			2	2・3			
国文学講義②A	選択			2	2・3			
国文学講義②B	選択			2	2・3			
国文学講義③A	選択			2	2・3			
国文学講義③B	選択			2	2・3			
国文学講義④A	選択			2	2・3			
国文学講義④B	選択			2	2・3			
国文学講義⑤A	選択			2	2・3			
国文学講義⑤B	選択			2	2・3			
国文学講義⑥A	選択			2	2・3			
国文学講義⑥B	選択			2	2・3			
海外社会事情Ⅱ（中国）A	選択			2	2・3			
海外社会事情Ⅱ（中国）B	選択			2	2・3			
専門科目	専門科目 I			比較文学・文化論③A	選択	2	2・3	
				比較文学・文化論③B	選択	2	2・3	
				比較文学・文化講義④A	選択	2	2・3	
				比較文学・文化講義④B	選択	2	2・3	
		韓国文学史A	選択	2	2・3			
		韓国文学史B	選択	2	2・3			
		比較文学・文化論④A	選択	2	2・3			
		比較文学・文化論④B	選択	2	2・3			
		海外社会事情Ⅰ（韓国）A	選択	2	2・3			

専門科目	I	海外社会事情 I (韓国) B	選択	2	2・3		
		海外(韓国)研修講座①	選択	2	2・3	集中	
		海外(韓国)研修講座②	選択	2	2・3	集中	
		書道文化講義 書道名品鑑賞①A	選択	2	2・3		
		書道文化講義 書道作品鑑賞①B	選択	2	2・3		
		書道文化講義 日本書道史A	選択	2	2・3		
		書道文化講義 日本書道史B	選択	2	2・3		
	専門科目II	中国文学研究①	選択	2	3・4		
		中国文学研究②	選択	2	3・4		
		中国文学研究③	選択	2	3・4		
		中国文学研究④	選択	2	3・4		
		中国文学研究⑤	選択	2	3・4		
		中国文学研究⑥	選択	2	3・4		
		中国思想史研究①	選択	2	3・4		
中国思想史研究②		選択	2	3・4			
中国思想史研究③		選択	2	3・4			
中国思想史研究④		選択	2	3・4			
中国文学と思想A	選択	2	3・4				
中国文学と思想B	選択	2	3・4				
専門科目	専門科目II	日本漢学研究①	選択	2	3・4		
		日本漢学研究②	選択	2	3・4		
		中国語上級会話①	選択	2	3・4		
		中国語上級会話②	選択	2	3・4		
		中国語上級表現①	選択	2	3・4		
		中国語上級表現②	選択	2	3・4		
		中国語上級読解①	選択	2	3・4		
		中国語上級読解②	選択	2	3・4		
		中国語上級読解③	選択	2	3・4		
		中国語上級読解④	選択	2	3・4		
		ビジネス中国語①	選択	2	3・4		
		ビジネス中国語②	選択	2	3・4		
		比較文学・文化研究②A	選択	2	3・4		
		比較文学・文化研究②B	選択	2	3・4		
		比較文学・文化研究③A	選択	2	3・4		
		比較文学・文化研究③B	選択	2	3・4		
		比較文学・文化研究④A	選択	2	3・4		
		比較文学・文化研究④B	選択	2	3・4		
		韓国語上級会話①	選択	2	3・4		
		韓国語上級会話②	選択	2	3・4		
		韓国語上級表現①	選択	2	3・4		
		韓国語上級表現②	選択	2	3・4		
		韓国語上級表現③	選択	2	3・4		
		韓国語上級表現④	選択	2	3・4		
		韓国語上級読解①	選択	2	3・4		
		韓国語上級読解②	選択	2	3・4		
		ビジネス韓国語①	選択	2	3・4		
		ビジネス韓国語②	選択	2	3・4		
			韓国文化研究A	選択	2	3・4	
			韓国文化研究B	選択	2	3・4	
書道表現研究 草書の古典②A	選択		2	3・4			
書道表現研究 草書の古典②B	選択		2	3・4			
書道表現研究 かなの古典②A	選択		2	3・4			
書道表現研究 かなの古典②B	選択		2	3・4			
	書道表現研究 隷書・篆書の古典A	選択	2	3・4			

専門科目	専門科目 II	書道表現研究 隸書・篆書の古典B	選択	2	3・4	
		書道表現研究 細字書と篆刻の古典A	選択	2	3・4	
		書道表現研究 細字書と篆刻の古典B	選択	2	3・4	
		書道作品制作 漢字の書①A	選択	2	3・4	
		書道作品制作 漢字の書①B	選択	2	3・4	
		書道作品制作 漢字の書②A	選択	2	3・4	
		書道作品制作 漢字の書②B	選択	2	3・4	
		書道作品制作 かなの書①A	選択	2	3・4	
		書道作品制作 かなの書①B	選択	2	3・4	
		書道作品制作 かなの書②A	選択	2	3・4	
		書道作品制作 かなの書②B	選択	2	3・4	
		書道作品制作 漢字かな交じりの書A	選択	2	3・4	
		書道作品制作 漢字かな交じりの書B	選択	2	3・4	
		書道作品制作 篆刻・刻字A	選択	2	3・4	
		書道作品制作 篆刻・刻字B	選択	2	3・4	
		中国学特殊研究（作詩法）A	選択	2	3・4	
		中国学特殊研究（作詩法）B	選択	2	3・4	
		中国文化史特殊研究	選択	2	3・4	
		中国思想史特殊研究	選択	2	3・4	
		日本漢学特殊研究A	選択	2	3・4	
		日本漢学特殊研究B	選択	2	3・4	
専門科目	専門科目 II	創作実践②A	選択	2	3・4	
		創作実践②B	選択	2	3・4	
		中国語学概論A	選択	2	3・4	
		中国語学概論B	選択	2	3・4	
		言語学概論A	選択	2	3・4	
		言語学概論B	選択	2	3・4	
		国際貿易論A	選択	2	3・4	
		国際貿易論B	選択	2	3・4	
		国際法A	選択	2	3・4	
		国際法B	選択	2	3・4	
		外国法 II A	選択	2	3・4	
		外国法 II B	選択	2	3・4	
		海外（中国）研修講座③	選択	2	3・4	集中
		比較文学・文化特殊研究④A	選択	2	3・4	
		比較文学・文化特殊研究④B	選択	2	3・4	
		韓国語学概論A	選択	2	3・4	
		韓国語学概論B	選択	2	3・4	
		書道文化特殊研究 中国書道史研究A	選択	2	3・4	
		書道文化特殊研究 中国書道史研究B	選択	2	3・4	
		書道文化特殊研究 日本書道史研究A	選択	2	3・4	
		書道文化特殊研究 日本書道史研究B	選択	2	3・4	
書道文化特殊研究 書論講読A	選択	2	3・4			
書道文化特殊研究 書論講読B	選択	2	3・4			
書道文化特殊研究 書道名品鑑賞②A	選択	2	3・4			
書道文化特殊研究 書道名品鑑賞②B	選択	2	3・4			
履修要件	<p>二松学舎共通科目から22単位（うち総合教養科目から8単位）、学部共通科目から10単位、学科共通科目から18単位、専門科目から74単位以上、計124単位以上修得すること。（履修科目の登録の上限：40単位（年間））          なお、専門科目のうち専門科目 I の科目から18単位、専門科目 II の科目から18単位を選択必修とする。専門科目には、プレゼミ（4単位選択必修）、ゼミナール I、II（各4単位必修）、卒業研究（6単位必修）、他学科他専門科目（20単位選択必修）を含む。</p>					

<都市文化デザイン学科>

区分	授業科目名	必修・選択	単位数	配当年次	備考
	都市文化デザイン学入門	必修	2	1	

学科共通科目		異文化コミュニケーション概論	必修	2	1		
		コンテンツ文化概論	必修	2	1		
		国際日本学概論	必修	2	1		
		都市社会文化概論	必修	2	1		
		観光社会学概論	必修	2	1		
		メディア学概論	必修	2	1		
		環境デザイン学概論	必修	2	1		
		英語で学ぶフランス語	選択	2	1・2	1科目2単位選択必修	
		英語で学ぶ中国語	選択	2	1・2		
専門科目	ゼミナール	プレゼミ (コンテンツ文化A)	選択	2	2	2科目4単位選択必修	
		プレゼミ (コンテンツ文化B)	選択	2	2		
		プレゼミ (観光メディアA)	選択	2	2		
		プレゼミ (観光メディアB)	選択	2	2		
		プレゼミ (国際日本学A)	選択	2	2		
		プレゼミ (国際日本学B)	選択	2	2		
		ゼミナールⅠA	必修	4	3		
		ゼミナールⅠB	必修	4	3		
		ゼミナールⅡA	必修	4	3		
		ゼミナールⅡB	必修	4	3		
		卒業研究	必修	6	4		
	専門科目Ⅰ	映像制作演習	選択	2	2・3		
		コンテンツ企画演習	選択	2	2・3		
		広告文化論演習	選択	2	2・3		
		アートビジネス演習	選択	2	2・3		
		Global English	選択	2	2・3		
	専門科目	専門科目Ⅰ	都市文化デザイン学講義①	必修	2	2・3	
			都市文化デザイン学講義②	必修	2	2・3	
			都市文化デザイン学講義③	必修	2	2・3	
都市文化デザイン学講義④			必修	2	2・3		
視覚文化論講義			選択	2	2・3		
多文化共生講義			選択	2	2・3		
マスコミ文化論講義			選択	2	2・3		
観光文化論講義			選択	2	2・3		
芸能・演劇文化講義			選択	2	2・3		
メディア・コミュニケーション講義			選択	2	2・3		
編集デザイン講義			選択	2	2・3		
ポピュラーカルチャー講義			選択	2	2・3		
専門科目Ⅱ			都市文化デザイン学研究	必修	2	3・4	
		キャラクター文化研究	選択	2	3・4		
		オーディエンス文化研究	選択	2	3・4		
		ゲーム文化研究	選択	2	3・4		
		マンガ文化研究	選択	2	3・4		
		アニメーション文化研究	選択	2	3・4		
		江戸東京文化研究	選択	2	3・4		
		都市文化デザイン学特殊研究	必修	2	3・4		
		地域ブランディング特殊研究	選択	2	3・4		
		編集デザイン特殊研究	選択	2	3・4		
		パフォーマンスアート特殊研究	選択	2	3・4		
		アニメーション文化特殊研究①	選択	2	3・4	外国人留学生特別枠編入学者対象科目	
		アニメーション文化特殊研究②	選択	2	3・4		
		文化ビジネス特殊研究①	選択	2	3・4		
		文化ビジネス特殊研究②	選択	2	3・4		
		専門科	専門科目	東アジア都市文化フィールドワーク①	選択	2	3・4
東アジア都市文化フィールドワーク②				選択	2	3・4	集中

目	Ⅱ	欧米都市文化フィールドワーク	選択	2	3・4	集中
履修要件	二松学舎共通科目から22単位（うち総合教養科目から8単位）、学部共通科目から10単位、学科共通科目から18単位、専門科目から74単位以上、計124単位以上修得すること。（履修科目の登録の上限：40単位（年間）） なお、専門科目のうち専門科目Ⅰの科目から18単位、専門科目Ⅱの科目から18単位を選択必修とする。専門科目には、プレゼミ（4単位選択必修）、ゼミナールⅠ、Ⅱ（各4単位必修）、卒業研究（6単位必修）、他学科他専門科目（20単位選択必修）を含む。					

<歴史文化学科>

区分	授業科目名	必修・選択	単位数	配当年次	備考		
学科共通科目	歴史文化概論	必修	2	1			
	日本史概論	必修	2	1			
	アジア史概論	必修	2	1			
	西洋史概論	必修	2	1			
	古文書学入門①	選択	2	1・2	5科目10単位選択必修		
	古文書学入門②	選択	2	1・2			
	地理学概説	選択	2	1・2			
	地誌学概説	選択	2	1・2			
	経済学概説	選択	2	1・2			
	哲学概説	選択	2	1・2			
	倫理学概説	選択	2	1・2			
	政治学概説	選択	2	1・2			
	社会学概説	選択	2	1・2			
専門科目	ゼミナール	プレゼミ（日本史・古代～近世）	選択	2		2	2科目4単位選択必修
		プレゼミ（日本史・近現代）	選択	2		2	
		プレゼミ（欧米史）	選択	2		2	
		プレゼミ（アジア史）	選択	2	2		
		プレゼミ（思想文化史）	選択	2	2		
		プレゼミ（芸能文化史）	選択	2	2		
専門科目	ゼミナール	ゼミナールⅠA	必修	2	3		
		ゼミナールⅠB	必修	2	3		
		ゼミナールⅡA	必修	2	4		
		ゼミナールⅡB	必修	2	4		
		卒業研究	必修	6	4		
	専門科目Ⅰ	日本社会史	選択	2	2・3		
		日本文化史	選択	2	2・3		
		日本仏教史①	選択	2	2・3		
		日本仏教史②	選択	2	2・3		
		九段学	選択	2	2・3		
		江戸東京史	選択	2	2・3		
		歴史文化フィールドワーク	選択	2	2・3	集中	
		比較文学・文化論③A	選択	2	2・3		
		比較文学・文化論③B	選択	2	2・3		
		文化交流史	選択	2	2・3		
		日本漢文学史A	選択	2	2・3		
		日本漢文学史B	選択	2	2・3		
		芸能・演劇史①	選択	2	2・3		
		芸能・演劇史②	選択	2	2・3		
		芸能・演劇史③	選択	2	2・3		
		芸能・演劇史④	選択	2	2・3		
		日本思想史	選択	2	2・3		
		アジア思想史	選択	2	2・3		
		日本史通史講義①	選択	2	2・3		
		日本史通史講義②	選択	2	2・3		
		日本史特講①	選択	2	2・3		
日本史特講②	選択	2	2・3				

専門科目	専門科目 I	日本史特講③	選択	2	2・3	
		日本史特講④	選択	2	2・3	
		考古学概論	選択	2	2・3	
		海外社会事情 I (韓国) A	選択	2	2・3	
		海外社会事情 I (韓国) B	選択	2	2・3	
		海外社会事情 II (中国) A	選択	2	2・3	
		海外社会事情 II (中国) B	選択	2	2・3	
		東アジア史学講読①	選択	2	2・3	
		東アジア史学講読②	選択	2	2・3	
		ヨーロッパ史特講	選択	2	2・3	
		多文化共生講義	選択	2	2・3	
		自然地理学講義	選択	2	2・3	
		民俗学概論	選択	2	2・3	
		日本思想史講読	選択	2	2・3	
		中国思想史講読①	選択	2	2・3	
	芸能文化史講読	選択	2	2・3		
	専門科目 II	日本古代史研究	選択	2	3・4	
		日本中世史研究	選択	2	3・4	
		日本近世史研究	選択	2	3・4	
		日本近現代史研究	選択	2	3・4	
		日本史料研究	選択	2	3・4	
		国際日本史研究	選択	2	3・4	
		日本思想史研究①	選択	2	3・4	
		日本思想史研究②	選択	2	3・4	
		江戸東京文化研究	選択	2	3・4	
		欧米文化史研究	選択	2	3・4	
		アジア文化史研究	選択	2	3・4	
人文地理学研究		選択	2	3・4		
中国思想史研究①	選択	2	3・4			
専門科目	専門科目 II	中国思想史研究②	選択	2	3・4	
		芸能・演劇研究③A	選択	2	3・4	
		芸能・演劇研究③B	選択	2	3・4	
		日本文学と思想A	選択	2	3・4	
		日本文学と思想B	選択	2	3・4	
		中国文学と思想A	選択	2	3・4	
		中国文学と思想B	選択	2	3・4	
		日本史特殊研究①	選択	2	3・4	
		日本史特殊研究②	選択	2	3・4	
		日本史特殊研究③	選択	2	3・4	
		日本史特殊研究④	選択	2	3・4	
		日本史特殊研究⑤	選択	2	3・4	
		東アジア都市文化フィールドワーク	選択	2	3・4	集中
		欧米都市文化フィールドワーク	選択	2	3・4	集中
		中国語学概論A	選択	2	3・4	
		中国語学概論B	選択	2	3・4	
		韓国語学概論A	選択	2	3・4	
		韓国語学概論B	選択	2	3・4	
		海外(中国)研修講座③	選択	2	3・4	集中
		海外(韓国)研修講座③	選択	2	3・4	集中
		東アジア史特殊研究	選択	2	3・4	
		中国文化史特殊研究	選択	2	3・4	
		欧米文化史特殊研究	選択	2	3・4	
		民俗学特殊研究①	選択	2	3・4	
		民俗学特殊研究②	選択	2	3・4	

		日本思想史特殊研究	選択	2	3・4	
		中国思想史特殊研究	選択	2	3・4	
		美術史特殊研究	選択	2	3・4	
専門科目	専門科目Ⅱ	芸能・演劇特殊研究②A	選択	2	3・4	
		芸能・演劇特殊研究②B	選択	2	3・4	
		表象メディア特殊研究A	選択	2	3・4	
		表象メディア特殊研究B	選択	2	3・4	
履修要件	二松学舎共通科目から22単位（うち総合教養科目から8単位）、学部共通科目から10単位、学科共通科目から18単位、専門科目から74単位以上、計124単位以上修得すること。（履修科目の登録の上限：40単位（年間）） なお、専門科目のうち専門科目Ⅰの科目から18単位、専門科目Ⅱの科目から18単位を選択必修とする。専門科目には、プレゼミ（4単位選択必修）、ゼミナールⅠ、Ⅱ（各4単位必修）、卒業研究（6単位必修）、他学科他専門科目（20単位選択必修）を含む。					

<国際政治経済学部>

区分	授業科目名	必修・選択	単位数	配当年次	備考	
国際政治経済学部共通科目	ICT教育科目	ITリテラシー②	必修	2	1	
	PBL科目	PBLゼミナール	必修	2	1	
	語学教育科目	外国語科目群（独・仏・露・中・韓） 総合教養科目※英語以外から選択	選択	1	1	4科目4単位選択必修
			選択	1	1	
		グローバルカレントトピックスA	選択	1	2	
		グローバルカレントトピックスB	選択	1	2	
		英語プレゼンテーションA	選択	1	2	
		英語プレゼンテーションB	選択	1	2	
		ビジネスイングリッシュA	選択	1	2	
		ビジネスイングリッシュB	選択	1	2	
		タスクリーディングA	選択	1	2	
		タスクリーディングB	選択	1	2	
	タスクリスニングA	選択	1	2		
	タスクリスニングB	選択	1	2		
教理・データ教育科目	データ分析入門	必修	2	2		
キャリア教育科目	キャリアビジョン	必修	2	3		

<国際政治経済学科>

区分	授業科目名	必修・選択	単位数	配当年次	備考	
学科共通科目	基礎科目	政治学	必修	2	1	4科目8単位選択必修
		国際関係	必修	2	1	
		経済学入門A	必修	2	1	
		経済学入門B	必修	2	1	
		法学概論A	必修	2	1	
		法学概論B	必修	2	1	
		日本史概論A	選択	2	1	
		日本史概論B	選択	2	1	
		西洋史概論	選択	2	1	
		東洋史概論	選択	2	1	
		宗教学概論	選択	2	1	
		基礎社会学A	選択	2	2	
		基礎社会学B	選択	2	2	
		基礎地理学A	選択	2	2	
		基礎地理学B	選択	2	2	
基礎地誌学	選択	2	2			
専門科	専門科	憲法A	選択	2	2	法行政専攻必修
		憲法B	選択	2	2	法行政専攻必修
		国際法A	選択	2	2	
		国際法B	選択	2	2	

科目	科目 I	国際政治学A	選択	2	2	
		国際政治学B	選択	2	2	
		政治学原論A	選択	2	2	国際政治専攻必修
		政治学原論B	選択	2	2	国際政治専攻必修
専門科目	専門科目 I	政治理論	選択	2	2	
		比較政治学A	選択	2	2	
		比較政治学B	選択	2	2	
		国際関係史	選択	2	2	
		行政学	選択	2	2	
		マクロ経済学入門A	選択	2	2	国際経済専攻選択必修
		マクロ経済学入門B	選択	2	2	
		ミクロ経済学入門A	選択	2	2	国際経済専攻選択必修
		ミクロ経済学入門B	選択	2	2	
		財政学	選択	2	2	
		金融論A	選択	2	2	
		金融論B	選択	2	2	
		民法①A	選択	2	2	
		民法①B	選択	2	2	
		商法	選択	2	2	
		刑法A	選択	2	2	
		刑法B	選択	2	2	
		行政法A	選択	2	2	
		行政法B	選択	2	2	
		海外社会事情 I	選択	2	2	
		海外社会事情 II	選択	2	2	
		海外社会事情 III	選択	2	2	
		海外社会事情 IV	選択	2	2	
		海外社会事情 V	選択	2	2	
		ビジネスIT・IA	選択	2	2	
		ビジネスIT・IB	選択	2	2	
		ビジネスIT・IIA	選択	2	2	
		ビジネスIT・IIB	選択	2	2	
専門科目	専門科目 I	TOEFL	選択	2	2	英語特別プログラム
		Cross-Cultural Communication	選択	2	2	英語特別プログラム
		Academic Writing	選択	2	2	英語特別プログラム
		Academic Reading	選択	2	2	英語特別プログラム
	専門科目 II	国際政治経済論A	選択	2	3・4	
		国際政治経済論B	選択	2	3・4	
		現代国際政治史A	選択	2	3・4	
		現代国際政治史B	選択	2	3・4	
		政治思想史A	選択	2	3・4	
		政治思想史B	選択	2	3・4	
		アジア政治史A	選択	2	3・4	
		アジア政治史B	選択	2	3・4	
		国際社会論	選択	2	3・4	
		国際機構論A	選択	2	3・4	
		国際機構論B	選択	2	3・4	
		国際安全保障論A	選択	2	3・4	
		国際安全保障論B	選択	2	3・4	
		国際協力とNGO	選択	2	3・4	
		日本政治論A	選択	2	3・4	
		日本政治論B	選択	2	3・4	
		日本政治外交史A	選択	2	3・4	
		日本政治外交史B	選択	2	3・4	

		地方自治論	選択	2	3・4			
専門科目	専門科目Ⅱ	国際政治特別講義	選択	2	3・4			
		外国書研究（政治）	選択	2	3・4			
		マクロ経済学A	選択	2	3・4			
		マクロ経済学B	選択	2	3・4			
		ミクロ経済学A	選択	2	3・4			
		ミクロ経済学B	選択	2	3・4			
		国際経済論A	選択	2	3・4			
		国際経済論B	選択	2	3・4			
		国際貿易論A	選択	2	3・4			
		国際貿易論B	選択	2	3・4			
		国際金融論A	選択	2	3・4			
		国際金融論B	選択	2	3・4			
		経済発展論	選択	2	3・4			
		日本経済論	選択	2	3・4			
		経済学特別講義	選択	2	3・4			
		外国書研究（経済）	選択	2	3・4			
		民法②A	選択	2	3・4			
		民法②B	選択	2	3・4			
		会社法A	選択	2	3・4			
		会社法B	選択	2	3・4			
		経済法	選択	2	3・4			
		税法	選択	2	3・4			
		知的財産権法	選択	2	3・4			
		民事訴訟法	選択	2	3・4			
		国際経済法	選択	2	3・4			
		国際取引法	選択	2	3・4			
		外国法A	選択	2	3・4			
		専門科目	専門科目Ⅱ	外国法B	選択	2	3・4	
				法学特別講義	選択	2	3・4	
				外国書研究（法律）	選択	2	3・4	
地域研究Ⅰ	選択			2	3・4			
地域研究Ⅱ	選択			2	3・4			
地域研究Ⅲ	選択			2	3・4			
地域研究Ⅳ	選択			2	3・4			
地域研究Ⅴ	選択			2	3・4			
東アジアの政治と経済	選択			2	3・4			
ビジネスIT・ⅢA	選択			2	3・4			
ビジネスIT・ⅢB	選択			2	3・4			
ビジネスIT・ⅣA	選択			2	3・4			
ビジネスIT・ⅣB	選択			2	3・4			
起業家論	選択			2	3・4			
Business Writing	選択			2	3・4	英語特別プログラム		
Business Communication	選択			2	3・4	英語特別プログラム		
Discussion	選択			2	3・4	英語特別プログラム		
Advanced TOEIC	選択			2	3・4	英語特別プログラム		
Media English	選択			2	3・4	英語特別プログラム		
Advanced Conversation	選択			2	3・4	英語特別プログラム		
Advanced Presentation	選択			2	3・4	英語特別プログラム		
Independent Study	選択			2	3・4	英語特別プログラム		
卒業論文	選択			4	4			
ゼミナ	イングリッシュセミナーA			必修	2	2		
	イングリッシュセミナーB			必修	2	2		
	ゼミナール①A			必修	2	3		

	ルール	ゼミナール①B	必修	2	3	
		ゼミナール②A	必修	2	4	
		ゼミナール②B	必修	2	4	
		履修要件				

<国際経営学科>

区分	授業科目名	必修・選択	単位数	配当年次	備考	
学科共通科目	基礎科目	経営学概論A	必修	2	1	
		経営学概論B	必修	2	1	
		経済学A	必修	2	1	
		経済学B	必修	2	1	
		法学A	必修	2	1	
		法学B	必修	2	1	
		プラクティカルイングリッシュA	必修	2	2	
		プラクティカルイングリッシュB	必修	2	2	
専門科目	専門科目Ⅰ	統計学A	必修	2	2	
		統計学B	必修	2	2	
		企業法①	選択	2	2	
		企業法②	選択	2	2	
		経営統計学	選択	2	2	
		マーケティング概論	選択	2	2	
		キャリアマネジメントⅠ	選択	2	2	
		ファイナンス基礎	選択	2	2	
		経営戦略論	選択	2	2	
		経営組織論	選択	2	2	
		経営史	選択	2	2	
		財務会計論	選択	2	2	
		簿記	選択	2	2	
		簿記演習	選択	2	2	
		専門科目	専門科目Ⅰ	民法①A	選択	2
民法①B	選択			2	2	
ビジネスIT・ⅠA	選択			2	2	
ビジネスIT・ⅠB	選択			2	2	
ビジネスIT・ⅡA	選択			2	2	
ビジネスIT・ⅡB	選択			2	2	
TOEFL	選択			2	2	英語特別プログラム
Cross-Cultural Communication	選択			2	2	英語特別プログラム
Academic Writing	選択			2	2	英語特別プログラム
Academic Reading	選択			2	2	英語特別プログラム
専門科目Ⅱ	ビジネス・エコノミクス		選択	2	3・4	
	イノベーション論Ⅰ		選択	2	3・4	
	イノベーション論Ⅱ		選択	2	3・4	
	ファイナンス応用		選択	2	3・4	
	商品開発論		選択	2	3・4	
	広告論		選択	2	3・4	
	スポーツマネジメント		選択	2	3・4	
	ビジネスアイデア論		選択	2	3・4	
	ブランド戦略論		選択	2	3・4	
	観光ビジネス論		選択	2	3・4	
流通論	選択	2	3・4			
国際経営論	選択	2	3・4			

		ベンチャービジネス論	選択	2	3・4	
		キャリアマネジメントⅡ	選択	2	3・4	
		人的資源管理論	選択	2	3・4	
		グローバル企業論	選択	2	3・4	
		国際マーケティング論	選択	2	3・4	
		中小企業論	選択	2	3・4	
専門科目	専門科目Ⅱ	リーダーシップ論	選択	2	3・4	
		技術経営論	選択	2	3・4	
		生産管理論	選択	2	3・4	
		ビジネスIT・ⅢA	選択	2	3・4	
		ビジネスIT・ⅢB	選択	2	3・4	
		ビジネスIT・ⅣA	選択	2	3・4	
		ビジネスIT・ⅣB	選択	2	3・4	
		東アジアの政治と経済	選択	2	3・4	
	ゼミナール	キャリアゼミナール	必修	2	2	
		ブレゼミナール	必修	2	2	
		ゼミナール①A	必修	2	3	
		ゼミナール①B	必修	2	3	
		ゼミナール②A	必修	2	4	
		ゼミナール②B	必修	2	4	
履修要件	二松学舎共通科目から22単位（うち総合教養科目から8単位）、学部共通科目から12単位、学科共通科目から16単位、専門科目から74単位以上、計124単位以上修得すること。（履修科目の登録の上限：40単位（年間）） なお、専門科目のうち専門科目Ⅰの科目から16単位、専門科目Ⅱの科目から26単位を選択必修とする。専門科目には、ゼミナール（12単位必修）、他学科他専門科目（20単位選択必修）を含む。					

<教職に関する専門科目>

区分	授業科目名	単位数	配当年次	備考
教職課程科目	道徳教育の指導法	2	1	
	特別支援教育概論	2	1	
	教師論	2	1・2	
	教育原理	2	1・2	
	教育史	2	1・2	
	教育心理学	2	1・2	
	特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	2	
	教育方法・技術論	2	2	
	教育課程・教育方法論	2	2	
教職課程科目	生徒指導・進路指導論	2	2	
	社会科指導法A	2	2	国際政治経済学科・歴史文化学科共通科目
	社会科指導法B	2	2	
	教育法規	2	3	
	教育相談	2	3	
	国語科指導法Ⅰ	2	2	国文学科・中国文学科共通科目
	国語科教育法A	2	3	
	国語科教育法B	2	3	
	中国語科教育法A	2	3	中国文学科科目
	中国語科教育法B	2	3	中国文学科科目
	書道科教育法A	2	3	国文学科・中国文学科共通科目
	書道科教育法B	2	3	
	社会・公民科教育法A	2	3	国際政治経済学科科目
	社会・公民科教育法B	2	3	
	社会・地理歴史科教育法A	2	3	歴史文化学科科目
	社会・地理歴史科教育法B	2	3	
	中国語科指導法A	2	3	中国文学科科目
中国語科指導法B	2	3		

	国語科（古典）指導法		2	3	国文学科・中国文学科共通科目
	国語科教育法演習A		2	3	
	国語科教育法演習B		2	3	
	教育実践研究		2	3	
	教育実習Ⅰ		2	4	集中
	教育実習Ⅱ		4	4	集中
	教育実習指導		1	4	
	教職実践演習（中・高）		2	4	
司書教諭科目	学校経営と学校図書館		2	3	
	学校図書館メディアの構成		2	3	
	学習指導と学校図書館		2	3	
	読書と豊かな人間性		2	3	
	情報メディアの活用		2	3	

<図書館司書・学芸員に関する専門科目>

区分	授業科目名		単位数	配当年次	備考
図書館司書・学芸員課程	生涯学習概論		2	2	
図書館司書課程	図書館概論		2	2	
	図書館制度・経営論		2	3	
	図書館情報・技術論		2	3	
	図書館サービス概論		2	2	
	情報サービス論		2	3	
	児童サービス論		2	3	
	情報サービス演習Ⅰ		1	3	
	情報サービス演習Ⅱ		1	3	
	図書館情報資源概論		2	2	
	情報資源組織論		2	3	
	情報資源組織演習		2	3	
	図書館サービス特論		1	3	
	図書館情報資源特論		1	3	
	図書・図書館史		1	3	
学芸員課程	博物館概論		2	2	
	博物館経営論		2	3	
	博物館資料論		2	3	
	博物館資料保存論		2	3	
	博物館展示論		2	3	
	博物館教育論		2	3	
	博物館情報・メディア論		2	3	
	博物館実習Ⅰ		1	3	
	博物館実習Ⅱ		2	4	

別 表 (二)

項 目		金 額	備 考
学 生 納 付 金	入学金	250,000円	
	授業料	398,000円	前期分〔春学期分（在籍料5万円を含む）〕
		398,000円	後期分〔秋学期分（在籍料5万円を含む）〕
		796,000円	年 額（在籍料10万円を含む）
	施設費	125,000円	前期分（春学期分）
		125,000円	後期分（秋学期分）
		250,000円	年 額
入学検定料	35,000円		

別 表 (三)

科目等履修生

登 録 料	10,000円
履 修 料	科目履修生 1 科目につき60,000円
	コース履修生 1 コースにつき500,000円ただし半期の場合は、250,000円

委託研修生

委 託 料	50,000円
-------	---------

## 学則の変更の趣旨等を記載した書類

### 目 次

- ① 学則変更(収容定員変更)の内容 . . . . . P. 2
- ② 学則変更(収容定員変更)の必要性 . . . . . P. 2
- ③ 学則変更(収容定員変更)に伴う教育課程等の変更内容 . . . . . P. 4
- ④ 2以上の校地において教育研究を行う場合の具体的計画 . . . . . P. 5

【資料1】都市文化デザイン学科の教育課程の概要(別記様式第2号(その2の1))

## 学則の変更の趣旨等を記載した書類

### 1. 学則変更（収容定員変更）の内容

二松学舎大学では、2022年度から文学部国文学科の入学定員を300名から240名に減じ（収容定員1200名から960名に減少）、同学部に新設する歴史文化学科の入学定員60名（収容定員240名）に充てることとしている。また、都市文化デザイン学科に、外国人留学生に限定した3年次からの編入学定員30名（収容定員60名）を設け、日本の大学院進学準備段階としての学士課程や短大相当の海外大学を卒業した外国人留学生の本学学士課程進学希望者の受け皿にするとともに、本学科での異文化交流等の実践的学びの高度化を図り、さらには本学教育研究の国際競争力及び質的向上を実現することを計画している。

これにより大学全体の入学定員及び収容定員は、下表のとおりとなる。

#### 【収容定員の（入学定員）変更内容】

（単位：人）

学部	学科	入学定員	編入学定員 (3年次編入学)	収容定員
文学部	国文学科	240人		960人
	中国文学科	90人		360人
	都市文化デザイン学科	50人	30人	260人
	歴史文化学科	60人		240人
	計	440人	30人	1,820人
国際政治経済学部	国際政治経済学科	160人		640人
	国際経営学科	80人		320人
	計	240人		960人
合計		680人	30人	2,780人

### 2. 学則変更（収容定員変更）の必要性

#### 1) 歴史文化学科設置の必要性

本学は、すでに文学部に国文学科、中国文学科、都市文化デザイン学科の三学科体制で教育研究活動を行っているが、教育研究内容もグローバル化・学際化がさらに進み、人文学的な領域においても、旧来の教育課程を広げる必要が生じている。

特に、広く世界が求めている人材、また、世界に貢献できる人材を育成するために、東洋の古典学に関する教育研究の長い蓄積のある本学に、歴史文化に関する新しい教育研究領域での学科を設置することで、日本文化、東洋文化の知識と理解を身につけ

させて、異文化に対する深い理解力を備えた真の国際人としての人材を、教育界をはじめ産業界に輩出したいと考えている。

本学文学部国文学科では、古典や近現代の文学、伝統文化や古典芸能、日本語学などの従来型の文学研究領域はもとより、サブカルチャー等も含めた日本の新たな文学や文化・文化史、映像やメディア等をも教育研究領域の対象としており、歴史文化に深い関心を持つ学生が志願してきていることが確認されている。こうした中、私立大学の学科系統別入学定員（資料）における歴史・地理系学科入学定員が概ね2割程度（心理を除く歴史・地理/文・人文・教養学科）であることを踏まえ、300名の国文学科の入学定員を60名減じるとともに、入学定員60名の歴史文化学科を設置することとした。

【2020年度私立大学学科系統別入学定員】

学部系統	学科系統	2020年度	構成比 % (除く心理計)
文・人文・教 養・心理	国語・国文	7,891	19.7
	英語・英文	7,826	19.5
	他の外国語・外国文学	1,769	4.4
	歴史・地理	7,212	18.0
	哲学・宗教	2,819	7.0
	文化	8,589	21.5
	人間科学	3,995	10.0
	除く心理計	40,101	100.0
	心理	13,419	

出典 豊島継男事務所調査

2) 都市文化デザイン学科に外国人留学生に限定した編入学定員を設ける必要性

近時、本学は文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業に採択されるなど国際的な日本漢学研究拠点としての認知度が高まっている。こうした中、本学海外協定校やその教員等を通じ、中国国内の日本語コースのある高等教育機関（3年制）から、海外留学先として本学を希望する学生が多数所在しているとの情報が寄せられ、現地に精通する外国人コーディネーターに依頼して調査を行ったところ、「学生確保の見通し等を記載した書類」にみられるとおり、多数の留学希望者が存在することが認められた。

また、二松学舎大学文学部都市文化デザイン学科は、文芸文化における表現コンテンツに関する調査・分析をもとにした創造的企画力の高い能力を持った人材、および都市と地域の伝統・文化を理解し、その文化的受容性や新たな概念としての整理創造を通して、社会をどのように豊かにしていくのかについて課題整理・解決に向けての

行動ができる人材を養成することを目的としており、異文化交流等の実践的学びの高度化を図ることが課題となっていた。

これらの情勢を踏まえ、国際的な研究拠点での学びの希望に応えるとともに、異文化交流等の実践的学びの高度化を図るため、同学科に外国人留学生に限定した編入学定員30名を設けることとした。

### 3. 学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容

#### 1) 教育課程、教育方法及び履修指導方法の変更内容

##### ①国文学科、歴史文化学科

文学部歴史文化学科の届出設置に関しては、2022年度4月に同学部国文学科の入学定員を300名から240名に減じて設置するものであり、学部全体の入学定員に変更はない。また歴史文化学科の設置と併行して、既存学科の2022年4月入学生からカリキュラム改定を行う。文学部の新カリキュラムにおいても、1年次必修の基礎ゼミナール及び3・4年次必修のゼミナールは少人数教育を維持している。他の授業科目においても定員管理を厳格に行い、授業科目の配置も学生の履修に配慮した授業運営を基本方針としており新学科設置によっても国文学科の教育課程の質の低下を招くことはない。

歴史文化学科カリキュラム上の専攻区分としては、「日本史専攻」「欧米・アジア史専攻」「思想・文化史専攻」の3専攻を設けている。歴史文化学科の卒業要件は、「二松学舎共通科目22単位」「学部共通科目10単位」「学科共通科目18単位」「専攻科目Ⅰ18単位以上」「専攻科目Ⅱ118単位以上」「ゼミナール12単位」「卒業研究6単位」「他学科・他専門科目20単位以上」の合計124単位以上である。それぞれ学生が履修するのに十分な科目数を用意しており、要件として定められた単位数を満たすには支障のない科目数が開講されている。

##### ②都市文化デザイン学科

都市文化デザイン学科の3年次編入特別枠の創設については、2022年度から30名の編入学定員が3年次に編入となるため、現行の都市文化デザイン学科教育課程に受け入れる。都市文化デザイン学科の入学定員は50名であり、30名の編入学生を受け入れ後も、現教育課程において学生の卒業要件を満たす十分な科目数が開講されているが、特別異文化交流等の実践的学びの機会を創出するため、現行の教育課程から大きな変更は行わないが、外国人留学生に関心の高いアニメーション関係の科目を新設するほか、専門ゼミナールを2クラス増設して、選択肢の増加とさらに幅広い専門分野への対応を図る。

##### ③学部の履修指導方法

履修指導法については、特に編入学者に対しては、教務課による編入学該当学生のみを集めた個別指導に近い形の履修指導を行っており、出身短期大学等での履修科

目・取得単位の状況を個々に確認しながら、教務課職員が個別に適切な履修指導等を行っている。さらに、外国人留学生の場合は、国際交流センター職員とも連携した履修指導を行っており、今回の編入特別枠によって入学してくる学生については、在籍が別管理となっていることを踏まえ重点を置いた対応を行う。また、全学生のうち希望者を対象として、年度当初に一定期間を設けて、教務委員や教務課職員による個別の履修指導を学科ごとに行っている。その他、随時、教務課窓口での履修指導も行っている。今後も同様の体制で適切な履修指導を行っていくこととしている。それぞれの専攻に設けられた「専攻科目Ⅰ」や「専攻科目Ⅱ」の科目群に関しては、単に卒業要件のみを満たすための科目履修を行わないよう指導し、それぞれの専攻のより効果的な教育を施していく。

## 2) 教員組織の変更

現在の文学部都市文化デザイン学科の教員組織は、外国人留学生に限定した編入学定員30名を設けてもなお収容定員に応じた必要かつ十分な専任教員数を確保し、かつ適切な兼任教員数を配置しているが、これに加え、今回の編入学者のみを受講対象とした新規科目として、通常の授業科目を4科目及びゼミナールを2クラス設け、それらを担当する新規兼任教員を合計2名配置することとしており、教育の質が低下することはない。

大学全体としても、今回の編入学定員設定後の大学設置基準で規定されている教員数について、余裕を持って充足させるべく、定年退職等で減少する教員を補充していく。また、補充する際には、年齢構成等のバランスを考慮しつつ各専攻の専門性を高めるために、その分野の授業科目を担当するのに適切な教員を配置していく。

## 3) 大学全体の施設・設備の変更内容

基本的には既存の施設・設備で対応出来るため、施設・設備の大きな変更は行わない。

## 4. 2以上の校地において教育研究を行う場合の具体的計画

### (1) 理由

本大学は、東京都千代田区三番町6-16（以下、九段キャンパス）と千葉県柏市大井2590（以下、柏キャンパス）の土地に校舎を有している。

各学部・学科とも卒業に要する単位については、九段キャンパスで全て修得できるため、柏キャンパスに通学しなくても卒業は可能である。しかしながら、九段キャンパスの特性上、体育の実技科目を開講するに適していないため、柏キャンパスに体育実技科目を配置して開講する。柏キャンパスには、体育実技を行うに必要なグラウンド、体育館、多目的で利用できる武道館等が設置されている。

また、柏キャンパスで体育実技科目を履修しようとする学生の便宜をはかるため、「中国語基礎演習②」を開講する。さらに、体育講義科目の一部も開講する。

(2) 専任教員の配置、教員の移動への配慮、学生への配慮等

九段キャンパス、柏キャンパス共に専任教員を配置する。

校舎間の移動については、体育の実技及び講義科目の担当教員は、柏キャンパスのみの出講としていることから校舎間の移動はない。「中国語基礎演習②」の担当者は両キャンパスへ出講することになるが、校舎間の移動には支障がないように時間割編成に配慮する。

なお、学生が柏キャンパス開講科目を履修する場合は、その曜日は基本的に柏キャンパスのみの通学となるよう指導するが、学生の履修状況によっては九段キャンパスと柏キャンパスの移動を許可し学生の便宜をはかる。ただし、キャンパス間の移動を可能とするため、連続した時限で別々のキャンパスで開講されている科目を履修することは出来ないようにルールが定められている。

## 5. 添付資料

添付資料 1 教育課程等の概要(都市文化デザイン学科)

教育課程等の概要																	
(文学部都市文化デザイン学科) 2021年度まで																	
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
文学部 共通科目	基礎ゼミナール	1 通	2				○			2	3						
	文学入門A	1 前	2				○			2	3					兼 9	オムニバス
	文学入門B	1 後	2				○									兼 9	オムニバス
	漢学と文章表現A	1 前	2				○									兼 4	
	漢学と文章表現B	1 後	2				○									兼 4	
	人文学とビジネスデザイン	2前・後		2			○									兼 1	
	人文学と教育	2前・後		2			○									兼 1	
	人文学とコミュニケーション	2前・後		2			○									兼 2	
	小計 (8科目)		—	10	6	0		—		2	3	0	0	0		兼 17	—
学科 共通科目	都市文化デザイン学入門	1 前	2				○			1							
	異文化コミュニケーション入門	1 前	2				○				1						
	ポピュラーカルチャー入門	1 後	2				○									兼 1	
	メディア学概論	1 前	2				○			1							
	記号学概論	1 後	2				○			1							
	観光社会学概論	1 前	2				○			1							
	アートビジネス概論	1 前	2				○									兼 1	
	現代日本文化概論A	1 前		2			○				1						
	現代日本文化概論B	1 後		2			○				1						
	地域社会文化概論A	1 前		2			○			1							
	地域社会文化概論B	1 後		2			○			1							
	英語で学ぶフランス語	1・2 前		2			○				1						
	英語で学ぶ中国語	1・2 後		2			○				1						
小計 (13科目)		—	16	12	0		—		3	3	0				兼 1	—	
専攻 科目	地域ブランディング論	2 前	2				○										
	ブランディング・リテラシー演習	3 前		2				○		1							
	エディティング・リテラシー演習	3 後		2				○								兼 1	
	パフォーミング・リテラシー演習	3 前		2				○								兼 1	
	都市文化デザイン学研究	3 前		2				○		1							
	コミュニケーションデザイン研究	3 後		2				○		1							
	ゲーム表現文化研究	3 前		2				○		1							
	マンガ表現文化研究	3 後		2				○								兼 1	
	アニメ表現文化研究	3 後		2				○			1						
	多文化共生論特殊研究	3 通		2				○			1						
	都市文学特殊研究	3 前		2				○		1						兼 1	
	江戸東京文化特殊研究	3 後		2				○			1						
	消費文化産業特殊研究	3 前		2				○								兼 1	
	文化ビジネス特殊研究①	3 前														留学生対象	
	文化ビジネス特殊研究②	3 後														留学生対象	
	アニメーション文化特殊研究①	3 前														留学生対象	
	アニメーション文化特殊研究②	3 後														留学生対象	
東アジア都市文化フィールドワーク①	3・4 休		2					○		1					集中		
東アジア都市文化フィールドワーク②	3・4 休		2					○			1				集中		
欧米都市文化フィールドワーク	3・4 休		2					○			1				集中		
小計 (20科目)		—	6	26	0		—		2	3	0				兼 6		
	日本国憲法	1・2前・後		2			○									兼 1	
	基礎政治学B	1・2 後		2			○									兼 1	
	基礎経済学A	1・2 前		2			○									兼 1	
	基礎経済学B	1・2 後		2			○									兼 1	
	民俗学A	1・2 前		2			○									兼 1	
	民俗学B	1・2 後		2			○									兼 1	
	哲学・倫理学A	1・2 前		2			○									兼 1	
	哲学・倫理学B	1・2 後		2			○									兼 1	

美学A	1・2 前	2	○								兼	1
美学B	1・2 後	2	○								兼	1
心理学A	1・2 前	2	○								兼	1
心理学B	1・2 後	2	○								兼	1
学校ボランティア論	1・2 前	2	○								兼	1
キャリア教育①	1 後	1	○								兼	1
キャリア教育②	2 前	1	○								兼	1
キャリア教育③	2 後	1	○								兼	1
キャリア教育④	3 前	1	○								兼	1
ジェンダー論A	1・2 前	2	○								兼	1
文化人類学A	1・2 前	2	○								兼	1
文化人類学B	1・2 後	2	○								兼	1
美術史A	1・2 前	2	○								兼	1
美術史B	1・2 後	2	○								兼	1
基礎漢文A	1・2 前	2	○								兼	1
宇宙科学A	1・2 前	2	○								兼	1
宇宙科学B	1・2 後	2	○								兼	1
基礎数学A	1・2 前	2	○								兼	1
基礎数学B	1・2 後	2	○								兼	1
情報科学①A	1・2 前	2	○								兼	1
情報科学①B	1・2 後	2	○								兼	1
情報科学②A	1・2 前	2	○								兼	1
情報科学②B	1・2 後	2	○								兼	1
情報処理①	1・2 前後	2	○								兼	2
情報処理②	1・2 前後	2	○								兼	1
情報処理アドヴァンス①	1・2 前	2	○								兼	2
情報処理アドヴァンス②	1・2 後	2	○								兼	2
地球環境論A	1・2 前	2	○								兼	1
地球環境論B	1・2 後	2	○								兼	1
総合英語Ⅰ (コミュニケーション)	1・2 通	2	○								兼	2
総合英語Ⅱ (TOEIC)	1・2 通	2	○								兼	1
総合英語Ⅲ (映画)	1・2 通	2	○								兼	1
総合英語Ⅳ (日常生活)	1・2 通	2	○								兼	1
総合英語Ⅴ (海外旅行)	1・2 通	2	○								兼	1
総合英語Ⅵ (ビジネス)	1・2 通	2	○								兼	3
総合英語Ⅶ (メディア)	1・2 通	2	○								兼	1
総合英語Ⅷ (アカデミック)	1・2 通	2	○								兼	1
総合英語 (文)	1・2 通	2	○								兼	11
ドイツ語①	1・2 通	2	○								兼	1
ドイツ語②	1・2 通	2	○								兼	1
ドイツ語③	1・2 通	2	○								兼	1
フランス語①	1・2 通	2	○					1			兼	1
フランス語②	1・2 通	2	○					1				
フランス語③	1・2 通	2	○								兼	1
ロシア語①	1・2 通	2	○								兼	1
ロシア語②	1・2 通	2	○								兼	1
ロシア語③	1・2 通	2	○								兼	1
中国語①	1・2 通	2	○					1			兼	3
中国語②	1・2 通	2	○								兼	2
中国語③	1・2 通	2	○								兼	1
韓国語①	1・2 通	2	○								兼	2
韓国語②	1・2 通	2	○								兼	1
韓国語③	1・2 通	2	○								兼	1
日本語①A	1・2 前	1	○								兼	1
日本語①B	1・2 後	1	○								兼	1
日本語②中級A	1・2 前	1	○								兼	1
日本語②中級B	1・2 後	1	○								兼	1
日本語②上級A	1・2 前	1	○								兼	1
日本語②上級B	1・2 後	1	○								兼	1
日本語③中級A	1・2 前	1	○								兼	1
日本語③中級B	1・2 後	1	○								兼	1

総合科目

	日本語③上級 I A	1・2 前		1		○									兼 1	
	日本語③上級 I B	1・2 後		1		○									兼 1	
	日本語④A	1・2 前		1		○									兼 1	
	日本語④B	1・2 後		1		○									兼 1	
	短期海外研修①	1・2 休		2			○									集中
	短期海外研修②	1・2 休		2			○									集中
	健康スポーツ科学A	1・2 前		2		○									兼 1	
	健康スポーツ科学B	1・2 後		2		○									兼 1	
	健康スポーツ①	1・2 通		2						○					兼 1	
	健康スポーツ②	1・2 通		2						○					兼 1	
	シーズンスポーツ①	1・2 休		2						○					兼 1	集中
	シーズンスポーツ②	1・2 休		2						○					兼 1	集中
	小計 (81科目)	—	0	146	0	—			0	2	0	0	0		兼 56	
自由 選択 科目	日本文学講読①A	3 前		2		○									兼 1	
	日本文学講読①B	3 後		2		○									兼 1	
	日本文学講読②A	3 前		2		○									兼 1	
	日本文学講読②B	3 後		2		○									兼 1	
	日本文学講読③A	3 前		2		○									兼 1	
	日本文学講読③B	3 後		2		○									兼 1	
	日本文学講読⑤A	3 前		2		○									兼 1	
	日本文学講読⑤B	3 後		2		○									兼 1	
	日本文学講読⑦A	3 前		2		○									兼 1	
	日本文学講読⑦B	3 後		2		○									兼 1	
	日本文学講読⑧A	3 前		2		○									兼 1	
	日本文学講読⑧B	3 後		2		○									兼 1	
	日本文学講読⑨A	3 前		2		○									兼 1	
	日本文学講読⑨B	3 後		2		○									兼 1	
	日本文学講読⑩A	3 前		2		○									兼 1	
	日本文学講読⑩B	3 後		2		○									兼 1	
	日本文学講読⑪A	3 前		2		○									兼 1	
日本文学講読⑪B	3 後		2		○									兼 1		
小計 (18科目)	—	0	36	0	—			0	0	0	0	0		兼 9	—	
学芸員 課程 科目	生涯学習概論	3 前		2		○									兼 1	
	博物館概論	3 前		2		○									兼 1	
	博物館経営論	3 前		2		○									兼 1	
	博物館資料論	3 後		2		○									兼 1	
	博物館資料保存論	3 後		2		○									兼 1	
	博物館展示論	3 後		2		○									兼 1	
	博物館教育論	3 後		2		○									兼 1	
	博物館情報・メディア論	3 前		2		○									兼 1	
	博物館実習 I	3 後		1		○									兼 2	
	博物館実習 II	4 前		2		○									兼 2	
	小計 (10科目)	—	0	0	19	—			0	0	0	0	0		兼 6	—
司書 課程 科目	生涯学習概論	3 前		2		○									兼 1	
	図書館概論	3 前		2		○									兼 1	
	図書館制度・経営論	3 前		2		○									兼 1	
	図書館情報技術論	3 前後		2		○									兼 2	
	図書館サービス概論	3 後		2		○									兼 1	
	情報サービス論	3 前		2		○									兼 1	
	児童サービス論	3 前		2		○									兼 1	
	情報サービス演習 I	3 前後		1			○								兼 2	
	情報サービス演習 II	3 後		1			○								兼 2	
	図書館情報資源概論	3 前		2		○				1						
	情報資源組織論	3 前		2		○									兼 1	
	情報資源組織演習	3 通		2			○								兼 3	
	図書館サービス特論	3 後		1		○									兼 1	
	図書館情報資源特論	3 後		1		○									兼 1	
	図書・図書館史	3 後		1		○									兼 1	
小計 (15科目)	—	0	0	25	—			0	1	0	0	0		兼 8	—	
ナゼ ミ ル	ゼミナール I	3 通	4			○		3	3						兼 2	
	ゼミナール II	4 通	4			○		3	3						兼 2	

	小計 (2科目)	—	8	0	0	—	3	3	0	0	0	—
研 卒 究 業	卒業研究	4 通	6			○	3	3				兼 2
	小計 (1科目)	—	6	0	0	—	3	3	0	0	0	—
合計 (168科目)		—	46	234	0	—	3	3	0	0	0	兼 102
学位又は称号		学士 (文学)		学位又は学科の分野			文学関係					
卒業要件及び履修方法							授業期間等					
文学部履修規程に基づき、文学部共通科目14単位、学科共通科目24単位、総合科目12単位、専攻科目32単位、自由選択科目28単位、ゼミナール8単位、卒業研究6単位、計124単位以上を履修しなければならない。 (履修科目の登録の上限：40単位 (年間))							1 学年の学期区分		2期			
							1 学期の授業期間		15週			
							1 時限の授業時間		90分			

(注)

- 1 学部等，研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には，授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等，研究科等若しくは高等専門学校学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合，大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は，この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて，適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には，実技も含むこと。

教育課程等の概要																
(文学部 都市文化デザイン学科)																
科目	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
基礎ゼミナール	基礎ゼミナール	1前	2					○			2	3				
	小計(1科目)		2	0	0			—			2	3	0	0	0	
本校教育科目	二松学舎入門	1後	2			○					1					
	小計(1科目)		2	0	0			—			1	0	0	0	0	
未来ビジョン科目	ITリテラシー①	1前	2			○									兼2	
	データサイエンス入門	2前	2			○									兼1	
	キャリアデザイン	1前	2			○									兼2	
	外国語①	1・2前	1					○								
	外国語②	1・2後	1					○								
	外国語③	1・2前	1					○								
	外国語④	1・2後	1					○								
小計(7科目)		10	0	0			—			0	0	0	0	0	兼5	
二松学舎共通科目 総合教養科目	日本国憲法	1・2前		2		○									兼1	
	言語学	1・2前		2		○									兼1	
	民俗学	1・2後		2		○									兼1	
	哲学	1・2前		2		○									兼1	
	倫理学	1・2後		2		○									兼1	
	法学	1・2後		2		○									兼1	
	宗教学	1・2前		2		○									兼1	
	心理学	1・2前		2		○									兼1	
	学校ボランティア論	1・2前		2		○									兼1	
	介護等体験事前指導	1・2後		2		○									兼1	
	介護等体験	1・2		1					○						兼1	
	ジェンダー論	1・2前		2		○									兼1	
	日本史	1・2前		2		○									兼1	
	西洋史	1・2後		2		○									兼1	
	美術史	1・2前		2		○									兼1	
	仏教史	1・2後		2		○									兼1	
	芸術学	1・2後		2		○									兼1	
	東洋史	1・2後		2		○									兼1	
	欧米文化史	1・2前		2		○									兼1	
	環境科学	1・2前		2		○									兼1	
	宇宙科学	1・2後		2		○									兼1	
	地理学	1・2後		2		○									兼1	
	基礎数学	1・2後		2		○									兼1	
	情報科学	1・2前		2		○									兼1	
	プログラミング入門A	1・2前		2		○									兼1	
	プログラミング入門B	1・2後		2		○									兼1	
	情報処理アドヴァンス	1・2前		2		○									兼2	
	データベース演習	1・2後		2		○									兼2	
	地球環境論	1・2前		2		○									兼1	
	情報システム概論	1・2後		2		○									兼1	
	総合英語IA	1・2前		1				○							兼2	※
	総合英語IB	1・2後		1				○							兼2	※
	総合英語IIA	1・2前		1				○							兼1	※
	総合英語IIB	1・2後		1				○							兼1	※
	総合英語IIIA	1・2前		1				○							兼1	※
総合英語IIIB	1・2後		1				○							兼1	※	
総合英語IIIA	1・2前		1				○							兼1	※	
総合英語IIIB	1・2後		1				○							兼1	※	
総合英語IVA	1・2前		1				○							兼1	※	
総合英語IVB	1・2後		1				○							兼1	※	
総合英語(文)A	1・2前		1				○							兼10	※	
総合英語(文)B	1・2後		1				○							兼10	※	
短期海外研修①	1・2休		2												集中	
短期海外研修②	1・2休		2												集中	
短期海外研修③	1・2休		2												集中	
短期海外研修④	1・2休		2												集中	
ドイツ語①A	1・2前		1				○								兼1	
ドイツ語①B	1・2後		1				○								兼1	
ドイツ語②A	1・2前		1				○								兼1	
ドイツ語②B	1・2後		1				○								兼1	
フランス語①A	1・2前		1				○					1			※	
フランス語①B	1・2後		1				○					1			※	
フランス語②A	1・2前		1				○					1			※	
フランス語②B	1・2後		1				○					1			※	
ロシア語①A	1・2前		1				○								兼1	

	ロシア語①B	1・2後	1			○									兼1	※
	ロシア語②A	1・2前	1			○									兼1	※
	ロシア語②B	1・2後	1			○									兼1	※
	中国語①A	1・2前	1			○				1					兼2	※
	中国語①B	1・2後	1			○				1					兼2	※
	中国語②A	1・2前	1			○									兼2	※
	中国語②B	1・2後	1			○									兼2	※
	韓国語①A	1・2前	1			○									兼2	※
	韓国語①B	1・2後	1			○									兼2	※
	韓国語②A	1・2前	1			○									兼1	※
	韓国語②B	1・2後	1			○									兼1	※
	日本語①A	1・2前	1			○									兼1	
	日本語①B	1・2後	1			○									兼1	
	日本語②中級A	1・2前	1			○									兼1	
	日本語②中級B	1・2後	1			○									兼1	
	日本語②上級A	1・2前	1			○									兼1	
	日本語②上級B	1・2後	1			○									兼1	
	日本語③中級A	1・2前	1			○									兼1	
	日本語③中級B	1・2後	1			○									兼1	
	日本語③上級 I A	1・2前	1			○									兼1	
	日本語③上級 I B	1・2後	1			○									兼1	
	日本語③上級 III A	1・2前	1			○									兼1	
	日本語③上級 III B	1・2後	1			○									兼1	
	日本語④A	1・2前	1			○									兼1	
	日本語④B	1・2後	1			○									兼1	
	日本事情A	1・2前	2		○										兼1	
	日本事情B	1・2後	2		○										兼1	
	日本文学	1・2前	2		○										兼1	
	中国文学	1・2後	2		○										兼1	
	欧米文学	1・2前	2		○										兼1	
	漢文学	1・2後	2		○										兼1	
	健康スポーツ科学	1・2前後	2		○										兼2	
	健康スポーツ①	1・2前	2					○							兼1	
	健康スポーツ②	1・2後	2					○							兼1	
	シーズンスポーツ①	1・2休	2					○							兼1	集中
	シーズンスポーツ②	1・2休	2					○							兼1	集中
	日本語教育概論A	1・2前	2		○										兼1	
	日本語教育概論B	1・2後	2		○										兼1	
	小計(91科目)		0	137	0			—		0	2	0	0	0	兼55	
文学部共通科目	文学入門	1前	2			○				2	3				兼10	オムニバス
	漢学と文章表現A	1前	2			○									兼4	
	漢学と文章表現B	1後	2			○									兼4	
	人文学とビジネスデザイン	2前後	2			○									兼1	
	人文学と教育	2前後	2			○									兼1	
	人文学とコミュニケーション	2前後	2			○									兼2	
	小計(6科目)		6	6	0			—		2	3	0	0	0	兼18	
学科共通科目	都市文化デザイン学入門	1前	2			○									兼1	
	異文化コミュニケーション概論	1前	2			○									兼1	
	コンテンツ文化概論	1前	2			○					1					
	国際日本学概論	1後	2			○					1					
	都市社会文化概論	1前	2			○				1						
	観光社会学概論	1後	2			○				1						
	メディア学概論	1前	2			○				1						
	環境デザイン学概論	1後	2			○				1						
	英語で学ぶフランス語	1・2後	2				○				1					
	英語で学ぶ中国語	1・2後	2				○				1					
	小計(10科目)		16	4				—		2	3	0	0	0	兼2	
ゼミナール	プレゼミ (コンテンツ文化A)	2前	2			○									兼1	
	プレゼミ (コンテンツ文化B)	2後	2			○									兼1	
	プレゼミ (観光メディアA)	2前	2			○									兼1	
	プレゼミ (観光メディアB)	2後	2			○									兼1	
	プレゼミ (国際日本学A)	2前	2			○									兼1	
	プレゼミ (国際日本学B)	2後	2			○									兼1	
	ゼミナール I A	3前	2			○				3	3				兼2	
	ゼミナール I B	3後	2			○				3	3				兼2	
	ゼミナール II A	4前	2			○				3	3				兼2	
	ゼミナール II B	4後	2			○				3	3				兼2	
	卒業研究	4通	6			○				3	3				兼2	
		小計(11科目)		14	12	0			—		3	3	0	0	0	兼3
	映像制作演習	2・3前	2			○									兼1	
	コンテンツ企画演習	2・3後	2			○									兼1	
	広告文化論演習	2・3後	2			○									兼1	
	アートビジネス演習	2・3前	2			○									兼1	
	GloBal English	2・3後	2			○									兼1	

専門科目	専門科目 I	都市文化デザイン学講義①	2・3前	2	○			1													
		都市文化デザイン学講義②	2・3後	2	○			1													
		都市文化デザイン学講義③	2・3後	2	○			1													
		都市文化デザイン学講義④	2・3前	2	○			1													
		視覚文化論講義	2・3前	2	○				1												
		多文化共生講義	2・3後	2	○				1												
		マスコミ文化論講義	2・3前	2	○														兼1		
		観光文化論講義	2・3後	2	○				1												
		メディア・コミュニケーション講義	2・3前	2	○				1												
		編集デザイン講義	2・3後	2	○															兼1	
		ポピュラーカルチャー講義	2・3後	2	○															兼1	
		映像・演劇文化講義	2・3前	2	○															兼1	
		芸能・演劇文化講義	2・3後	2	○															兼1	
		小計(18科目)		0	32	0	—		4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼7	
		専門科目 II	都市文化デザイン学研究 (コミュニケーションデザイン)	3・4前	2	○			1												
			キャラクター文化研究	3・4前	2	○				1											
			オーディエンス文化研究	3・4前	2	○															兼1
			ゲーム文化研究	3・4後	2	○			1												
			マンガ文化研究	3・4後	2	○															兼1
アニメーション文化研究	3・4後		2	○					1												
江戸東京文化研究	3・4後		2	○				1													
都市文化デザイン学特殊研究 (グローバルコミュニケーション)	3・4前		2	○					1												
地域ブランディング特殊研究	3・4前		2	○			1														
編集デザイン特殊研究	3・4後		2	○															兼1		
パフォーミングアーツ特殊研究	3・4後		2	○															兼1		
アニメーション文化特殊研究①	3・4前		2	○															兼1		
アニメーション文化特殊研究②	3・4後		2	○															兼1		
文化ビジネス特殊研究①	3・4前		2	○															兼1		
文化ビジネス特殊研究②	3・4後		2	○															兼1		
東アジア都市文化フィールドワーク①	3・4休		2				○	1											集中		
東アジア都市文化フィールドワーク②	3・4休		2				○												集中		
欧米都市文化フィールドワーク	3・4休	2				○												集中			
小計(18科目)		0	36	0	—		2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼6			
図書館司書・学芸員課程	生涯学習概論	2前		2	○														兼1		
	小計(1科目)		0	2	—		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1		
図書館司書課程	図書館概論	2前		2	○														兼1		
	図書館制度・経営論	3前		2	○														兼1		
	図書館情報・技術論	3後		2	○														兼2		
	図書館サービス概論	2後		2	○														兼1		
	情報サービス論	3後		2	○														兼1		
	児童サービス論	3前		2	○														兼1		
	情報サービス演習 I	3前		1		○													兼2		
	情報サービス演習 II	3後		1		○													兼2		
	図書館情報資源概論	2後		2	○				1												
	情報資源組織論	3前		2	○														兼1		
	情報資源組織演習	3通		2		○													兼3		
	図書館サービス特論	3後		1	○														兼1		
	図書館情報資源特論	3後		1	○				1												
	図書・図書館史	3前		1	○														兼1		
小計(14科目)		0	0	23	—		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼7			
学芸員課程	博物館概論	2前		2	○														兼1		
	博物館経営論	3後		2	○														兼1		
	博物館資料論	3前		2	○														兼1		
	博物館資料保存論	3後		2	○														兼1		
	博物館展示論	3後		2	○														兼1		
	博物館教育論	3前後		2	○														兼1		
	博物館情報・メディア論	3後		2	○														兼1		
	博物館実習 I	3後		1			○												兼2		
	博物館実習 II	4前		2			○												兼2		
小計(9科目)		0	0	17	—		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼6			
合計 (188科目)				50	227	42	—	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼83		
学位又は称号		学士 (文学)		学位又は学科の分野				文学関係													
卒業要件及び履修方法								授業期間等													
二松学舎共通科目から22単位、学部共通科目から10単位、学科共通科目から18単位、専門科目から54単位、他学科他専攻科目から20単位以上を修得し、124単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限：40単位(年間)) なお、学部共通科目のうち人文学とビジネスデザイン、人文学と教育、人文学とコミュニケーション								1 学年の学期区分				2 期									
								1 学期の授業期間				15週									
								1 時限の授業時間				90分									

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。

- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 5 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 6 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
  - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「専任教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「専任教員等の配置」を併記すること。
  - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
  - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。

## 学生の確保の見通し等を記載した書類

### 目次

(1) 学生確保の見通し及び申請者としての取組状況	
①学生確保の見通し	P.2
ア) 定員充足の見込み	P.2
イ) 定員充足の根拠となる客観的データの概要	P.4
②学生確保に向けた具体的な取組状況	P.6
(2) 人材需要の動向等社会の要請	
① 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的 (概要)	P.7
②上記①が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠	P.8
【資料1】 二松学舎大学2学部の志願者・合格者・入学者数の推移	
【資料2】 二松学舎大学文学部都市文化デザイン学科に外国人留学生に限定した編入学定員増に関するアンケート調査 (外国人留学生)	
【資料3】 二松学舎大学文学部都市文化デザイン学科パンフレット	
【資料4】 高等教育に関するアンケート(一般社団法人日本経済団体連合会)	
【資料5】 二松学舎大学学生の採用意向調査	
【資料6】 二松学舎大学文学部の入学志願者、入学定員超過の推移	
【資料7】 私立大学学科系統別入学定員&一般入試志願者増減表 【出典:豊島継男事務所調査】	
【資料8】 二松学舎大学文学部歴史文化学科設置に関するアンケート調査 (高校生)	
【資料9】 二松学舎大学文学部歴史文化学科リーフレット	

## 学生確保の見通し等を記載した書類

### (1) 学生確保の見通し及び申請者としての取組状況

#### ① 学生確保の見通し

##### ア 定員充足の見込み

本学は、1877（明治 10）年 10 月 10 日、漢学者であり、明治法曹界の重鎮でもあった三島中洲が、九段の地に漢学塾「二松学舎」を創立したことを嚆矢とし、140 年を超える歴史と伝統を有している。

本学は建学の精神の現代的解釈として「自ら考え行動できる能力を鍛え、社会のために貢献する人物を養成する」を掲げ、文学部と国際政治経済学部の 2 学部体制の下で、東洋文化への理解と言葉の力を礎に、社会に貢献できる自律した人材を輩出してきた。現在、本学の在校生数は約 2,800 人、卒業生数は 31,000 人を超えている。

本学の 2020 年度の入学試験結果では、全学部の入学定員 680 名に対し志願者が 4,246 人、志願倍率が 6.2 倍であった。過去 5 年間の 2 学部の志願者・合格者・入学者数の推移（【資料 1】二松学舎大学 2 学部の志願者・合格者・入学者数の推移）によって明らかのように、本学においては 18 歳人口が減少している中であっても、安定した受験者および入学者を確保し得てきている。

#### <都市文化デザイン学科編入学の定員>

都市文化デザイン学科には、地域における大学の振興及び若者の雇用機会の創出による若者の修学及び就業の促進に関する法律第 13 条第 3 号の除外規定の対象となる外国人留学生を対象とした 3 年次編入学定員を 30 名設ける。このため、編入学者の出願資格は、外国籍を有し日本語能力試験の N1 相当以上の合格者とし、海外の大学で 2 年以上学んだ者や短期大学卒業者を主な受入の対象としている。また、この定員数は、これまでの 1 年間の交換留学生の在籍数推移や教育的な観点や教員数などを勘案したものである。これらの要素に加え、後述するアンケート調査等の分析結果によっても、この編入学定員に対する学生確保の見通しは十分に立ち、かつ、社会的にも人材需要があると認められることから、妥当な数字であると判断している。

#### <歴史文化学科の定員>

新設する「歴史文化学科」の入学定員は、教育的な観点や教員数、これまでの既設国文学科への入学志願者の状況（【資料 6】二松学舎大学 文学部の入学志願者、入学定員超過の推移）と、歴史文化に深い関心をもつ学生の存在などを勘案し 60 名とした。すなわち、古典や近現代の文学、伝統文化や古典芸能、日本語学などの従来型の文学研究はもとより、サブカルチャー等も含めた日本の新たな文学や文化をも教育研究の対象とする国文学科では、歴史文化と関わりの深い古典文学である上代・中古・中世時代の文学を研究するゼミナール I と古典芸能・日本文化関係のゼミナール I を 11 講座、学部全体では 12 講座（【下表】）を開講している。多様な学びの中から、これらのゼミナール受講希望者が 100 名を超えており、これらの中には歴史文化にも関心を

持つ学生が一定数潜在していると考えられること、また当該ゼミナールの授業内容等からも、古典文学のみならず日本の歴史や文化に関心の深い学生、古典文学のみならず日本の歴史や文化に関心の深い学生が国文学科に入学してきている蓋然性が高いと判断できる。

【2020年度に実施した第一次仮登録者数】

(名)

(歴史文化関連ゼミナール科目)	仮登録者数	歴史文化所属 予定教員科目	歴史文化所属 予定教員科目 確定登録者数
上代文学①	2	-	-
上代文学②	26	-	-
中古文学①	14	-	-
中世文学①	3	-	-
中世文学②	16	-	-
古典芸能①	6	-	-
古典芸能②	3	-	-
芸能文化	1	○	3
日本文化①	12	○	16
日本文化②	9	-	-
日本文化③	8	○	13
日中文化交流史学	16	○	18
合計	116		50

このため、大学として、多様な学びをさらに広げ、深化させる観点から、私立大学の学科系統別入学定員（【資料7】）における歴史・地理系学科入学定員が概ね2割程度（心理を除く歴史・地理/文・人文・教養学科）であること及び歴史文化学科開設後に所属することになる4名の文学部教員が担当するゼミナールⅠの受講者数が概ね50名であることを踏まえ、国文学科入学定員300名の2割にあたる60名を入学定員から減じるとともに、入学定員60名の歴史文化学科を設置することとした。

【2020年度私立大学学科系統別入学定員】

学部系統	学科系統	2020年度	構成比 % (除く心理計)
文・人文・教 養・心理	国語・国文	7,891	19.7
	英語・英文	7,826	19.5
	他の外国語・外国文学	1,769	4.4

	歴史・地理	7,212	18.0
	哲学・宗教	2,819	7.0
	文化	8,589	21.5
	人間科学	3,995	10.0
	除く心理計	40,101	100.0
	心理	13,419	

出典 豊島継男事務所調査

これらのデータに加え、後述するアンケート調査等の分析結果によっても、歴史文化学科については学生確保の見通しが十分に立ち、かつ、社会的にも人材需要があることが判明しており、妥当な数字であると判断している。

## イ 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要

### <都市文化デザイン学科編入学の定員>

この定員充足が可能であることを示すため、海外の短期大学に所属する学生を対象にアンケート調査を実施した（【資料2】）。これらの学生は現地の情報に精通した外国人コーディネータに調査を依頼し、直接中国にある日本語コースのある短期大学の学生にアンケート調査を行った。

回答にあたっては、設置の背景、意義や養成する人材像、専攻や授与する学位、目指す進路、授業科目、学生納付金などの調査時の設置計画の概要や競合する大学・学部・学科等の資料を示し、本学への進学の意味を判断できるようにした（資料【資料3】）。

調査の結果、有効回答 336 人中 46 人が「とても入学したい」と回答し、134 名が「入学したい」と回答してきた。「とても入学したい」と回答した学生は、実際に本学都市文化デザイン学科を志願し編入試験に合格すれば、入学する意思を表明していると考えられる。また、「入学したい」と回答した学生は、本学都市文化デザイン学科を志願する可能性は高いものの、併願大学の入試結果によって入学の意思決定を判断する層と考えられる。したがって、今回の編入学定員は 30 名であるので、「とても入学したい」、「入学したい」を選択した学生を対象に考えれば、入学定員 30 名の 6 倍の学生が高い編入学の意向を示していることとなり、特に中国の短期大学から本学への編入学に大きな需要があることが確認された。

### <歴史文化学科の定員>

文学部 歴史文化学科新設設置予定年度（2022 年度）の入学定員を超える志願者の確保について検証を行うため、2020 年度高校 2 年生（新設学科設置予定時に大学 1 年生になる生徒）に対して、進学意向を調査するアンケート調査を実施した。なお、客観性を担保するため、第三者機関である一般財団法人日本開発構想研究所による調査を行った。

#### 【アンケート調査概要】

項目	内容
----	----

実施アンケート	二松学舎大学 文学部 歴史文化学科設置に関するアンケート調査
調査対象	東京都、埼玉県、千葉県に所在の高校を選別し、調査を実施
調査実施時期	令和3年1月～2月
調査方法	各高等学校に調査票を郵送により配付・回収
回収状況	回収数 18校 3,059票

詳細なアンケート調査結果報告書は【資料8】のとおりである。

アンケート調査票（【資料8】15ページ）には、設置予定学科の学部学科の名称、設置予定時期、設置予定場所（アクセス）、入学定員、学生納付金（入学金、授業料等）、設置の理念、養成する人材像、競合する大学・学部・学科等の名称を明示した。また、アンケート調査実施に際しては、回答者に対し、文学部歴史文化学科の養成する人材像や教育の特色を記載したリーフレット（【資料9】）を示し理解してもらったうえで回答を得た。

なお、本学既設学部への志願者の約73%が首都圏（東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県。以下、高校生アンケート調査結果分析においては、「首都圏」と表記。）に所在する高校出身であるため、アンケート調査は主に首都圏に所在する高校で実施した。

高校卒業後の進路として、「大学進学」（2,540人）、「短期大学進学」（60人）、「専門職大学進学」（20人）、「専門職短期大学進学」（2人）、「専門学校進学」（338人）を回答した計2,960人の中で、「本学文学部歴史文化学科（以下、高校生アンケート調査結果分析においては、「本学新設学科」と表記）への進学を希望する」と回答した生徒は36人（構成比1.2%）である。また、「本学新設学科を受験先の候補の一つとして考える」と回答した生徒は309人（同10.4%）である。

「本学新設学科への進学を希望する」と回答した生徒は、実際に本学新設学科を志願し合格すれば、入学する意思の表明をしていると考えられる。また、「本学新設学科を受験先の候補の一つとして考える」と回答した生徒は、本学新設学科を志願する可能性は高いものの、併願大学の入試結果によって本学新設学科への入学の意思決定を判断する層と考えられる。したがって、本学新設学科の入学定員は60名であるので、高校卒業後の進路として、「大学進学」、「短期大学進学」、「専門学校進学」を選択した生徒の中で、「本学新設学科への進学を希望する」、「本学新設学科を受験先の候補の一つとして考える」を選択した生徒を対象に考えれば、入学定員60名の5.75倍の生徒が本学新設学科への高い進学の意向を示していることとなる。サンプル数が約3000人と本学への志願者数（2020年度4246人）の7割程度であることを勘案すると、定員充足が見込まれるほか、相応に高い志願者倍率も確保できる見通し。

本調査は、本学が新設学科の設置を予定している2022年4月に大学1年生となる2020年度高校2年生に対して実施したものであり、かつ、進学及び進学先を検討し始める1～2月に実施したものであるため、2022年度単年度ベースでは、相応の確度を以って十分に入学定員を超える志願者を確保できると考えられる。

#### 【二松学舎大学文学部歴史文化学科への進学希望調査結果概要】

（単位 人、かっこ内構成比 %）

高校卒業後の進路を「大学進学」、「短期大学進学」、「専門職大学進学」、「専門職短期大学進学」、「専門学校進学」のいずれかを選択した者		
入学定員	本学新設学科へ進学を希望する	本学新設学科を受験先の候補の一つとして希望する
60	36 (1.2)	309 (10.4)

次に、「私立大学・短期大学入学志願動向（日本私立学校振興・共済事業団）」によると、全国の大学の文学部への志願者数は、漸減傾向にあるものの、相当数の学生が志願している。その結果、入学定員充足率も1倍を超える推移を辿っている。このことから、本学新設学科に対する高校生の需要を長期的、安定的に見込むことができると考えられる。

【全国の文学部志願者数・入学定員充足率の推移】

年度（平成）	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
志願者（人）	287,498	305,973	337,616	340,040	318,865
入学定員充足率（%）	108.52	107.54	105.03	104.27	102.35

出典：私立大学・短期大学等入学志願動向（日本私立学校振興・共済事業団）

② 学生確保に向けた具体的な取組状況

<都市文化デザイン学科編入学の定員>

本学では、教学事務部入試課及び総務・人事部広報課が広報活動を行っている。編入学定員設置に係る学則変更の認可後は、PR活動のルールに従い、都市文化デザイン学科への編入学定員について、今回のアンケート調査を依頼し現地の情報に精通した外国人コーディネータに広報活動を依頼するほか、都市文化デザイン学科の教員、国際交流センターなどの本学教職員が現地を訪問するなどして広報活動を実施する予定である。特に、前述のアンケート調査結果では、「とても入学したい」もしくは「入学したい」と回答したのは回答者全体の53.1%と半数以上を占めていることから、日本語コースを設置している中国の短期大学に在学する学生に関しては、日本の大学の3年次編入学に対する関心が高いと考えられる。こうした日本語コースを設置している大学や短期大学の学生に向けて広報活動を行うなど、日本の大学の3年次編入学に関心がある層に対して広報活動を実施するとともに、それ以外にも広報活動を展開し、広く周知を図る。

<歴史文化学科の定員>

歴史文化学科の設置構想については、PR活動のルールに従い、2021年3月以降、教学事務部入試課及び総務・人事部広報課が広報活動を実施している。首都圏での新型コロナウイルスの感染拡大が続いているため、状況に合わせて届出後もPR活動のルールを遵守し、各種PR活動のオンライン開催など、新型コロナウイルスの感染対策を講じながら、ホームページ、オープンキャンパス、高校訪問、入学説明会、新聞広告、雑誌広告、交通広告等を通し、学生確保に向け

た取り組みを組織的に行っていく。

## (2) 人材需要の動向等社会の要請

### ①人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的 (概要)

#### <都市文化デザイン学科編入学の定員>

都市文化デザイン学科の外国人留学生編入枠には、本学の世界的日本漢学研究拠点としての認知が高まっている中国からの留学生を主に想定し、日本の伝統的な文学や文化の知見に基づく文化の再編創出、都市や地域で形成されている新たな文化や社会現象の研究、ICTを駆使した情報発信等に関する研究をとおして社会のあらゆる分野で活躍できる真の国際人を育てることを教育研究上の目的としている。そのため、所定の単位を取得したうえで、以下のような能力を身につけた者に対して卒業を認定し、学位を授与する方針である。

#### [知識・理解]

- ① 文学やその研究方法に関する基本的な知識を修得している。
- ② 文化領域全般に関する基本的な知識を修得している。

#### [技能・表現]

- ③ 文学や文化に関する広い知識に基づく多様な表現力を身につけている。
- ④ 日本語・中国語・韓国語について、十分な語学力を身につけている。

#### [思考・判断]

- ⑤表現に対する批評意識を持ち、多様な価値観を尊重することができる。

#### [関心・意欲・態度]

- ⑥ 社会生活における問題点を見だし、課題の設定とそれを解決しようとする意欲を持っている。
- ⑦ 文化や表現に関して修得した専門知識及び技術を生かし、さまざまな社会貢献に力を尽くそうとする豊かな人間性を持っている。

#### <歴史文化学科の定員>

新設する歴史文化学科では、文学部の教育研究上の目的を達成するため、日本史、東洋史、西洋史、地理学及び東洋文化の研究をとおして所定の単位を修得し、以下の3領域それぞれについて掲げる能力等を身につけた者に対して卒業を認定し、学士(文学)の学位を授与する。

#### [知識・技能]

- ①日本の歴史や文化について、基本的な知識を修得している。
- ②東洋及び西洋の歴史や文化について、基本的な知識を修得している。
- ③日本史、欧米史・アジア史、思想・文化史のいずれかの領域において専門的な知識を修得している。
- ④ICTを用いて情報を収集・分析し、それらを倫理観に則って効果的に活用する能力を身につけている。

⑤文献調査並びにフィールドワークにより収集した資料の分析方法を身につけている。

[思考力・判断力・表現力]

- ①歴史学の隣接領域を広く理解し、歴史についての的確な表現の仕方を身につけている。
- ②歴史文化についての十分な語彙力を備え、論理的に表現する力を持ち、的確な議論ができる。
- ③広い知識と深い洞察力を持つことで、社会の諸相を分析することができる。
- ④日本語及び外国語によるコミュニケーション能力を身につけている。

[主体性・多様性・協働性]

- ①責任感と挑戦的精神をもって、主体的に行動することができる。
- ②社会や世界の多様性を認識し、グローバルな視野をもって多様な価値観を尊重することができる。
- ③社会生活における問題点を発見・分析し、それらを多様な人々と協働して、改善・解決に結びつけることができる。

②上記①が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

<都市文化デザイン学科編入学の定員>

一般社団法人日本経済団体連合会の「高等教育に関するアンケート結果（回答数：443社）－2018年4月17日付－」（資料【資料4】）によると、「少子高齢化が一層進むことが予想される日本においては、優秀な外国人を招き入れ、活躍してもらう必要があることから、経団連会員企業からは外国人留学生の受け入れ推進を求める声が多い」状況にあり、これからの大学のあり方や規模についての設問において、「大学のグローバル化を進め、外国からの留学生の受け入れを増やすべき」とする会員企業の賛成意見が117社と会員企業255社の約半数を占めている。

こうした状況を受けて厚生労働省が公表している「外国人雇用状況」の届出状況まとめ（令和2年10月末現在）によれば、外国人労働者数は1,724,328人で、前年比65,524人（4.0%）増加となり、本学が想定している留学生の出身地域である中国が2番目に多く419,431人と外国人労働者数全体の24.3%を占めるに至っている。

以上を踏まえれば、本学における文学部都市文化デザイン学科に外国人留学生編入枠を設けることは、我が国社会の外国人材活用に係る要請に適ったものであるといえる。

さらに、外国人留学生編入枠の設置により本学が養成を目指す人材に対する社会・地域の需要を具体的に把握するために、2021年2月に行われた「学内企業研究セミナー（創縁会）」案内先に当該学科概要と二松学舎大学学生の採用意向調査（資料【資料5】）を依頼しアンケート・サンプル調査を実施した（送付先企業141社のうち41社から回答）。

このアンケート調査のうち、都市文化デザイン学科の卒業生の採用の意向を問う設問については、41社のうち18社（43.9%）から「採用したい」、20社（48.8%）から「採用を検討する」との積極的な回答を得た。また、本学既設学部の卒業生の就職先は、首都圏を中心とする地元企業であり、アンケート調査回答企業の84.6%（39社中33社）の企業の本社所在地が東京都であることから、アンケート調査結果は、本学都市文化デザイン学科の卒業生に対する地域のニーズを踏まえた社会の需要をも表していると言える。

以上の統計調査、企業等への採用意向調査による客観的なデータの検討により、二松学舎大学文学部都市文化デザイン学科の外国人留学生編入者に対する社会的、地域的な人材需要は十分に認められるものと考えている。

#### <歴史文化学科の定員>

一般社団法人日本経済団体連合会の「高等教育に関するアンケート結果（回答数：443社）ー2018年4月17日付ー」（資料【資料4】）によると、学生が身に付けていることを期待する資質、能力、知識として、文系・理系を問わず、主体性（最多回答）と実行力（次順位回答）が高いポイントとなっている。また、文系学生に求める資質、能力、知識では、「課題設定・解決能力」（第3順位回答）が重視されている。

本学文学部歴史文化学科では、学位授与方針の身に付けるべき能力として、

- ・ 広い知識と深い洞察力を持つことで、社会の諸相を分析することができる
- ・ 責任感と挑戦的精神をもって、主体的に行動することができる
- ・ 社会生活における問題点を発見・分析し、それらを多様な人々と協働して、改善・解決に結びつけることができる

を挙げている。いわば主体的な問題意識に基づき課題を設定しそれを解決しようとする意欲の下に、実行力のある人材を養成したいと考えている訳である。

このように、一般社団法人日本経済団体連合会が実施したアンケート結果から見出せる産業界が必要とする人材、あるいは必要とされる人材が備えるべき資質は、本学の歴史文化学科が養成を目指す人材が有する資質と同質的であるといえる。

また、新設する歴史文化学科では、中学校教諭一種免許状（社会）、高等学校教諭一種免許状（地理歴史）の教職課程認定を申請していることから、教職課程をもつ既設の文学部国文学科及び中国文学科と同様に、民間企業のほか教育産業及び公務員などへの就職を想定している。

さらに、本学歴史文化学科が養成を目指す人材に対する社会・地域の需要を具体的に把握するため、2021年2月に行われた「学内企業研究セミナー（創縁会）」案内先に設置構想の概要と二松学舎大学 学生の採用意向調査を依頼しアンケート・サンプル調査を実施した【資料5】（送付先企業141社のうち41社から回答）。

このアンケート調査のうち、歴史文化学科の卒業生の採用の意向を問う設問については、41社のうち14社（34.1%）から「採用したい」、22社（53.7%）から「採用を検討する」との積極的な回答を得た。また、本学既設学部の卒業生の就職先は、首都圏を中心とする地元企業

であり、アンケート調査回答企業の84.6%（39社中33社）の企業の本社所在地が東京都であることから、アンケート調査結果は、本学新設学科の卒業生に対する地域のニーズを踏まえた社会の需要をも表していると言える。

以上の統計調査、企業等への採用意向調査による客観的なデータの検討により、二松学舎大学文学部歴史文化学科が輩出する人材に対する社会的、地域的な人材需要は十分認められるものと考えている。

## 二松学舎大学2学部の志願者・合格者・入学者数の推移

学部等名	項目	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
文学部	志願者	1,563	1,877	2,120	2,327	2,775
	合格者	684	653	671	670	687
	入学者	485	477	500	489	485
	入学定員	400	400	440	440	440
	入学定員超過率	1.21	1.19	1.13	1.11	1.10
国際政治経済学部	志願者	698	821	1,106	1,225	1,471
	合格者	439	444	483	423	462
	入学者	245	251	283	267	235
	入学定員	200	200	240	240	240
	入学定員超過率	1.22	1.25	1.17	1.11	0.97
大学全体	志願者	2,261	2,698	3,226	3,552	4,246
	合格者	1,123	1,097	1,154	1,093	1,149
	入学者	730	728	783	756	720
	入学定員	600	600	680	680	680
	入学定員超過率	1.21	1.21	1.15	1.11	1.05

## 文学部都市文化デザイン学科

## 学生確保の見通し調査（外国人留学生向けアンケート）の概要

調査の目的：本調査は二松学舎大学が2022年4月に文学部都市文化デザイン学科3年次に外国人留学生である学生を増加させる収容定員増に向けて学生確保の見通しを測ることを目的とする

調査対象：開設年度の入学対象者を中心に中国にある日本語コースのある短期大学（山東旅游職業学院、浙江育英職業技術学院、浙江旅游職業学院）の在生

実施人数：339件（有効回答）

調査方法：現地の情報に精通した外国人コーディネータに調査協力を依頼し、調査対象の短期大学へ大学パンフレットと調査票を電子メールで送付した。

調査期間：2020年12月～2021年1月

調査内容：アンケートの項目は全4問で、すべて選択肢式とした。

質問内容は、以下の通りである。

1. あなたの学年を教えてください。
2. 都市文化デザイン学科のどちらのコースに興味がありますか。
3. 二松学舎大学の都市文化デザイン学科3年次編入への入学を希望しますか。
- 4-1. 入学したい理由はなんですか。
- 4-2. 入学したくない理由はなんですか。

## アンケート集計結果

1. あなたの学年を教えてください。

選択項目	回答数	構成比
1年生	182	53.7%
2年生	127	37.5%
3年生	6	1.8%
卒業生	21	6.2%
合計	336	100.0%

2. 都市文化デザイン学科のどちらのコースに興味がありますか。

選択項目	回答数	構成比
アニメーション文化専攻	149	44.0%
文化ビジネス専攻	50	14.7%
両方興味がある	76	22.4%
興味がない	60	17.7%
合計	335	100.0%

3. 二松学舎大学の都市文化デザイン学科3年次編入への入学を希望しますか。

選択項目	回答数	構成比
とても入学したい	46	13.6%
入学したい	134	39.5%
あまり入学したくない	119	35.1%
入学したくない	35	10.3%
合計	334	100.0%

4-1. 入学したい理由はなんですか。(複数選択可)

選択項目	回答数	構成比
最先端の日本文化やビジネスを学べるから	64	35.6%
2年間で日本の大学の卒業資格が得られるから	53	29.4%
都心のキャンパスで日本語を学べるから	32	17.8%
その他	34	18.9%
合計	183	100.0%

4-2. 入学したくない理由はなんですか。(複数選択可)

選択項目	回答数	構成比
今の学校の卒業を希望しているから	58	37.7%
都市文化デザイン学科以外の勉強がしたいから	41	26.6%
日本語力に自信がないから	62	40.3%
学費や生活費が高いから	94	61.0%
他の大学への編入を希望しているから	46	29.9%
その他	40	26.0%
合計	341	100.0%

※構成比はいずれも小数第2位を四捨五入した。合計は必ずしも100.0%とならない。

二松学舎大学文学部都市文化デザイン学科外国人留学生3年次編入枠についてのアンケート

-----  
このアンケートは匿名の調査です。  
二松学舎大学都市文化デザイン学科のパンフレットを読んで回答してください。  
-----

回答

- 【例】 : 1
- 【1】 :
- 【2】 :
- 【3】 :
- 【4-1】 :
- 【4-2】 :

設問

【例】 これはサンプルの質問です。「はい」と回答する場合は「1」を入力してください。

- 1. はい    2. いいえ

【1】 学年を教えてください。

- 1. 1年生    2. 2年生

【2】 都市文化デザイン学科のどちらのコースに興味がありますか。

- 1. アニメーション文化専攻    2. 文化ビジネス専攻    3. 両方興味がある    4. 興味がない

【3】 二松学舎大学の都市文化デザイン学科3年次編入への入学を希望しますか。

- 1. とても入学したい    2. 入学したい    3. あまり入学したくない    4. 入学したくない

【4-1】 （【3】で1, 2を選んだ場合のみ回答してください。）その理由はなんですか。

- 1. 最先端の日本文化やビジネスを学べるから。
- 2. 2年間で日本の大学の卒業資格が得られるから。
- 3. 都心のキャンパスで日本語を学べるから。
- 4. その他

【4-2】 （【3】で3, 4を選んだ場合のみ回答してください。）その理由はなんですか。

- 1. 今の学校の卒業を希望しているから。
- 2. 都市文化デザイン学科以外の勉強がしたいから。
- 3. 日本語力に自信がないから。
- 4. 学費や生活費が高いから。
- 5. 他の大学への編入を希望しているから。
- 6. その他

-----  
※このアンケートの結果は都市文化デザイン学科3年次編入枠の開設の参考としてのみ利用し、  
それ以外の目的では利用しません。  
ご協力ありがとうございました。

# 文学部 都市文化デザイン学科 外国人留学生3年次編入枠

2022年4月の編入学生募集 構想中

2020年12月現在

文学部.....国文学科/中国文学科/都市文化デザイン学科  
国際政治経済学部.....国際政治経済学科/国際経営学科

大学院 文学研究科.....国文学専攻/中国文学専攻（博士前期課程・博士後期課程）  
大学院 国際政治経済学研究科.....国際政治経済学専攻（修士課程）



## 二松學舎大學

# 二松学舎大学 文学部 都市文化デザイン学科 外国人留学生3年次編入枠 (2022年4月の編入学生募集 構想中)

## 編入枠の趣旨

日本において、小説、マンガ、アニメ、ゲームなどの日本文化はクリエイティブ産業における重要なコンテンツとなっています。一方で、発信力と「メディア文化への深い理解」を兼ね備えた外国人の人材はまだ不足しています。

日本以外の国で大学教育を2年以上学修し、二松学舎大学において学修を継続しようとする者を対象に外国人留学生に限定した特別枠を創設します。入学後は2つのコース（アニメーション文化専攻、文化ビジネス専攻）に分かれて専門性を高めます。

## 開講科目（予定）

コミュニケーションデザイン研究、観光社会学、アートビジネス概論、消費文化産業特殊研究、江戸東京文化特殊研究、アニメ表現文化研究、都市文化デザイン学研究

## 養成する人材

日本に根ざした道徳心を基に、国際化、高度情報化など、知識基盤社会が進む中で、自分で考え、判断し、行動する、各分野で活躍できる人材を養成する。

特に、都市文化デザイン学科においては、日本の文化に関する研究を礎に、実践的にメディアを再編・発信できる人材を育成します。

### ■身につける力

知識力：文学、文化、歴史を深く学びます

企画力：観光資源の発掘や文化プロモーションの方法を学びます

発信力：企業や自治体と連携し、社会の中で学びます

表現力：「国語力」を高め、人に伝わる表現を学びます

### ■目指す進路

- ・編集、出版、ジャーナリズム、プロデュースで表現に携わる
- ・民間企業、地方自治体、独立行政法人で企画・広報・マーケティングに携わる
- ・民間企業で商品開発、サービス開発、グローバル部門に携わる

## 都市文化デザイン学科の概要

所在地：東京都千代田区三番町6-16

学位：学士（文学）

修業年限：4年（編入後2年）

## 競合する大学・学部・学科等

法政大学 国際文化学部 国際文化学科 表象文化コース

東京工芸大学 芸術学部 アニメーション学科 3年次編入

デジタルハリウッド大学 デジタルコンテンツ学部 デジタルコンテンツ学科 3年次編入

# 学費や日本での生活費について



## 学費（予定）： 合計140万円程度

・入学金（入学時のみ）	250,000円
・授業料（年額）	796,000円
・施設設備費等（年額）	250,000円
・その他 学会費、保険等	77,660円
合 計	1,373,660円

## 1年間の日本での生活費等の目安（学費以外）： 合計150万円～200万円程度

1. 宿舍費（1名1室）：	約708,000円（ソーシャルレジデンス成田の場合）（※1）
2. 食 費：	約480,000円
3. 携帯電話通信費：	約48,000円
4. 保険料：	約24,000円（※2）
5. 交通費：	約120,000円（学割）
6. その他：	約600,000円（個人によって大きく異なります）（※3）
合 計	約150万円～200万円程度

（※1） 宿舍費には、部屋代以外に、水道代、電気代、ガス代、Wi-Fi利用料、生活設備一式（机、ベッド、食器等）も含まれています。

（※2） 日本に3ヶ月以上滞在するすべての外国人は国民健康保険に加入する必要があります。

（※3） 上記以外に渡航にかかる費用（ビザ代、往復の航空券代等）、教科書代、学外研修費等。

## 奨学金（学部生向け） 年間60万円（2020年度実績）

5万円×12か月（年間の総額60万円） 給付 毎年度4名以内

※入学後の成績等の諸条件があります。

## 授業料減免制度 30%～50%減免（2020年度実績）

3年次生（編入時）：	30%減免
4年次生：GPA3.50～4.00：	50%減免
GPA2.50～3.49：	40%減免
GPA2.00～2.49：	30%減免
GPA2.00未満：	なし

※収入、仕送り額等の選定基準があります。

（1）仕送りの平均月額が9万円以下である。（入学金・授業料等学納金は含まない。）

（2）在日している扶養者がいる場合は、その年収が500万円未満である。

1 (本頁の題名)

二松学舎大学の宿舎の様子

2 (本頁の説明)

二松学舎大学に入学した場合の宿舎の住所、共用部の写真、個室の写真、居住する学生の写真を掲載した。

3 (差替えが必要な理由)

入居者の了解が得られない為

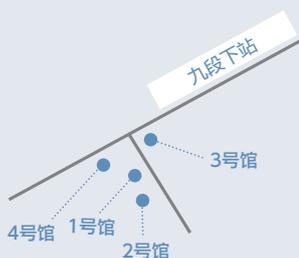
# 校园生活

九段校区位于东京都的中心位置。自然丰富，春天环抱在樱花丛中，是大学四年生活的大舞台。



## 学生支持

### 九段校区



- A 1号馆 / 图书馆
- B 1号馆 / 自助食堂
- C 1号馆 / 书法室
- D 1号馆 / 中洲纪念礼堂
- E 1号馆 / 13层餐厅
- F 1号馆 / 1层入口
- G 3号馆 / 中教室
- H 2号馆 / 体育馆
- I 4号馆 / Refresh Counter
- J 2号馆 / 学习共享空间

### 公寓

大学可为学生介绍与二松学舍大学协作的房地产商—二松学舍服务株式会社（学生公寓、学生设施、出租房屋）

■ <http://www.nisho-oheyanavi.com/>



## 东京的学生生活

二松学舍大学九段校区地处大都市中心地带，拥有神社、美术馆等的文化设施及千鸟渊等丰富的自然环境。这个融合了古朴与现代的街区构成了我们的校区。请享受在东京的校园生活。



千鸟渊

千代田区鸟瞰图



秋叶原实地调查活动



九段下咖啡馆



日本武道馆

## 国际学生面试

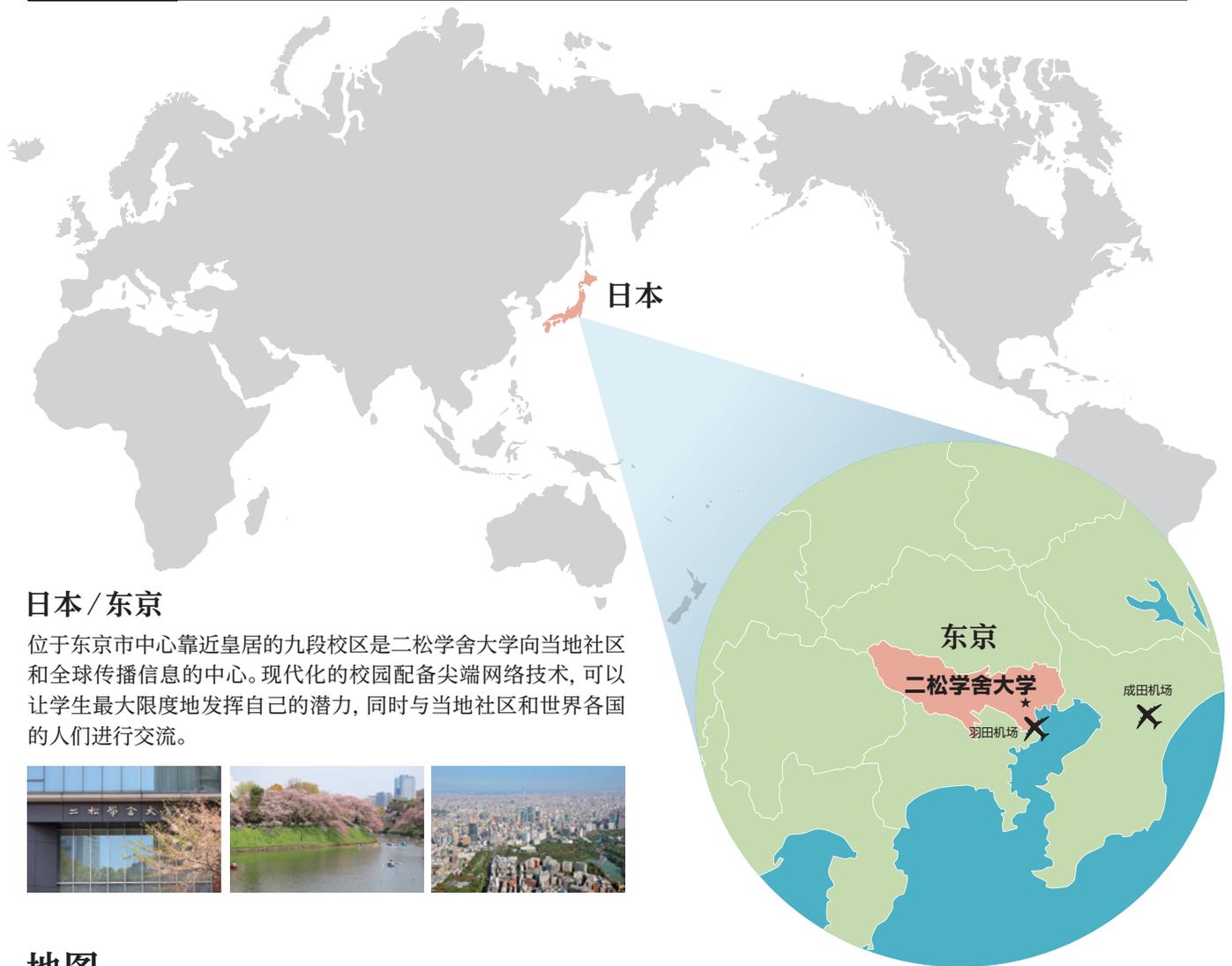
我从小就对日本的动漫、音乐、文化感兴趣，因此决定在大学期间作为国际学生来日本学习日语和经济学。选择二松学舍大学的理由是二松学舍大学重视“国语能力”。我认为逻辑能力、倾听能力、表达能力以及信息分析能力是今后社会工作中非常重要的能力。另外在本校的国际政治经济学院可以学习世界政治、经济、法律、经营、文化、历史等内容广泛的科目，也是具有很大魅力。

进入大学后，首先要和日本人好好交流、了解日本文化，还有自己未来适应日本的生活，不仅在学校学习，还参加了各种各样的社团。上课和参加社团都结交了很多好朋友。他们不仅教我日语，还教我生活习惯。学校的老师很热心，因为文化不同，在和日本人交流的时候，我经常会遇到麻烦，咨询老师后，老师会给我解决问题的好建议。在这所学校每天不只有快乐的事情，也有艰难或悲伤的体验，这许多的体验使我逐渐成长。大学毕业后，我想到美国继续学习取得MBA学位。



来自中国上海  
国际政治经济学院  
冯旭诚

## 前往交通



### 日本 / 东京

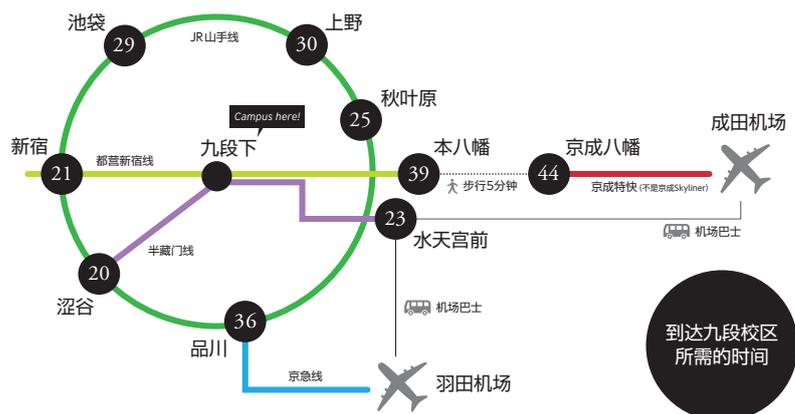
位于东京市中心靠近皇居的九段校区是二松学舎大学向当地社区和全球传播信息的中心。现代化的校园配备尖端网络技术，可以让学生最大限度地发挥自己的潜力，同时与当地社区和世界各国的人们进行交流。



### 地图



九段下站2号出口、步行8分钟  
 东京METRO半藏门线、东京METRO东西线(都营新宿线)



二松学舎大学 九段校区  
 地址：东京都千代田区三番町6-16 邮编：102-8336  
 URL：https://www.nishogakusha-u.ac.jp/



国际交流中心 电话：+81-(0)3-3261-5751 传真：+81-(0)3-3261-1324 E-mail：icenter1@nishogakusha-u.ac.jp  
 入学考试课 电话：+81-(0)3-3261-7423 传真：+81-(0)3-3261-8904 E-mail：nyushik@nishogakusha-u.ac.jp

1 (書類等の題名)

資料4 高等教育に関するアンケート結果

2 (出典)

日本経済団体連合会 2018年4月17日

3 (引用範囲)

[https://www.keidanren.or.jp/policy/2018/029\\_honbun.pdf](https://www.keidanren.or.jp/policy/2018/029_honbun.pdf)

# 二松学舎大学 学生の採用意向調査

二松学舎大学が2022年4月に設置構想中の学部等の概要をご覧になったうえでご回答下さい。

1。 貴社の業種について教えてください。

1つだけマークしてください。

- 建設業
- 製造業
- 運輸・通信業
- 卸売・小売業
- 金融・保険業
- 不動産業
- サービス業
- 情報処理産業
- 広告・出版業
- 教育関連産業
- その他: \_\_\_\_\_

2。 貴社の本店所在地を教えてください。

1つだけマークしてください。

- 東京都
- 栃木県
- 茨城県
- 千葉県
- 埼玉県
- 神奈川県
- 群馬県
- その他: \_\_\_\_\_

- 3。 日本の文化に関する知識を基に、メディア発信することが求められる業務があるか教えてください。

1つだけマークしてください。

- ある
- 直接的ではないが必要とされる
- 必要とされる部門の新設を計画中
- 特にない
- その他: \_\_\_\_\_

- 4。 日本及び東アジアについて幅広い知識が必要とされる業務があるか教えてください。

1つだけマークしてください。

- ある
- 直接的ではないが必要とされる
- 必要とされる部門の新設を計画中
- 特にない
- その他: \_\_\_\_\_

- 5。 歴史と文化の知識を活用することが求められる業務があるか教えてください。

1つだけマークしてください。

- ある
- 直接的ではないが必要とされる
- 必要とされる部門の新設を計画中
- 特にない
- その他: \_\_\_\_\_

6. グローバル社会で活躍できる人材の育成を目指していますが、海外との取引、あるいは海外への事業展開に関心があるか教えてください。

1つだけマークしてください。

強い関心がある

関心がある

少しある

特にない

7. 上記の海外の主な対象地域をお示してください。

当てはまるものをすべて選択してください。

中国

韓国

その他アジア

北米

南米

欧州

オセアニア

特にない

その他:  \_\_\_\_\_

8。 都市文化デザイン学科で学び、以下の能力を身に着けた二松学舎大学 文学部都市文化デザイン学科の卒業生の採用のご意向を教えてください。

- ① 多様なメディアについて、それらの特性を理解し、各メディアに応じた適切な表現方法や情報を発信するための基本的知識を修得している。
- ② 日本の歴史や文化について、基本的知識を修得している。
- ③ 都市や地域の文化について、観光資源などを発掘するための基本的知識を修得している。
- ④ 現代の表現文化を分析・批評する能力やICTを駆使した情報発信の能力を身につけている。
- ⑤ 異文化や国際社会を理解し、多様な人々とのコミュニケーションがとれる能力を身につけている。
- ⑥ 多様なメディアをとおして発信される情報の中から必要な情報を適切に引き出し、活用することができる。
- ⑦ 都市や地域で形成される新たな文化や社会現象に対する理解を深め、多角的な考え方を身につけている。
- ⑧ 多様なメディアの特質を理解することで、社会の諸相を分析することができる。
- ⑨ 文化や観光資源への関心を持ち、既存文化の再構築や新たな文化の創出を行おうとする意欲を持っている。
- ⑩ 全体を俯瞰する視点を持つことで、多様な価値観を尊重することができる。

1つだけマークしてください。

- 採用したい
- 採用を検討する
- 当社の求める人材と異なる

9。 国際日本学専攻で学び、以下の能力を身に着けた二松学舎大学大学院 国際日本学研究所国際日本学専攻の修了生の採用のご意向を教えてください。

- ① 日本文学及び日本の表現文化領域研究における専門的な知識と研究方法を修得している。日本の歴史や文化について、基本的知識を修得している。
- ② 近現代日本文学及び日本の表現文化領域研究における専門的な学術理論を身に付け、それを応用する能力を有している。

1つだけマークしてください。

- 採用したい
- 採用を検討する
- 当社の求める人材と異なる

10. 歴史文化学科で学び、以下の能力を身に着けた二松学舎大学 文学部歴史文化学科の卒業生の採用のご意向を教えてください。

- ① 日本の歴史や文化について、基本的知識を修得している。
- ② 東洋及び西洋の歴史や文化について、基本的知識を修得している。
- ③ 社会の諸問題を解決するための歴史文化に関する知識を習得している。
- ④ 人文科学における幅広い教養を身につけている。
- ⑤ 歴史学の隣接領域を広く理解し、歴史についての的確な表現の仕方を身につけている。
- ⑥ 文献調査並びにフィールドワークにより収集した資料を分析する方法を身につけている。
- ⑦ 歴史文化についての十分な語彙力を備え、論理的に表現する力を持ち、的確な議論ができる力を身につけている。
- ⑧ 広い知識と深い洞察力を持つことで、社会の諸相を分析することができる能力を身につけている。
- ⑨ 社会生活における問題点を見だし、課題の設定とそれを解決しようとする意欲を持っている。
- ⑩ 全体を俯瞰する視点を持つことで、多様な価値観を尊重することができる力を身につけている。

1つだけマークしてください。

- 採用したい
- 採用を検討する
- 当社の求める人材と異なる

11. その他二松学舎大学が構想している研究科・学部学科についてご意見・ご要望等がありましたら、是非お聞かせください。（卒業生に期待すること、在学中に身に着けるべき能力等どのようなことでも構いません）

---

---

---

---

---

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。

Google フォーム

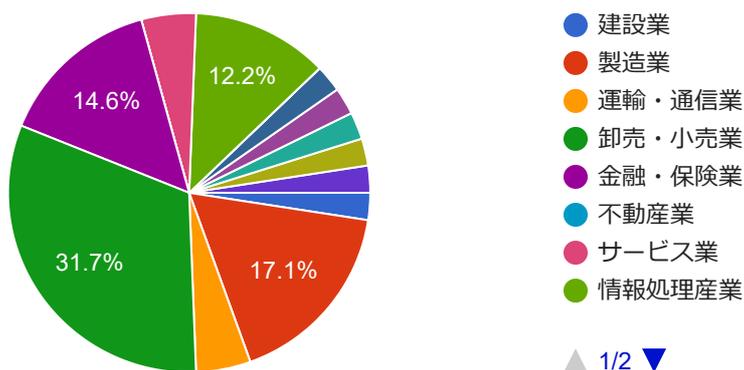
# 二松学舎大学 学生の採用意向調査

41 件の回答

[分析を公開](#)

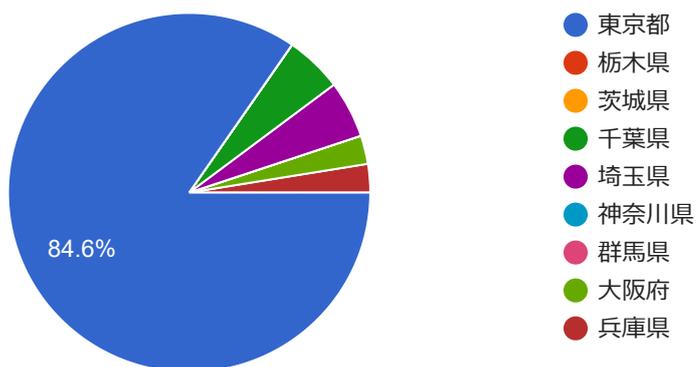
貴社の業種について教えてください。

41 件の回答



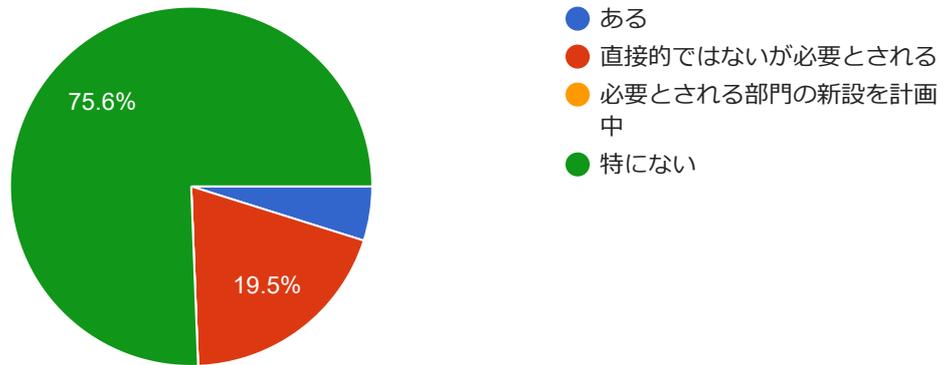
貴社の本店所在地を教えてください。

39 件の回答



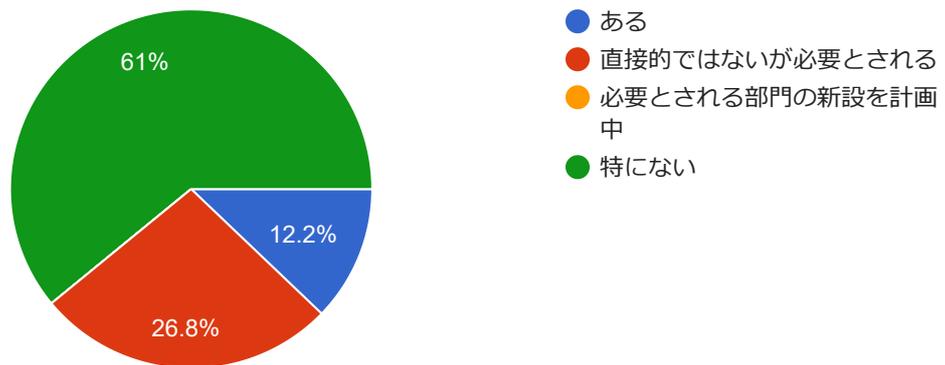
日本の文化に関する知識を基に、メディア発信することが求められる業務があるか教えてください。

41 件の回答



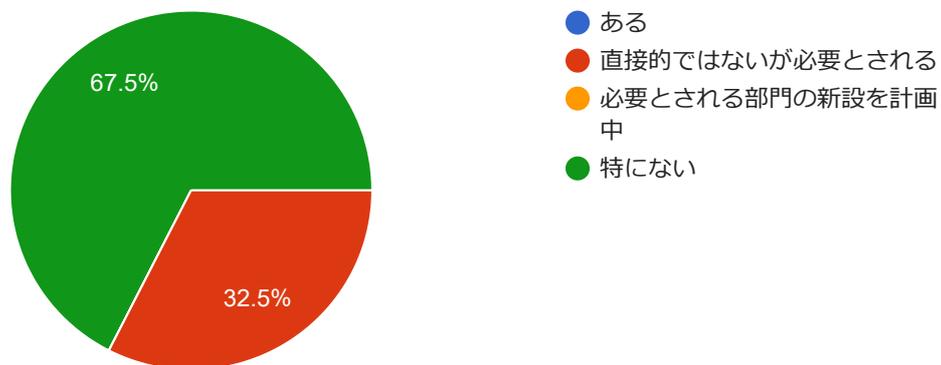
日本及び東アジアについて幅広い知識が必要とされる業務があるか教えてください。

41 件の回答



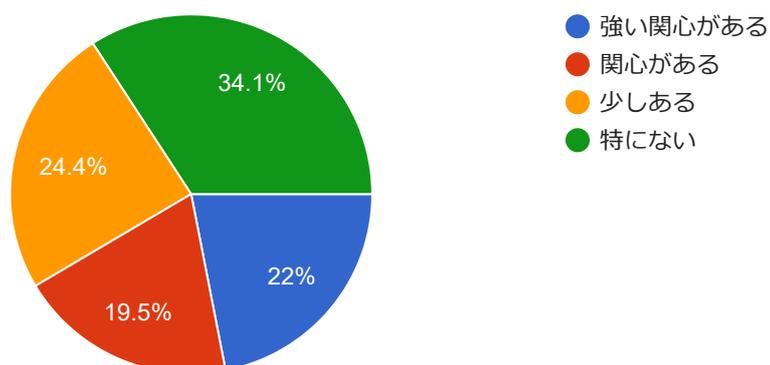
歴史と文化の知識を活用することが求められる業務があるか教えてください。

40 件の回答



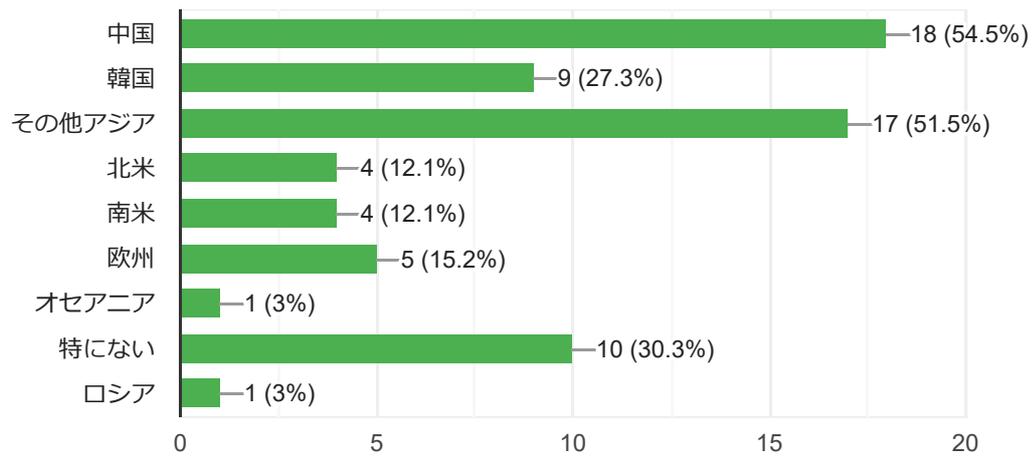
グローバル社会で活躍できる人材の育成を目指していますが、海外との取引、あるいは海外への事業展開に関心があるか教えてください。

41 件の回答



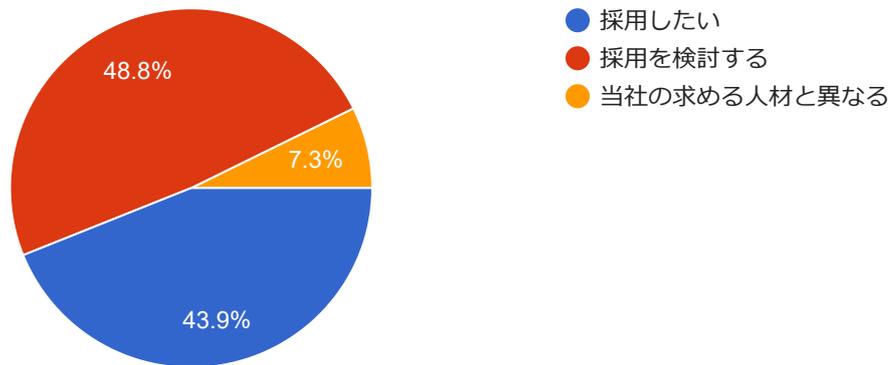
上記の海外の主な対象地域をお示ください。

33 件の回答



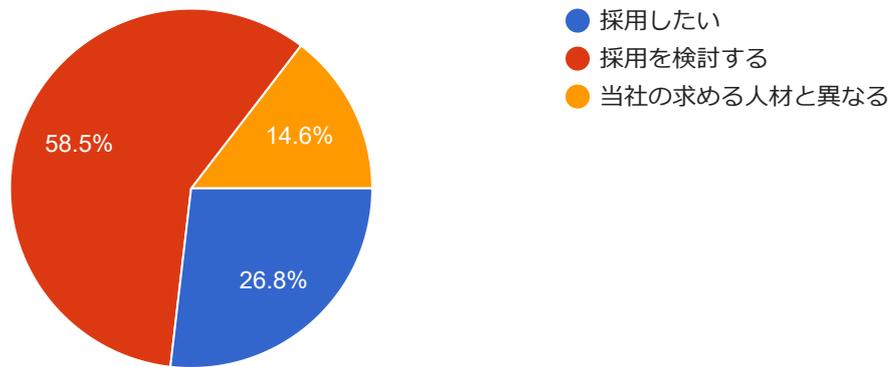
都市文化デザイン学科で学び、以下の能力を身に着けた二松学舎大学 文学部都市文化デザイン学科の卒業生の採用のご意向を教えてください。

41 件の回答



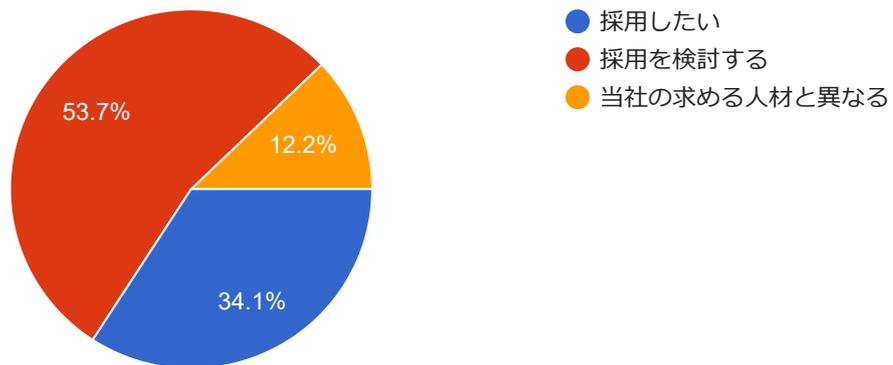
国際日本学専攻で学び、以下の能力を身に着けた二松学舎大学大学院 国際日本学研究科国際日本学専攻の修了生の採用のご意向を教えてください。

41 件の回答



歴史文化学科で学び、以下の能力を身に着けた二松学舎大学 文学部歴史文化学科の卒業生の採用のご意向を教えてください。

41 件の回答



その他二松学舎大学が構想している研究科・学部学科についてご意見・ご要望等がありましたら、是非お聞かせください。（卒業生に期待すること、在学中に身に着けるべき能力等どのようなことでも構いません）

6件の回答

特になし

よろしく申し上げます。

I C Tを駆使した情報発信等に長けた人材の活用は、これから期待度が高いと思われ  
ます。

仕事をする上で必要なITスキルは、できれば学生のうちに身につけて欲しいと思ってい  
ます。キーボードを使って簡単な文書作成ができる程度で構いません。

特にありません。

いつもお世話になっております。本年も創縁会に参加させていただきありがとうございました。  
引き続きよろしくお願いいたします。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。 [不正行為の報告](#) - [利用規約](#) - [プライバシー](#)  
[ポリシー](#)

Google フォーム



## 二松学舎大学 文学部の入学志願者、入学定員超過の推移

	項目		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	5か年 平均
文学部	志願者	男	664	890	902	1,119	1,411	997
		女	899	987	1,218	1,208	1,364	1135
		計	1,563	1,877	2,120	2,327	2,775	2132
	受験者	男	634	872	878	1,086	1,373	968
		女	868	972	1,203	1,182	1,328	1110
		計	1,502	1,844	2,081	2,268	2,701	2079
	合格者	男	259	247	224	259	281	254
		女	425	406	447	411	406	419
		計	684	653	671	670	687	673
	入学者	男	184	185	162	197	208	187
		女	301	292	338	292	277	300
		計	485	477	500	489	485	487
	入学者定員超過率		1.21	1.19	1.13	1.11	1.10	1.15

1 (書類等の題名)

資料7 私立大学 学科系統別入学定員&一般入試志願者数増減表

2 (出典)

豊島継男事務所 定員&志願者数の推移(学部系統別)

3 (引用範囲)

第2表

二松学舎大学 文学部 歴史文化学科設置に  
関するアンケート調査結果

報 告 書

令和3年3月

一般財団法人 日本開発構想研究所

## 目 次

1 アンケート調査概要 .....	1
2 アンケート調査結果概要 .....	2
3 アンケート集計結果 .....	4
<アンケート調査票> .....	13

## 1 アンケート調査概要

### (1) アンケート調査の目的

二松学舎大学では、2022年（令和4年）4月に文学部に新たに歴史文化学科の設置の準備を進める上で、高校生の新学科への進学意向を把握するためにアンケート調査を実施した。

### (2) 実施アンケート

「二松学舎大学 文学部 歴史文化学科設置に関するアンケート調査」

### (3) 調査対象

東京都、埼玉県、千葉県に所在の高校を選別し、調査を実施した。（回収表は P.5 を参照）

### (4) 調査実施

令和3年1月～2月に調査を実施した。

### (5) 調査方法

大学によるアンケート調査票の配布、回収及び集計を一般財団法人日本開発構想研究所が行った。

### (6) 回収状況

回収数 18校 3,059票（回収状況は P.5 を参照）

## 2 アンケート調査結果概要

### (1) 性別（問1）

回答者の性別内訳は、「男性」が41.1%（1,258人）、「女性」が58.1%（1,776人）であり、やや女性の方が多い。

### (2) 高校卒業後の希望進路（問2）

高校卒業後の希望進路としては、「大学進学」が83.0%（2,540人）で最も多い。大学進学以外では、「専門学校進学」11.05%（338人）、「就職」2.2%（67人）、「短期大学進学」2.0%（60人）などとなっている。

※ 以下は、高校卒業後の希望進路で「大学進学」、「短期大学進学」、「専門職大学進学」、「専門職短期大学進学」、「専門学校進学」を回答した計2,960人の回答

### (3) 進学希望分野（問3）

#### （第1希望）

高校卒業後に大学等への進学を希望している回答者（2,960人）の進学希望分野を見ると、第1希望の分野については「商学・経済学・経営学関係」が17.7%（525人）で最も多く、次いで「文学関係（史学・哲学含む）」12.9%（382人）、「教育学・保育学関係」9.4%（278人）、「外国語関係」8.2%（242人）などとなっている。

#### （第2希望）

第2希望については、「商学・経済学・経営学関係」が10.3%（306人）で最も多く、次いで「心理学関係」10.3%（304人）、「文学関係（史学・哲学含む）」10.2%（301人）などとなっている。

### (4) 進学先決定に際して重視すること ※複数回答（問4）

進学先を決める際に重視することについて、3つまでの複数回答により聞いたところ、「学部・学科の分野」が58.9%（1,743人）で最も多く、約6割の回答者が回答している。次いで「入試難易度・自分の学力」33.9%（1,002人）、「取得可能資格・免許」32.0%（946人）、「立地場所」28.9%（854人）、「教育課程・カリキュラム」26.6%（786人）などとなっている。

(5) 歴史文化学科への興味・関心 (問5)

歴史文化学科について、「大いに興味・関心がある」と回答したのは4.5% (132人)、「少し興味・関心がある」は29.6% (877人)である。これらを合わせると、34.1% (1,009人)であり、回答者の3人に1人は歴史文化学科に興味・関心があると考えられる。

(6) 歴史文化学科への進学意向 (問6)

歴史文化学科について、「進学を希望する」と回答したのは1.2% (36人)である。また、「受験先の候補の一つとして考える」と回答したのは10.4% (309人)である。

### 3 アンケート集計結果

二松学舎大学 文学部 歴史文化学科設置に関するアンケート調査 回収表

回収日	県No.	所在	ID	高校名	ナンバリング		回収数
2. 01	2	埼玉県	1	浦和実業学園高等学校	2027	2187	161
1. 20	3	千葉県	2	幕張総合高等学校	881	996	116
2. 01	3	千葉県	3	千葉女子高等学校	2188	2456	269
1. 28	1	東京都	4	関東第一高等学校	1386	1582	197
1. 25	3	千葉県	5	千葉西高等学校	1583	1653	71
1. 25	3	千葉県	6	八千代松陰高等学校	1654	1696	43
1. 22	1	東京都	7	昭和第一高等学校	997	1236	240
1. 25	3	千葉県	8	磯辺高等学校	1697	1734	38
1. 20	3	千葉県	9	君津高等学校	1237	1385	149
2. 08	3	千葉県	10	千葉敬愛高等学校	2662	2926	265
1. 15	1	東京都	11	江北高等学校	356	471	116
1. 18	1	東京都	12	江戸川高等学校	569	765	197
1. 25	3	千葉県	13	東京学館高等学校	1735	2026	292
	2	埼玉県	14	栄北高等学校			
1. 15	3	千葉県	15	昭和学院高等学校	472	568	97
1. 18	3	千葉県	16	船橋啓明高等学校	766	880	115
2. 16	1	東京都	17	NHK学園高等学校	2927	3059	133
2. 05	1	東京都	18	二松学舎大学附属高等学校	2457	2661	205
1. 12	3	千葉県	19	二松学舎大学附属柏高等学校	1	355	355
18 校						計	3059

#### 回収状況

所在	回収校数	回収票数
東京都	6 校	1,088
埼玉県	1 校	161
千葉県	11 校	1,810
計	18 校	3,059

二松学舎大学 文学部 歴史文化学科設置に関するアンケート調査 集計表

[有効回答票：3,059 票]

問1 あなたの性別についておたずねします。

	回答者数	割合(%)
1 男性	1258	41.1
2 女性	1776	58.1
3 その他の性自認	25	0.8
N (% <sup>^</sup> -ス)	3059	100.0

問2 あなたの進路についておたずねします。あなたは高校卒業後どのような進路をお考えですか。

上段:人 下段:%	合計	1 大学 進学	2 短期大 学進学	3 専門職 大学 進学	4 専門職 短期大 学進学	5 専門学 校進学	6 就職	7 その他	不明
全 体	3059 100.0	2540 83.0	60 2.0	20 0.7	2 0.1	338 11.0	67 2.2	30 1.0	2 0.1
男 性	1258 100.0	1122 89.2	6 0.5	6 0.5	2 0.2	78 6.2	33 2.6	10 0.8	1 0.1
女 性	1776 100.0	1403 79.0	54 3.0	13 0.7	-	254 14.3	33 1.9	18 1.0	1 0.1
その他の 性自認	25 100.0	15 60.0	-	1 4.0	-	6 24.0	1 4.0	2 8.0	-

(「7 その他」の回答)

回 答	件数	回 答	件数	回 答	件数
AWS 動物病院	1	ニート	1	公務員	1
NIC	1	まだ決まっていません	1	未定	6
YouTuber	2	まだ考え中	1	留学	2
なやみ中	1	まだ未定	1	バイト	1
通信制大学	1	まだ決めていない	1	介護関係のお仕事	1
アルバイト	1	まだ考えていない	1		

(問3以降は、問2で「1 大学進学」(2,540人)、「2 短期大学進学」(60人)、「3 専門職大学進学」(20人)、「4 専門職短期大学進学」(2人)、「5 専門学校進学」(338人)を回答した計2,960人への設問となる)

問3 あなたが進学したい分野はどれですか。

第1希望	上段:人 下段:%	合計	男性	女性	その他の 性自認
全 体		2960	1214	1724	22
		100.0	100.0	100.0	100.0
1 文学関係 (史学・哲学含む)		382	169	211	2
		12.9	13.9	12.2	9.1
2 外国語関係		242	80	160	2
		8.2	6.6	9.3	9.1
3 心理学関係		177	45	127	5
		6.0	3.7	7.4	22.7
4 教育学・保育学関係		278	65	212	1
		9.4	5.4	12.3	4.5
5 法学・政治学関係		189	120	68	1
		6.4	9.9	3.9	4.5
6 商学・経済学・経営学関係		525	340	185	-
		17.7	28.0	10.7	-
7 社会学・社会福祉学関係		99	43	56	-
		3.3	3.5	3.2	-
8 国際関係学関係		86	27	59	-
		2.9	2.2	3.4	-
9 理学関係		75	48	26	1
		2.5	4.0	1.5	4.5
10 工学関係		112	81	29	2
		3.8	6.7	1.7	9.1
11 農学関係		25	8	17	-
		0.8	0.7	1.0	-
12 医学・歯学・薬学関係		50	15	34	1
		1.7	1.2	2.0	4.5
13 看護学関係		126	6	120	-
		4.3	0.5	7.0	-
14 医療技術学関係 (理学療法・作業療法等)		75	30	44	1
		2.5	2.5	2.6	4.5
15 家政学・生活科学関係		114	3	110	1
		3.9	0.2	6.4	4.5
16 体育学・スポーツ関係		74	51	22	1
		2.5	4.2	1.3	4.5
17 芸術学関係		126	22	102	2
		4.3	1.8	5.9	9.1
18 その他		188	54	132	2
		6.4	4.4	7.7	9.1
不明		17	7	10	-
		0.6	0.6	0.6	-

第2希望	上段:人 下段:%	合 計	男 性	女 性	その他の 性自認
全 体		2960	1214	1724	22
		100.0	100.0	100.0	100.0
1 文学関係（史学・哲学含む）		301	128	172	1
		10.2	10.5	10.0	4.5
2 外国語関係		205	61	143	1
		6.9	5.0	8.3	4.5
3 心理学関係		304	101	202	1
		10.3	8.3	11.7	4.5
4 教育学・保育学関係		230	93	137	-
		7.8	7.7	7.9	-
5 法学・政治学関係		215	146	68	1
		7.3	12.0	3.9	4.5
6 商学・経済学・経営学関係		306	182	121	3
		10.3	15.0	7.0	13.6
7 社会学・社会福祉学関係		183	82	101	-
		6.2	6.8	5.9	-
8 国際関係学関係		217	72	144	1
		7.3	5.9	8.4	4.5
9 理学関係		84	56	28	-
		2.8	4.6	1.6	-
10 工学関係		84	56	27	1
		2.8	4.6	1.6	4.5
11 農学関係		41	15	25	1
		1.4	1.2	1.5	4.5
12 医学・歯学・薬学関係		63	13	50	-
		2.1	1.1	2.9	-
13 看護学関係		66	12	54	-
		2.2	1.0	3.1	-
14 医療技術学関係 （理学療法・作業療法等）		78	17	60	1
		2.6	1.4	3.5	4.5
15 家政学・生活科学関係		107	5	101	1
		3.6	0.4	5.9	4.5
16 体育学・スポーツ関係		145	82	61	2
		4.9	6.8	3.5	9.1
17 芸術学関係		134	25	103	6
		4.5	2.1	6.0	27.3
18 その他		48	21	26	1
		1.6	1.7	1.5	4.5
不明		149	47	101	1
		5.0	3.9	5.9	4.5

(「18 その他」の回答)

回 答	件数	回 答	件数	回 答	件数
<b>第1希望</b>					
アニメーション	1	音響	1	動物	2
アニメ業界	1	介護	2	動物・植物系	1
イラスト	1	環境	2	動物看護	3
ウェディング・ブライダル関係	1	管理栄養	2	動物関係	6
ウェディングプランナー、コンサートプランナー	1	観光など公務員のもの	1	動物系	2
エンターテインメント関係	1	観光学	4	美容	26
エンタメ	1	観光関係	3	美容・ブライダル	1
ゲームイベント・プランナー	1	観光系	2	美容・メイク	1
コンサート・イベント照明	1	義肢装具士	1	美容・理容、エステ	1
コンサート関係	1	芸能	1	美容・理容関係	1
コンピュータ	1	建築	1	美容・理容	2
サービス業、海洋生物	1	言語聴覚士	1	美容・エステ	1
デジタルコンテンツ関係	1	交通系	1	美容関係	3
ファッション関係、美容関係	1	公務員	1	美容系	2
テレビ業界	1	公務員（警察）	1	美容専門	1
ブライダル	4	事務	1	服	1
ブライダル関係	2	獣医学	2	服飾	7
ファッション・服飾	1	消防	1	服飾、理容	1
ホスピタリティ	1	情報メディア学科	1	服飾関係	1
ホスピタリティ・ツーリズム	1	情報学	2	未定	2
ホテル・ブライダル関係	1	生物学	1	民俗学関係	1
ホテルスクール	1	生物	1	理科、美容師	1
メディア	2	声優	1	理容	2
メディア学	1	声優、プロゲーマー	1	理容・美容	2
医療事務	2	製菓	2	音楽	1
映像、美容	1	総合的な学問	1	理美容系	1
映像関係	1	調理	2	海洋関係	1
栄養	1	調理学	1	事務関係	1
栄養・調理	2	調理関係	1	メディア関係	3
栄養学	3	調理系	2	映像系	1
音楽関係	1	調理師	1	理容科	1
文理合同の学部	1	鉄道関係	1	未定	1
電子系学	1	芸能マネージャー	1	技術庁	1
生物系	1	まだわからない	1	美容師	1
<b>第2希望</b>					
イベント	1	映像	1	情報	2
エステ	1	栄養	1	情報工学	1
エステ、メイク	1	音楽	1	数学・情報	1
エンターテインメント関係	1	観光	1	声優	1
クリエイターなど	1	健康・医療	1	動物看護	1
ゲームプランナー	1	歯科衛生士	1	日本語学	1
ビジネス関係	1	社会福祉関係	1	美容	5
メイク、美容	1	宗教学	1	美容学校	1
ものつくるかんじのところ	1	観光学部	1	医療秘書	1
映画やドラマ制作系	1	芸能	1	情報・IT・メディア	1
希望する大学が全て農学関係	1				

問4 あなたが進学先を決定する際に重視する事柄はどれですか。(複数回答：3つまで)

	上段:人 下段:%	合 計	男 性	女 性	その他の 性自認
全 体		2960	1214	1724	22
		100.0	100.0	100.0	100.0
1 学部・学科の分野		1743	754	979	10
		58.9	62.1	56.8	45.5
2 教育課程・カリキュラム		786	301	482	3
		26.6	24.8	28.0	13.6
3 教育体制・教員組織		182	101	78	3
		6.1	8.3	4.5	13.6
4 取得可能資格・免許		946	310	628	8
		32.0	25.5	36.4	36.4
5 就職指導・キャリア教育		262	113	147	2
		8.9	9.3	8.5	9.1
6 就職実績・大学院等進学実績		640	240	395	5
		21.6	19.8	22.9	22.7
7 入試難易度・自分の学力		1002	483	513	6
		33.9	39.8	29.8	27.3
8 入試方法・入試科目		275	125	149	1
		9.3	10.3	8.6	4.5
9 設置形態(国公立の別)		26	8	17	1
		0.9	0.7	1.0	4.5
10 学費等のコスト面		404	147	252	5
		13.6	12.1	14.6	22.7
11 補習授業・生活指導等の学生支援		47	17	30	-
		1.6	1.4	1.7	-
12 立地場所		854	323	528	3
		28.9	26.6	30.6	13.6
13 施設・設備等の教育研究環境		446	176	267	3
		15.1	14.5	15.5	13.6
14 伝統・世間での評判		186	84	100	2
		6.3	6.9	5.8	9.1
15 自分の性格・適性		537	236	294	7
		18.1	19.4	17.1	31.8
16 担任や進路指導の先生の意見		49	27	22	-
		1.7	2.2	1.3	-
17 家族(親や兄弟・姉妹)の意見		188	68	118	2
		6.4	5.6	6.8	9.1
18 友人の意見		31	20	10	1
		1.0	1.6	0.6	4.5
19 大学の現役生や卒業生の意見		87	31	56	-
		2.9	2.6	3.2	-
20 その他		27	11	16	-
		0.9	0.9	0.9	-
不明		17	6	10	1
		0.6	0.5	0.6	4.5

※複数回答のため合計は100%にならない

(「20 その他」の回答)

回 答	件数	回 答	件数	回 答	件数
イベント	1	周りの人のレベルの高さ	1	夢	1
学校の推薦枠	1	就職するため	1	留学	1
希望の研究室の有無	1	将来のビジョンをみすえて	1	留学制度	2
国家資格	1	部活	3	留学制度の充実さ	1
実習先	1	自分がやりたいことかどうか	1	留学について	1
将来にどうつながるか	1	野球	1	雰囲気	1
ちかさ	1	系列校	1		

問5 あなたは二松学舎大学文学部歴史文化学科について、興味・関心はありますか。

上段:人 下段:%	合計	1 大いに興 味・関心が ある	2 少し興味・ 関心がある	3 興味・関心 はない	不明
全 体	2960	132	877	1935	16
	100.0	4.5	29.6	65.4	0.5
男 性	1214	64	393	750	7
	100.0	5.3	32.4	61.8	0.6
女 性	1724	67	478	1170	9
	100.0	3.9	27.7	67.9	0.5
その他の 性自認	22	1	6	15	-
	100.0	4.5	27.3	68.2	-

問6 あなたは二松学舎大学文学部歴史文化学科への進学を希望しますか。

上段:人 下段:%	合計	1 進学を 希望する	2 受験先の候補 の一つとして 考える	3 進学を 希望しない	4 わからない	不明
全 体	2960	36	309	1891	708	16
	100.0	1.2	10.4	63.9	23.9	0.5
男 性	1214	27	165	675	341	6
	100.0	2.2	13.6	55.6	28.1	0.5
女 性	1724	9	142	1200	363	10
	100.0	0.5	8.2	69.6	21.1	0.6
その他の 性自認	22	-	2	16	4	-
	100.0	-	9.1	72.7	18.2	-

〔高校ごとの結果〕 回答のあった18校 (単位：人)

	1 進学を 希望する	2 受験先の候補 の一つとして 考える	計
全 体	36	309	345
1 浦和実業学園高等学校	2	23	25
2 幕張総合高等学校	-	8	8
3 千葉女子高等学校	1	17	18
4 関東第一高等学校	-	23	23
5 千葉西高等学校	1	7	8
6 八千代松陰高等学校	1	6	7
7 昭和第一高等学校	12	43	55
8 磯辺高等学校	1	2	3
9 君津高等学校	-	12	12
10 千葉敬愛高等学校	1	13	14
11 江北高等学校	1	13	14
12 江戸川高等学校	2	16	18
13 東京学館高等学校	5	20	25
14 NHK学園高等学校	2	4	6
15 昭和学院高等学校	-	10	10
16 船橋啓明高等学校	-	13	13
18 二松学舎大学附属高等学校	3	34	37
19 二松学舎大学附属柏高等学校	4	45	49

問7 二松学舎大学について、ご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

自由回答意見
つまらないと聞きますが、学部の少なさも問題ですかね？
楽しいですか？
興味はあります。
漢文もっと簡単にしてください！
歴史をくまなく学ぶ面ではベストですが、全く関りがないので行かないかもです。
大学自体知りませんでした。
歴史に力を入れている所に興味が沸いた。
二松学舎は高校に入ろうとして、内申が足りなくて行けなかったので行きたいです。
校舎が気になります。あとどのようなカリキュラムがあるのか気になります。
教員育成の入り方が素晴らしいと思います。教員志望ですので興味アリです。
めんどくさいアンケートするな。
カリキュラムも充実しているし、資格も取得できるという所が素晴らしいと思います。歴史の知識を深めたりしたい方にとって、とても良い大学です。
歴史文化学科で歴史が生んだ現代都市の社会文化を知ることができるんだなと思いました。
歴史に興味があるのでごくおもしろそうな学部だなと思いました。
歴史を多角的な視点から学ぶことができるのは魅力的だなと思いました。また、定員が60名と他大学の定員よりもやや少なく、少数精鋭で学べるのはいいと思います。
興味ない。
私は看護師になりたいので「興味・関心はない」を選択しましたが、歴史は好きなのでおもしろそうだなあと思いました。
ヨーロッパ史がもっと学べるといいなって思いました。
こういうアンケートのお礼に指定校がもらえると聞きました。問3、問5、問6において適切な回答を多くした方が良かったのでしょうか。
兄が通っている。
他の大学にあるドキュメンテーション学科、図書司書になるためや図書館などの統計の勉強ができる所があるとうれしいです。
もう少し校舎を大きくしてほしい。
自分は高卒公務員目指すので応援よろしくをお願いします。

<アンケート調査票>

## 二松学舎大学 文学部 歴史文化学科設置に関するアンケート調査票

二松学舎大学では、東洋の精神による人格の陶冶を旨とした教授研究の蓄積を背景に、歴史と文化の専門的知識とその応用による「グローバルに活動する逞しい人材」の養成を図るため、文学部に新たに歴史文化学科を設置する準備を進めています。

このアンケート調査は、高校生の皆様の高校卒業後の進路等に関する意向や本学が設置する文学部・歴史文化学科への興味・関心等についてお聞きし、新学科設置のための基礎資料とするものです。皆様のご協力をお願いいたします。

なお、この調査票は無記名方式です。また、アンケート結果は統計資料としてのみ用い、個票を外部に公表したり他の目的のために使用することはありません。

### 【二松学舎大学 文学部 歴史文化学科の概要】

1. 名 称 文学部 歴史文化学科
2. 開設時期 2022年(令和4年)4月
3. 入学定員 60人
4. 学 費 初年度 1,373,660円 次年度以降 1,123,660円(予定)
5. 免許・資格 高等学校教諭一種(地理歴史)、中学校教諭一種(社会)、司書教諭、図書館司書、学芸員
6. 立地場所 二松学舎大学 九段キャンパス(東京都千代田区)・柏キャンパス(千葉県柏市)

#### 九段キャンパス

- 地下鉄東西線・半蔵門線・都営新宿線「九段下」駅下車、2番出口より徒歩8分
- 地下鉄半蔵門線「半蔵門」駅下車、5番出口より徒歩10分
- JR中央線(総武線)、地下鉄有楽町線、東西線、南北線「飯田橋」駅下車、徒歩15分
- JR中央線(総武線)、地下鉄有楽町線、南北線、都営新宿線「市ヶ谷」駅下車、徒歩15分

#### 柏キャンパス

- JR常磐線、地下鉄千代田線  
東武野田線「柏」駅下車  
スクールバス15分

### 【参考資料】文学部 歴史文化学科と類似する近隣の私立大学・学部・学科及び初年度納付金一覧

所在地	大学名	学部名	学科名	入学定員	入学金	授業料	施設 設備費等	合計
東京	二松学舎大学	文学部	歴史文化学科	60	250,000	796,000	327,660	1,373,660
東京	昭和女子大学	人間文化学部	歴史文化学科	100	200,000	825,600	382,400	1,408,000
埼玉・東京	大東文化大学	文学部	歴史文化学科	100	210,000	733,000	295,900	1,238,900
愛知	中京大学	文学部	歴史文化学科	70	200,000	825,000	328,000	1,353,000
東京	大正大学	文学部	歴史学科	160	200,000	850,000	362,500	1,412,500
東京	駒澤大学	文学部	歴史学科	190	200,000	759,000	310,000	1,269,000
神奈川・東京	専修大学	文学部	歴史学科	142	200,000	750,000	294,000	1,244,000

(回答は設問の順に、該当する番号を回答欄に直接記入してください。)

【回答欄】

問1 あなたの性別についておたずねします。

- 1 男性                      2 女性                      3 その他の性自認

問2 あなたの進路についておたずねします。

あなたは高校卒業後どのような進路をお考えですか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 大学進学                      5 専門学校進学  
2 短期大学進学                  6 就職  
3 専門職大学進学                  7 その他  
4 専門職短期大学進学              (具体的に)

(裏面に続く)

問3 問2で「1」「2」「3」「4」「5」のいずれかを選択した方におたずねします。それ以外の方は問7へお進みください。

あなたが進学したい分野はどれですか。次の中から**第2希望**まで選んでください。

- |                 |                        |                                  |
|-----------------|------------------------|----------------------------------|
| 1 文学関係（史学・哲学含む） | 10 工学関係                | 第1希望<br><input type="checkbox"/> |
| 2 外国語関係         | 11 農学関係                |                                  |
| 3 心理学関係         | 12 医学・歯学・薬学関係          | 第2希望<br><input type="checkbox"/> |
| 4 教育学・保育学関係     | 13 看護学関係               |                                  |
| 5 法学・政治学関係      | 14 医療技術学関係（理学療法・作業療法等） |                                  |
| 6 商学・経済学・経営学関係  | 15 家政学・生活科学関係          |                                  |
| 7 社会学・社会福祉学関係   | 16 体育学・スポーツ関係          |                                  |
| 8 国際関係学関係       | 17 芸術学関係               |                                  |
| 9 理学関係          | 18 その他（具体的に            | ）                                |

問4 あなたが進学先を決定する際に重視する事柄はどれですか。次の中から**3つまで**選んでください。

- |                 |                    |                          |
|-----------------|--------------------|--------------------------|
| 1 学部・学科の分野      | 11 補習授業・生活指導等の学生支援 | <input type="checkbox"/> |
| 2 教育課程・カリキュラム   | 12 立地場所            |                          |
| 3 教育体制・教員組織     | 13 施設・設備等の教育研究環境   | <input type="checkbox"/> |
| 4 取得可能資格・免許     | 14 伝統・世間での評判       |                          |
| 5 就職指導・キャリア教育   | 15 自分の性格・適性        | <input type="checkbox"/> |
| 6 就職実績・大学院等進学実績 | 16 担任や進路指導の先生の意見   |                          |
| 7 入試難易度・自分の学力   | 17 家族（親や兄弟・姉妹）の意見  |                          |
| 8 入試方法・入試科目     | 18 友人の意見           |                          |
| 9 設置形態（国公立の別）   | 19 大学の現役生や卒業生の意見   |                          |
| 10 学費等のコスト面     | 20 その他（具体的に        | ）                        |

問5 あなたは二松学舎大学文学部歴史文化学科について、興味・関心はありますか。次の中から**1つだけ**選んでください。

- |               |                          |
|---------------|--------------------------|
| 1 大いに興味・関心がある | <input type="checkbox"/> |
| 2 少し興味・関心がある  |                          |
| 3 興味・関心はない    |                          |

問6 あなたは二松学舎大学文学部歴史文化学科への進学を希望しますか。次の中から**1つだけ**選んでください。

- |                   |                          |
|-------------------|--------------------------|
| 1 進学を希望する         | <input type="checkbox"/> |
| 2 受験先の候補の一つとして考える |                          |
| 3 進学を希望しない        |                          |
| 4 わからない           |                          |

問7 二松学舎大学について、ご意見・ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

\*\*\* これでアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。 \*\*\*

時間軸からの思考で

社会を豊かにする

文学部

# 歴史文化学科

歴史学の方法から  
日本と世界を学ぶ

- 日本史専攻
- 欧米・アジア史専攻
- 思想・文化史専攻

2022年  
4月開設

〈仮称・設置構想中〉

江戸城ゆかりの地で歴史を学ぶ



二松學舎大學

NISHOGAKUSHA UNIVERSITY

表紙画像：二松學舎大學附属図書館所蔵 <https://opac.nishogakusha-u.ac.jp/>

歴史文化学科は、君たちと歴史の先を見つめる

19世紀に東洋の学問の教場として出発した漢学塾二松学舎は、国漢(国文と漢文)の文学部に新しくメディア文化を考える都市文化デザイン学科を設置しました。今回、さらに歴史学という視座からの学びを提供します。本学の理念に基づき、歴史と文化に関する基礎知識を体得し、その知見によって広く社会に貢献できる人材を育成します。

二松

歴史文化を学ぶ3専攻

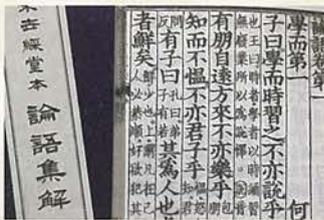
自分の興味・関心にあわせて選べる  
3つの専攻を用意しています

- 日本史専攻** ——— 古代から近現代までの日本の歴史と文化を探求
- 欧米・アジア史専攻** — 大きな視座から世界と歴史の相互の結びつきを学ぶ
- 思想・文化史専攻** — 思想・芸能文化を歴史的に考察

5つの特徴

二松学舎には歴史文化を学びたい  
人に最適な環境があります

① 古代から現代までの日本の歴史と文化が広く深く学べる



② 国漢の二松学舎が蓄積してきた  
古典文献や古文書の研究ができる

③ 関連領域として文学部他学科の  
専門科目も受講できる



④ 世界の歴史を背景に  
東洋の思想と芸能文化が学べる

⑤ 歴史が生んだ現代都市の  
社会文化を知ることができる





人文の知で満たされている

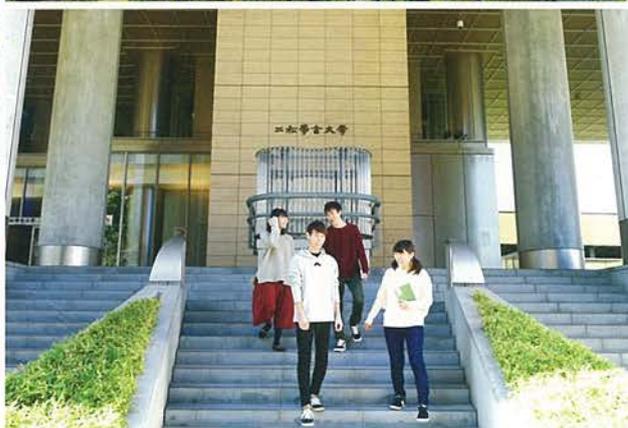
## 文学部の4学科

**国文学科** / **中国文学科** —— 日本や中国という個別の言語文化での表現

**都市文化デザイン学科** —— 全世界を都市で共時的にとらえる都市文化

**歴史文化学科** —— 通時的な時空でこれからの考える歴史文化

### 歴史と現代が融合した九段キャンパスで学ぶ



# 二松学舎大学

NISHOGAKUSHA UNIVERSITY

<https://www.nishogakusha-u.ac.jp/admission/>

#### 文学部

国文学科 / 中国文学科 / 都市文化デザイン学科 / 歴史文化学科 (仮称・設置構想中\*)

大学院 文学研究科 …………… 国文学専攻 / 中国学専攻 (博士前期課程・後期課程)

#### 国際政治経済学部

国際政治経済学科 / 国際経営学科

大学院 国際政治経済学研究科 …………… 国際政治経済学専攻 (修士課程)

**お問い合わせ(入試課)** 〒102-8336 東京都千代田区三番町6-16 Tel: 03-3261-7423 Fax: 03-3261-8904

E-mail: nyushik@nishogakusha-u.ac.jp

#### アクセス

- ・東京メトロ東西線、半蔵門線、都営新宿線「九段下」駅2番出口から徒歩8分
- ・東京メトロ有楽町線、南北線、都営新宿線「市ヶ谷」駅から徒歩15分
- ・東京メトロ半蔵門線「半蔵門」駅5番出口から徒歩10分
- ・JR総武線「市ヶ谷」駅、「飯田橋」駅西口から徒歩15分

\*設置構想中のため、記載内容は予定であり変更する場合があります。

## 教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
1	学長	エリ シゲヒロ 江藤 茂博 <平成31年4月>		博士 (文学)		二松学舎大学 学長 (平成31.4~令和5.3)

(注) 高等専門学校にあっては校長について記入すること。

審査意見への対応を記載した書類(7月)

令和3年7月  
二松学舎大学

(目次)

1. 専任教員数について、大学設置基準を満たしていないため、適切に改めること。(是正事項)・・・P. 2
  
2. 学生確保の見通しについての説明がなく、長期的かつ安定的に学生確保が見込めるか判断できないため、客観的根拠に基づき説明すること。また、人材需要の動向に関し、卒業後の進路先についての説明がないことから、想定している卒業後の進路について客観的な根拠に基づいて具体的に説明すること。(文学部歴史文化学科)(是正事項)・・・P. 3

(是正事項)

1. 専任教員数について、大学設置基準を満たしていないため、適切に改めること。

(対応)

審査意見1を踏まえ、様式第2号(その1の1)基本計画書の教員組織の概要に係る専任教員等の記載内容を以下のとおり修正した。修正内容は、本来計上すべきであった新規採用専任教員の採用予定数の計上を漏らしていたこと、並びに現准教授及び専任講師の昇任予定者についてその異動を考慮に入れていなかったことに対する修正である。具体的には、開設(令和4)年度及び完成(令和5)年度の教員数に、計上していなかった新規採用専任教員の採用計画数を計上(加算)し、大学全体の専任教員数が大学設置基準を満たすことを明らかにした。

(新旧対照表)教員組織の概要

学部等の名称	新							旧							
	専任教員等						兼任 教員等	専任教員等						兼任 教員等	
	教授	准教授	講師	助教	計	助手		教授	准教授	講師	助教	計	助手		
人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人		
新設分	文学部 国文学科	17 (16)	3 (4)	3 (1)	0 (0)	23 (21)	0 (0)	139 (139)	10 (14)	4 (4)	1 (1)	0 (0)	15 (19)	0 (0)	139 (139)
	中国文学科	8 (8)	1 (1)	2 (2)	0 (0)	11 (11)	0 (0)	137 (137)	5 (6)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	137 (137)
	都市文化デザイン学科	3 (3)	3 (2)	0 (1)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	102 (102)	3 (3)	0 (0)	3 (3)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	102 (102)
	歴史文化学科	4 (4)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	114 (114)	4 (4)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	114 (114)
	国際政治経済学部 国際政治経済学科	11 (14)	2 (3)	4 (3)	0 (0)	17 (20)	0 (0)	122 (122)	6 (7)	3 (3)	6 (6)	0 (0)	15 (16)	0 (0)	122 (122)
	国際経営学科	7 (5)	0 (2)	3 (3)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	112 (112)	5 (6)	2 (2)	3 (2)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	112 (112)
	計	50 (50)	9 (12)	14 (12)	0 (0)	73 (74)	0 (0)	- (-)	33 (40)	9 (9)	16 (14)	0 (0)	58 (63)	0 (0)	- (-)
既分設	教職課程	6 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	6 (6)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (5)	0 (0)	6 (6)
	計	6 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	- (-)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (5)	0 (0)	- (-)
合計	56 (56)	9 (12)	14 (12)	0 (0)	79 (80)	0 (0)	- (-)	38 (45)	9 (9)	16 (14)	0 (0)	63 (68)	0 (0)	- (-)	

(是正事項)

2. 学生確保の見通しについての説明がなく、長期的かつ安定的に学生確保が見込めるか判断できないため、客観的根拠に基づき説明すること。また、人材需要の動向に関し、卒業後の進路先についての説明がないことから、想定している卒業後の進路について客観的な根拠に基づいて具体的に説明すること。(文学部歴史文化学科)

(対応)

審査意見2を踏まえ、当初は学生確保の見通し等を記載した書類に記述のなかった、別途設置届出を行う歴史文化学科の学生確保の見通し等及び人材需要の動向について、客観的根拠に基づき説明を追記した。

#### ①学生確保の見通し説明

新設する「歴史文化学科」は、既設の国文学科の入学定員を60名減じて、60名の入学定員とし設置届出を行った。すなわち、古典や近現代の文学、伝統文化や古典芸能、日本語学などの従来型の文学研究はもとより、サブカルチャー等も含めた日本の新たな文学や文化をも教育研究の対象とする国文学科では、歴史文化と関わりの深い古典文学である上代・中古・中世時代の文学を研究するゼミナールと古典芸能・日本文化関係のゼミナールを11講座、学部全体では12講座を開講している。多様な学びの中から、これらのゼミナール受講希望者が100名を超えており、その中には歴史文化にも関心を持つ学生が一定数潜在していると考えられること、また当該ゼミナールの授業内容等からも、古典文学のみならず日本の歴史や文化に関心の深い学生、古典文学のみならず日本の歴史や文化に関心の深い学生が国文学科に入学してきている蓋然性が高いと判断できる。

このため、大学として、多様な学びをさらに広げ、深化させる観点から、私立大学の学科系統別入学定員(下表)における歴史・地理系学科入学定員が概ね2割程度(心理を除く歴史・地理/文・人文・教養学科)であること及び歴史文化学科開設後に所属することになる4名の文学部教員が担当するゼミナールIの受講者数が概ね50名であることを踏まえ、国文学科入学定員300名の2割にあたる60名を入学定員から減じるとともに、入学定員60名の歴史文化学科を設置することとした。

#### 【2020年度私立大学学科系統別入学定員】

学部系統	学科系統	2020年度	構成比 % (除く心理計)

文・人文・ 教養・心理	国語・国文	7,891	19.7
	英語・英文	7,826	19.5
	他の外国語・外国文学	1,769	4.4
	歴史・地理	7,212	18.0
	哲学・宗教	2,819	7.0
	文化	8,589	21.5
	人間科学	3,995	10.0
	除く心理計	40,101	100.0
	心理	13,419	

出典 豊島継男事務所調査

文学部 歴史文化学科新設設置予定年度（2022年度）の入学定員を超える志願者の確保について検証を行うため、2020年度高校2年生（新設学科設置予定時に大学1年生になる生徒）に対して、進学意向を調査するアンケート調査を実施した。なお、客観性を担保するため、第三者機関である一般財団法人日本開発構想研究所による調査を行った。

【アンケート調査概要】

項目	内容
実施アンケート	二松学舎大学 文学部 歴史文化学科設置に関するアンケート調査
調査対象	東京都、埼玉県、千葉県に所在の高校を選別し、調査を実施
調査実施時期	令和3年1月～2月
調査方法	各高等学校に調査票を郵送により配付・回収
回収状況	回収数 18校 3,059票

詳細なアンケート調査結果報告書は【資料1】のとおりである。

アンケート調査票（【資料1】14ページ）には、設置予定学科の学部学科の名称、設置予定時期、設置予定場所（アクセス）、入学定員、学生納付金（入学金、授業料等）、設置の理念、養成する人材像、競合する大学・学部・学科等の名称を明示した。また、アンケート調査実施に際しては、回答者に対し、文学部歴史文化学科の養成する人材像や教育の特色を記載したリーフレット（【資料2】）を示し理解してもらったうえで回答を得た。

なお、本学既設学部への志願者の約73%が首都圏（東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県。以下、高校生アンケート調査結果分析においては、「首都圏」と表記。）に所在する高校出身であるため、アンケート調査は主に首都圏に所在する高校で実施した。

高校卒業後の進路として、「大学進学」（2,540人）、「短期大学進学」（60人）、「専門職大学進学」（20人）、「専門職短期大学進学」（2人）、「専門学校進学」（338人）を回答した計2,960人中で、「本学文学部歴史文化学科（以下、高校生アンケート調査結果分析においては、「本学新設学科」と表記）への進学を希望する」と回答した生徒は36人（構成比1.2%）である。また、「本学新設学科を受験先の候補の一つとして考える」と回答した生徒は309

人（同 10.4%）である。

「本学新設学科への進学を希望する」と回答した生徒は、実際に本学新設学科を志願し合格すれば、入学する意思の表明をしていると考えられる。また、「本学新設学科を受験先の候補の一つとして考える」と回答した生徒は、本学新設学科を志願する可能性は高いものの、併願大学の入試結果によって本学新設学科への入学の意思決定を判断する層と考えられる。したがって、本学新設学科の入学定員は 60 名であるので、高校卒業後の進路として、「大学進学」、「短期大学進学」、「専門学校進学」を選択した生徒の中で、「本学新設学科への進学を希望する」、「本学新設学科を受験先の候補の一つとして考える」を選択した生徒を対象に考えれば、入学定員 60 名の 5.75 倍の生徒が本学新設学科への高い進学の意向を示していることとなる。サンプル数が約 3000 人と本学への志願者数（2020 年度 4246 人）の 7 割程度であることを勘案すると、定員充足が見込まれるほか、相応に高い志願者倍率も確保できる見通し。

本調査は、本学が新設学科の設置を予定している 2022 年 4 月に大学 1 年生となる 2020 年度高校 2 年生に対して実施したものであり、かつ、進学及び進学先を検討し始める 1～2 月に実施したものであるため、2022 年度単年度ベースでは、相応の確度を以って十分に入学定員を超える志願者を確保できると考えられる。

#### 【二松学舎大学文学部歴史文化学科への進学希望調査結果概要】

（単位 人、かっこ内構成比 %）

高校卒業後の進路を「大学進学」、「短期大学進学」、「専門職大学進学」、「専門職短期大学進学」、「専門学校進学」のいずれかを選択した者		
入学定員	本学新設学科へ進学を希望する	本学新設学科を受験先の候補の一つとして希望する
60	36 (1.2)	309 (10.4)

次に、「私立大学・短期大学入学志願動向（日本私立学校振興・共済事業団）」によると、全国の大学の文学部への志願者数は、漸減傾向にあるものの、相当数の学生が志願している。その結果、入学定員充足率も 1 倍を超える推移を辿っている。このことから、本学新設学科に対する高校生の需要を長期的、安定的に見込むことができると考えられる。

#### 【全国の文学部志願者数・入学定員充足率の推移】

年度（平成）	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度
志願者（人）	287,498	305,973	337,616	340,040	318,865
入学定員充足率（%）	108.52	107.54	105.03	104.27	102.35

出典：私立大学・短期大学等入学志願動向（日本私立学校振興・共済事業団）

## ②人材需要の動向説明

一般社団法人日本経済団体連合会の「高等教育に関するアンケート結果（回答数：443社）－2018年4月17日付－」によると、学生が身に付けていることを期待する資質、能力、知識として、文系・理系を問わず、主体性（最多回答）と実行力（次順位回答）が高いポイントとなっている。また、文系学生に求める資質、能力、知識では、「課題設定・解決能力」（第3順位回答）が重視されている。

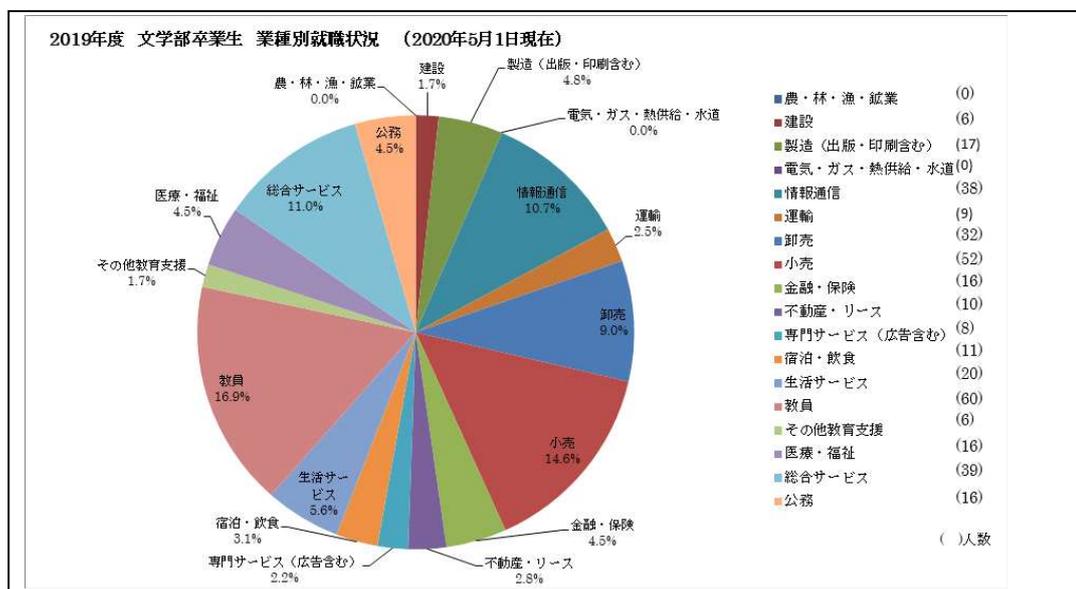
本学文学部歴史文化学科では、学位授与方針の身に付けるべき能力として、

- ・ 広い知識と深い洞察力を持つことで、社会の諸相を分析することができる
- ・ 責任感と挑戦的精神をもって、主体的に行動することができる
- ・ 社会生活における問題点を発見・分析し、それらを多様な人々と協働して、改善・解決に結びつけることができる

を挙げている。いわば主体的な問題意識に基づき課題を設定しそれを解決しようとする意欲の下に、実行力のある人材を養成したいと考えている訳である。

このように、一般社団法人日本経済団体連合会が実施したアンケート結果から見出せる産業界が必要とする人材、あるいは必要とされる人材が備えるべき資質は、本学の歴史文化学科が養成を目指す人材が有する資質と同質的であるといえる。

また、新設する歴史文化学科では、中学校教諭一種免許状(社会)、高等学校教諭一種免許状(地理歴史)の教職課程認定を申請していることから、教職課程をもつ既設の文学部国文学科及び中国文学科と同様に、民間企業のほか教育産業及び公務員などへの就職を想定している。本学では教職課程センターが教員志望の学生へのサポートを行い、教員養成の実績を重ねている。下表は本学のホームページで公表している2019年度の文学部既存学科の就職状況を業種別に示したグラフである。教員となった卒業生は60名で就職者356名の業種分布比較では最も人数が多くなっている。この教員養成支援の体制は、歴史文化学科の教員志望者にも運用していく。



さらに、本学歴史文化学科が養成を目指す人材に対する社会・地域の需要を具体的に把握するため、2021年2月に行われた「学内企業研究セミナー（創縁会）」案内先に設置構想の概要と二松学舎大学 学生の採用意向調査を依頼しアンケート・サンプル調査を実施した【資料3】（送付先企業141社のうち41社から回答）。

このアンケート調査のうち、歴史文化学科の卒業生の採用の意向を問う設問については、41社のうち14社（34.1%）から「採用したい」、22社（53.7%）から「採用を検討する」との積極的な回答を得た。また、本学既設学部の卒業生の就職先は、首都圏を中心とする地元企業であり、アンケート調査回答企業の84.6%（39社中33社）の企業の本社所在地が東京都であることから、アンケート調査結果は、本学新設学科の卒業生に対する地域のニーズを踏まえた社会の需要をも表していると言える。

以上の統計調査、企業等への採用意向調査による客観的なデータの検討により、二松学舎大学文学部歴史文化学科が輩出する人材に対する社会的、地域的な人材需要は十分認められる。

二松学舎大学 文学部 歴史文化学科設置に  
関するアンケート調査結果

報 告 書

令和3年3月

一般財団法人 日本開発構想研究所

## 目 次

1 アンケート調査概要 .....	1
2 アンケート調査結果概要 .....	2
3 アンケート集計結果 .....	4
<アンケート調査票> .....	13

## 1 アンケート調査概要

### (1) アンケート調査の目的

二松学舎大学では、2022年（令和4年）4月に文学部に新たに歴史文化学科の設置の準備を進める上で、高校生の新学科への進学意向を把握するためにアンケート調査を実施した。

### (2) 実施アンケート

「二松学舎大学 文学部 歴史文化学科設置に関するアンケート調査」

### (3) 調査対象

東京都、埼玉県、千葉県に所在の高校を選別し、調査を実施した。（回収表は P.5 を参照）

### (4) 調査実施

令和3年1月～2月に調査を実施した。

### (5) 調査方法

大学によるアンケート調査票の配布、回収及び集計を一般財団法人日本開発構想研究所が行った。

### (6) 回収状況

回収数 18校 3,059票（回収状況は P.5 を参照）

## 2 アンケート調査結果概要

### (1) 性別 (問1)

回答者の性別内訳は、「男性」が41.1% (1,258人)、「女性」が58.1% (1,776人)であり、やや女性の方が多い。

### (2) 高校卒業後の希望進路 (問2)

高校卒業後の希望進路としては、「大学進学」が83.0% (2,540人)で最も多い。大学進学以外では、「専門学校進学」11.05% (338人)、「就職」2.2% (67人)、「短期大学進学」2.0% (60人)などとなっている。

※ 以下は、高校卒業後の希望進路で「大学進学」、「短期大学進学」、「専門職大学進学」、「専門職短期大学進学」、「専門学校進学」を回答した計2,960人の回答

### (3) 進学希望分野 (問3)

#### (第1希望)

高校卒業後に大学等への進学を希望している回答者(2,960人)の進学希望分野を見ると、第1希望の分野については「商学・経済学・経営学関係」が17.7% (525人)で最も多く、次いで「文学関係(史学・哲学含む)」12.9% (382人)、「教育学・保育学関係」9.4% (278人)、「外国語関係」8.2% (242人)などとなっている。

#### (第2希望)

第2希望については、「商学・経済学・経営学関係」が10.3% (306人)で最も多く、次いで「心理学関係」10.3% (304人)、「文学関係(史学・哲学含む)」10.2% (301人)などとなっている。

### (4) 進学先決定に際して重視すること ※複数回答 (問4)

進学先を決める際に重視することについて、3つまでの複数回答により聞いたところ、「学部・学科の分野」が58.9% (1,743人)で最も多く、約6割の回答者が回答している。次いで「入試難易度・自分の学力」33.9% (1,002人)、「取得可能資格・免許」32.0% (946人)、「立地場所」28.9% (854人)、「教育課程・カリキュラム」26.6% (786人)などとなっている。

(5) 歴史文化学科への興味・関心 (問5)

歴史文化学科について、「大いに興味・関心がある」と回答したのは4.5% (132人)、「少し興味・関心がある」は29.6% (877人)である。これらを合わせると、34.1% (1,009人)であり、回答者の3人に1人は歴史文化学科に興味・関心があると考えられる。

(6) 歴史文化学科への進学意向 (問6)

歴史文化学科について、「進学を希望する」と回答したのは1.2% (36人)である。また、「受験先の候補の一つとして考える」と回答したのは10.4% (309人)である。

### 3 アンケート集計結果

二松学舎大学 文学部 歴史文化学科設置に関するアンケート調査 回収表

回収日	県No.	所在	ID	高校名	ナンバリング		回収数
2. 01	2	埼玉県	1	浦和実業学園高等学校	2027	2187	161
1. 20	3	千葉県	2	幕張総合高等学校	881	996	116
2. 01	3	千葉県	3	千葉女子高等学校	2188	2456	269
1. 28	1	東京都	4	関東第一高等学校	1386	1582	197
1. 25	3	千葉県	5	千葉西高等学校	1583	1653	71
1. 25	3	千葉県	6	八千代松陰高等学校	1654	1696	43
1. 22	1	東京都	7	昭和第一高等学校	997	1236	240
1. 25	3	千葉県	8	磯辺高等学校	1697	1734	38
1. 20	3	千葉県	9	君津高等学校	1237	1385	149
2. 08	3	千葉県	10	千葉敬愛高等学校	2662	2926	265
1. 15	1	東京都	11	江北高等学校	356	471	116
1. 18	1	東京都	12	江戸川高等学校	569	765	197
1. 25	3	千葉県	13	東京学館高等学校	1735	2026	292
	2	埼玉県	14	栄北高等学校			
1. 15	3	千葉県	15	昭和学院高等学校	472	568	97
1. 18	3	千葉県	16	船橋啓明高等学校	766	880	115
2. 16	1	東京都	17	NHK学園高等学校	2927	3059	133
2. 05	1	東京都	18	二松学舎大学附属高等学校	2457	2661	205
1. 12	3	千葉県	19	二松学舎大学附属柏高等学校	1	355	355
18 校						計	3059

#### 回収状況

所在	回収校数	回収票数
東京都	6 校	1,088
埼玉県	1 校	161
千葉県	11 校	1,810
計	18 校	3,059

二松学舎大学 文学部 歴史文化学科設置に関するアンケート調査 集計表

[有効回答票：3,059 票]

問1 あなたの性別についておたずねします。

	回答者数	割合(%)
1 男性	1258	41.1
2 女性	1776	58.1
3 その他の性自認	25	0.8
N (% <sup>^</sup> -ス)	3059	100.0

問2 あなたの進路についておたずねします。あなたは高校卒業後どのような進路をお考えですか。

上段:人 下段:%	合計	1 大学 進学	2 短期大 学進学	3 専門職 大学 進学	4 専門職 短期大 学進学	5 専門学 校進学	6 就職	7 その他	不明
全 体	3059 100.0	2540 83.0	60 2.0	20 0.7	2 0.1	338 11.0	67 2.2	30 1.0	2 0.1
男 性	1258 100.0	1122 89.2	6 0.5	6 0.5	2 0.2	78 6.2	33 2.6	10 0.8	1 0.1
女 性	1776 100.0	1403 79.0	54 3.0	13 0.7	-	254 14.3	33 1.9	18 1.0	1 0.1
その他の 性自認	25 100.0	15 60.0	-	1 4.0	-	6 24.0	1 4.0	2 8.0	-

(「7 その他」の回答)

回 答	件数	回 答	件数	回 答	件数
AWS 動物病院	1	ニート	1	公務員	1
NIC	1	まだ決まっていません	1	未定	6
YouTuber	2	まだ考え中	1	留学	2
なやみ中	1	まだ未定	1	バイト	1
通信制大学	1	まだ決めていない	1	介護関係のお仕事	1
アルバイト	1	まだ考えていない	1		

(問3以降は、問2で「1 大学進学」(2,540人)、「2 短期大学進学」(60人)、「3 専門職大学進学」(20人)、「4 専門職短期大学進学」(2人)、「5 専門学校進学」(338人)を回答した計2,960人への設問となる)

問3 あなたが進学したい分野はどれですか。

第1希望	上段:人 下段:%	合計	男性	女性	その他の 性自認
全 体		2960	1214	1724	22
		100.0	100.0	100.0	100.0
1 文学関係 (史学・哲学含む)		382	169	211	2
		12.9	13.9	12.2	9.1
2 外国語関係		242	80	160	2
		8.2	6.6	9.3	9.1
3 心理学関係		177	45	127	5
		6.0	3.7	7.4	22.7
4 教育学・保育学関係		278	65	212	1
		9.4	5.4	12.3	4.5
5 法学・政治学関係		189	120	68	1
		6.4	9.9	3.9	4.5
6 商学・経済学・経営学関係		525	340	185	-
		17.7	28.0	10.7	-
7 社会学・社会福祉学関係		99	43	56	-
		3.3	3.5	3.2	-
8 国際関係学関係		86	27	59	-
		2.9	2.2	3.4	-
9 理学関係		75	48	26	1
		2.5	4.0	1.5	4.5
10 工学関係		112	81	29	2
		3.8	6.7	1.7	9.1
11 農学関係		25	8	17	-
		0.8	0.7	1.0	-
12 医学・歯学・薬学関係		50	15	34	1
		1.7	1.2	2.0	4.5
13 看護学関係		126	6	120	-
		4.3	0.5	7.0	-
14 医療技術学関係 (理学療法・作業療法等)		75	30	44	1
		2.5	2.5	2.6	4.5
15 家政学・生活科学関係		114	3	110	1
		3.9	0.2	6.4	4.5
16 体育学・スポーツ関係		74	51	22	1
		2.5	4.2	1.3	4.5
17 芸術学関係		126	22	102	2
		4.3	1.8	5.9	9.1
18 その他		188	54	132	2
		6.4	4.4	7.7	9.1
不明		17	7	10	-
		0.6	0.6	0.6	-

第2希望	上段:人 下段:%	合 計	男 性	女 性	その他の 性自認
全 体		2960	1214	1724	22
		100.0	100.0	100.0	100.0
1 文学関係（史学・哲学含む）		301	128	172	1
		10.2	10.5	10.0	4.5
2 外国語関係		205	61	143	1
		6.9	5.0	8.3	4.5
3 心理学関係		304	101	202	1
		10.3	8.3	11.7	4.5
4 教育学・保育学関係		230	93	137	-
		7.8	7.7	7.9	-
5 法学・政治学関係		215	146	68	1
		7.3	12.0	3.9	4.5
6 商学・経済学・経営学関係		306	182	121	3
		10.3	15.0	7.0	13.6
7 社会学・社会福祉学関係		183	82	101	-
		6.2	6.8	5.9	-
8 国際関係学関係		217	72	144	1
		7.3	5.9	8.4	4.5
9 理学関係		84	56	28	-
		2.8	4.6	1.6	-
10 工学関係		84	56	27	1
		2.8	4.6	1.6	4.5
11 農学関係		41	15	25	1
		1.4	1.2	1.5	4.5
12 医学・歯学・薬学関係		63	13	50	-
		2.1	1.1	2.9	-
13 看護学関係		66	12	54	-
		2.2	1.0	3.1	-
14 医療技術学関係 （理学療法・作業療法等）		78	17	60	1
		2.6	1.4	3.5	4.5
15 家政学・生活科学関係		107	5	101	1
		3.6	0.4	5.9	4.5
16 体育学・スポーツ関係		145	82	61	2
		4.9	6.8	3.5	9.1
17 芸術学関係		134	25	103	6
		4.5	2.1	6.0	27.3
18 その他		48	21	26	1
		1.6	1.7	1.5	4.5
不明		149	47	101	1
		5.0	3.9	5.9	4.5

(「18 その他」の回答)

回 答	件数	回 答	件数	回 答	件数
<b>第1希望</b>					
アニメーション	1	音響	1	動物	2
アニメ業界	1	介護	2	動物・植物系	1
イラスト	1	環境	2	動物看護	3
ウェディング・ブライダル関係	1	管理栄養	2	動物関係	6
ウェディングプランナー、コンサートプランナー	1	観光など公務員のもの	1	動物系	2
エンターテインメント関係	1	観光学	4	美容	26
エンタメ	1	観光関係	3	美容・ブライダル	1
ゲームイベント・プランナー	1	観光系	2	美容・メイク	1
コンサート・イベント照明	1	義肢装具士	1	美容・理容、エステ	1
コンサート関係	1	芸能	1	美容・理容関係	1
コンピュータ	1	建築	1	美容・理容	2
サービス業、海洋生物	1	言語聴覚士	1	美容・エステ	1
デジタルコンテンツ関係	1	交通系	1	美容関係	3
ファッション関係、美容関係	1	公務員	1	美容系	2
テレビ業界	1	公務員（警察）	1	美容専門	1
ブライダル	4	事務	1	服	1
ブライダル関係	2	獣医学	2	服飾	7
ファッション・服飾	1	消防	1	服飾、理容	1
ホスピタリティ	1	情報メディア学科	1	服飾関係	1
ホスピタリティ・ツーリズム	1	情報学	2	未定	2
ホテル・ブライダル関係	1	生物学	1	民俗学関係	1
ホテルスクール	1	生物	1	理科、美容師	1
メディア	2	声優	1	理容	2
メディア学	1	声優、プロゲーマー	1	理容・美容	2
医療事務	2	製菓	2	音楽	1
映像、美容	1	総合的な学問	1	理美容系	1
映像関係	1	調理	2	海洋関係	1
栄養	1	調理学	1	事務関係	1
栄養・調理	2	調理関係	1	メディア関係	3
栄養学	3	調理系	2	映像系	1
音楽関係	1	調理師	1	理容科	1
文理合同の学部	1	鉄道関係	1	未定	1
電子系学	1	芸能マネージャー	1	技術庁	1
生物系	1	まだわからない	1	美容師	1
<b>第2希望</b>					
イベント	1	映像	1	情報	2
エステ	1	栄養	1	情報工学	1
エステ、メイク	1	音楽	1	数学・情報	1
エンターテインメント関係	1	観光	1	声優	1
クリエイターなど	1	健康・医療	1	動物看護	1
ゲームプランナー	1	歯科衛生士	1	日本語学	1
ビジネス関係	1	社会福祉関係	1	美容	5
メイク、美容	1	宗教学	1	美容学校	1
ものつくるかんじのところ	1	観光学部	1	医療秘書	1
映画やドラマ制作系	1	芸能	1	情報・IT・メディア	1
希望する大学が全て農学関係	1				

問4 あなたが進学先を決定する際に重視する事柄はどれですか。(複数回答:3つまで)

	上段:人 下段:%	合 計	男 性	女 性	その他の 性自認
全 体		2960	1214	1724	22
		100.0	100.0	100.0	100.0
1 学部・学科の分野		1743	754	979	10
		58.9	62.1	56.8	45.5
2 教育課程・カリキュラム		786	301	482	3
		26.6	24.8	28.0	13.6
3 教育体制・教員組織		182	101	78	3
		6.1	8.3	4.5	13.6
4 取得可能資格・免許		946	310	628	8
		32.0	25.5	36.4	36.4
5 就職指導・キャリア教育		262	113	147	2
		8.9	9.3	8.5	9.1
6 就職実績・大学院等進学実績		640	240	395	5
		21.6	19.8	22.9	22.7
7 入試難易度・自分の学力		1002	483	513	6
		33.9	39.8	29.8	27.3
8 入試方法・入試科目		275	125	149	1
		9.3	10.3	8.6	4.5
9 設置形態(国公立の別)		26	8	17	1
		0.9	0.7	1.0	4.5
10 学費等のコスト面		404	147	252	5
		13.6	12.1	14.6	22.7
11 補習授業・生活指導等の学生支援		47	17	30	-
		1.6	1.4	1.7	-
12 立地場所		854	323	528	3
		28.9	26.6	30.6	13.6
13 施設・設備等の教育研究環境		446	176	267	3
		15.1	14.5	15.5	13.6
14 伝統・世間での評判		186	84	100	2
		6.3	6.9	5.8	9.1
15 自分の性格・適性		537	236	294	7
		18.1	19.4	17.1	31.8
16 担任や進路指導の先生の意見		49	27	22	-
		1.7	2.2	1.3	-
17 家族(親や兄弟・姉妹)の意見		188	68	118	2
		6.4	5.6	6.8	9.1
18 友人の意見		31	20	10	1
		1.0	1.6	0.6	4.5
19 大学の現役生や卒業生の意見		87	31	56	-
		2.9	2.6	3.2	-
20 その他		27	11	16	-
		0.9	0.9	0.9	-
不明		17	6	10	1
		0.6	0.5	0.6	4.5

※複数回答のため合計は100%にならない

(「20 その他」の回答)

回 答	件数	回 答	件数	回 答	件数
イベント	1	周りの人のレベルの高さ	1	夢	1
学校の推薦枠	1	就職するため	1	留学	1
希望の研究室の有無	1	将来のビジョンをみすえて	1	留学制度	2
国家資格	1	部活	3	留学制度の充実さ	1
実習先	1	自分がやりたいことかどうか	1	留学について	1
将来にどうつながるか	1	野球	1	雰囲気	1
ちかさ	1	系列校	1		

問5 あなたは二松学舎大学文学部歴史文化学科について、興味・関心はありますか。

上段:人 下段:%	合計	1 大いに興 味・関心が ある	2 少し興味・ 関心がある	3 興味・関心 はない	不明
全 体	2960	132	877	1935	16
	100.0	4.5	29.6	65.4	0.5
男 性	1214	64	393	750	7
	100.0	5.3	32.4	61.8	0.6
女 性	1724	67	478	1170	9
	100.0	3.9	27.7	67.9	0.5
その他の 性自認	22	1	6	15	-
	100.0	4.5	27.3	68.2	-

問6 あなたは二松学舎大学文学部歴史文化学科への進学を希望しますか。

上段:人 下段:%	合計	1 進学を 希望する	2 受験先の候補 の一つとして 考える	3 進学を 希望しない	4 わからない	不明
全 体	2960	36	309	1891	708	16
	100.0	1.2	10.4	63.9	23.9	0.5
男 性	1214	27	165	675	341	6
	100.0	2.2	13.6	55.6	28.1	0.5
女 性	1724	9	142	1200	363	10
	100.0	0.5	8.2	69.6	21.1	0.6
その他の 性自認	22	-	2	16	4	-
	100.0	-	9.1	72.7	18.2	-

〔高校ごとの結果〕 回答のあった18校 (単位：人)

	1 進学を 希望する	2 受験先の候補 の一つとして 考える	計
全 体	36	309	345
1 浦和実業学園高等学校	2	23	25
2 幕張総合高等学校	-	8	8
3 千葉女子高等学校	1	17	18
4 関東第一高等学校	-	23	23
5 千葉西高等学校	1	7	8
6 八千代松陰高等学校	1	6	7
7 昭和第一高等学校	12	43	55
8 磯辺高等学校	1	2	3
9 君津高等学校	-	12	12
10 千葉敬愛高等学校	1	13	14
11 江北高等学校	1	13	14
12 江戸川高等学校	2	16	18
13 東京学館高等学校	5	20	25
14 NHK学園高等学校	2	4	6
15 昭和学院高等学校	-	10	10
16 船橋啓明高等学校	-	13	13
18 二松学舎大学附属高等学校	3	34	37
19 二松学舎大学附属柏高等学校	4	45	49

問7 二松学舎大学について、ご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

自由回答意見
つまらないと聞きますが、学部の少なさも問題ですかね？
楽しいですか？
興味はあります。
漢文もっと簡単にしてください！
歴史をくまなく学ぶ面ではベストですが、全く関りがないので行かないかもです。
大学自体知りませんでした。
歴史に力を入れている所に興味が沸いた。
二松学舎は高校に入ろうとして、内申が足りなくて行けなかったので行きたいです。
校舎が気になります。あとどのようなカリキュラムがあるのか気になります。
教員育成の入り方が素晴らしいと思います。教員志望ですので興味アリです。
めんどくさいアンケートするな。
カリキュラムも充実しているし、資格も取得できるという所が素晴らしいと思います。歴史の知識を深めたりしたい方にとって、とても良い大学です。
歴史文化学科で歴史が生んだ現代都市の社会文化を知ることができるんだなと思いました。
歴史に興味があるのでごくおもしろそうな学部だなと思いました。
歴史を多角的な視点から学ぶことができるのは魅力的だと思いました。また、定員が60名と他大学の定員よりもやや少なく、少数精鋭で学べるのはいいと思います。
興味ない。
私は看護師になりたいので「興味・関心はない」を選択しましたが、歴史は好きなのでおもしろそうだなあと思いました。
ヨーロッパ史がもっと学べるといいなって思いました。
こういうアンケートのお礼に指定校がもらえると聞きました。問3、問5、問6において適切な回答を多くした方が良かったのでしょうか。
兄が通っている。
他の大学にあるドキュメンテーション学科、図書司書になるためや図書館などの統計の勉強ができる所があるとうれしいです。
もう少し校舎を大きくしてほしい。
自分は高卒公務員目指すので応援よろしくをお願いします。

<アンケート調査票>

## 二松学舎大学 文学部 歴史文化学科設置に関するアンケート調査票

二松学舎大学では、東洋の精神による人格の陶冶を旨とした教授研究の蓄積を背景に、歴史と文化の専門的知識とその応用による「グローバルに活動する逞しい人材」の養成を図るため、文学部に新たに歴史文化学科を設置する準備を進めています。

このアンケート調査は、高校生の皆様の高校卒業後の進路等に関する意向や本学が設置する文学部・歴史文化学科への興味・関心等についてお聞きし、新学科設置のための基礎資料とするものです。皆様のご協力をお願いいたします。

なお、この調査票は無記名方式です。また、アンケート結果は統計資料としてのみ用い、個票を外部に公表したり他の目的のために使用することはありません。

### 【二松学舎大学 文学部 歴史文化学科の概要】

1. 名 称 文学部 歴史文化学科
2. 開設時期 2022年(令和4年)4月
3. 入学定員 60人
4. 学 費 初年度 1,373,660円 次年度以降 1,123,660円(予定)
5. 免許・資格 高等学校教諭一種(地理歴史)、中学校教諭一種(社会)、司書教諭、図書館司書、学芸員
6. 立地場所 二松学舎大学 九段キャンパス(東京都千代田区)・柏キャンパス(千葉県柏市)

#### 九段キャンパス

- 地下鉄東西線・半蔵門線・都営新宿線「九段下」駅下車、2番出口より徒歩8分
- 地下鉄半蔵門線「半蔵門」駅下車、5番出口より徒歩10分
- JR中央線(総武線)、地下鉄有楽町線、東西線、南北線「飯田橋」駅下車、徒歩15分
- JR中央線(総武線)、地下鉄有楽町線、南北線、都営新宿線「市ヶ谷」駅下車、徒歩15分

#### 柏キャンパス

- JR常磐線、地下鉄千代田線
- 東武野田線「柏」駅下車
- スクールバス15分

### 【参考資料】文学部 歴史文化学科と類似する近隣の私立大学・学部・学科及び初年度納付金一覧

所在地	大学名	学部名	学科名	入学定員	入学金	授業料	施設 設備費等	合計
東京	二松学舎大学	文学部	歴史文化学科	60	250,000	796,000	327,660	1,373,660
東京	昭和女子大学	人間文化学部	歴史文化学科	100	200,000	825,600	382,400	1,408,000
埼玉・東京	大東文化大学	文学部	歴史文化学科	100	210,000	733,000	295,900	1,238,900
愛知	中京大学	文学部	歴史文化学科	70	200,000	825,000	328,000	1,353,000
東京	大正大学	文学部	歴史学科	160	200,000	850,000	362,500	1,412,500
東京	駒澤大学	文学部	歴史学科	190	200,000	759,000	310,000	1,269,000
神奈川・東京	専修大学	文学部	歴史学科	142	200,000	750,000	294,000	1,244,000

(回答は設問の順に、該当する番号を回答欄に直接記入してください。)

【回答欄】

問1 あなたの性別についておたずねします。

- 1 男性                      2 女性                      3 その他の性自認

問2 あなたの進路についておたずねします。

あなたは高校卒業後どのような進路をお考えですか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 大学進学                      5 専門学校進学  
 2 短期大学進学                  6 就職  
 3 専門職大学進学                  7 その他  
 4 専門職短期大学進学              (具体的に)

(裏面に続く)

問3 問2で「1」「2」「3」「4」「5」のいずれかを選択した方におたずねします。それ以外の方は問7へお進みください。

あなたが進学したい分野はどれですか。次の中から**第2希望**まで選んでください。

- |                 |                        |                                  |
|-----------------|------------------------|----------------------------------|
| 1 文学関係（史学・哲学含む） | 10 工学関係                | 第1希望<br><input type="checkbox"/> |
| 2 外国語関係         | 11 農学関係                |                                  |
| 3 心理学関係         | 12 医学・歯学・薬学関係          | 第2希望<br><input type="checkbox"/> |
| 4 教育学・保育学関係     | 13 看護学関係               |                                  |
| 5 法学・政治学関係      | 14 医療技術学関係（理学療法・作業療法等） |                                  |
| 6 商学・経済学・経営学関係  | 15 家政学・生活科学関係          |                                  |
| 7 社会学・社会福祉学関係   | 16 体育学・スポーツ関係          |                                  |
| 8 国際関係学関係       | 17 芸術学関係               |                                  |
| 9 理学関係          | 18 その他（具体的に            | ）                                |

問4 あなたが進学先を決定する際に重視する事柄はどれですか。次の中から**3つまで**選んでください。

- |                 |                    |                          |
|-----------------|--------------------|--------------------------|
| 1 学部・学科の分野      | 11 補習授業・生活指導等の学生支援 | <input type="checkbox"/> |
| 2 教育課程・カリキュラム   | 12 立地場所            |                          |
| 3 教育体制・教員組織     | 13 施設・設備等の教育研究環境   | <input type="checkbox"/> |
| 4 取得可能資格・免許     | 14 伝統・世間での評判       |                          |
| 5 就職指導・キャリア教育   | 15 自分の性格・適性        | <input type="checkbox"/> |
| 6 就職実績・大学院等進学実績 | 16 担任や進路指導の先生の意見   |                          |
| 7 入試難易度・自分の学力   | 17 家族（親や兄弟・姉妹）の意見  | <input type="checkbox"/> |
| 8 入試方法・入試科目     | 18 友人の意見           |                          |
| 9 設置形態（国公立の別）   | 19 大学の現役生や卒業生の意見   |                          |
| 10 学費等のコスト面     | 20 その他（具体的に        | ）                        |

問5 あなたは二松学舎大学文学部歴史文化学科について、興味・関心はありますか。次の中から**1つだけ**選んでください。

- |               |                          |
|---------------|--------------------------|
| 1 大いに興味・関心がある | <input type="checkbox"/> |
| 2 少し興味・関心がある  |                          |
| 3 興味・関心はない    |                          |

問6 あなたは二松学舎大学文学部歴史文化学科への進学を希望しますか。次の中から**1つだけ**選んでください。

- |                   |                          |
|-------------------|--------------------------|
| 1 進学を希望する         | <input type="checkbox"/> |
| 2 受験先の候補の一つとして考える |                          |
| 3 進学を希望しない        |                          |
| 4 わからない           |                          |

問7 二松学舎大学について、ご意見・ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

\*\*\* これでアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。 \*\*\*

時間軸からの思考で

社会を豊かにする

文学部

# 歴史文化学科

歴史学の方法から  
日本と世界を学ぶ

- 日本史専攻
- 欧米・アジア史専攻
- 思想・文化史専攻

2022年  
4月開設

〈仮称・設置構想中〉

江戸城ゆかりの地で歴史を学ぶ



二松學舎大學

NISHOGAKUSHA UNIVERSITY

歴史文化学科は、君たちと歴史の先を見つめる

19世紀に東洋の学問の教場として出発した漢学塾二松学舎は、国漢(国文と漢文)の文学部に新しくメディア文化を考える都市文化デザイン学科を設置しました。今回、さらに歴史学という視座からの学びを提供します。本学の理念に基づき、歴史と文化に関する基礎知識を体得し、その知見によって広く社会に貢献できる人材を育成します。

二松

歴史文化を学ぶ3専攻

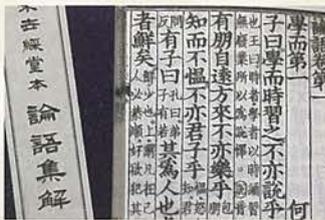
自分の興味・関心にあわせて選べる  
3つの専攻を用意しています

- 日本史専攻** ——— 古代から近現代までの日本の歴史と文化を探求
- 欧米・アジア史専攻** — 大きな視座から世界と歴史の相互の結びつきを学ぶ
- 思想・文化史専攻** — 思想・芸能文化を歴史的に考察

5つの特徴

二松学舎には歴史文化を学びたい  
人に最適な環境があります

① 古代から現代までの日本の歴史と文化が広く深く学べる



② 国漢の二松学舎が蓄積してきた  
古典文献や古文書の研究ができる

③ 関連領域として文学部他学科の  
専門科目も受講できる



④ 世界の歴史を背景に  
東洋の思想と芸能文化が学べる

⑤ 歴史が生んだ現代都市の  
社会文化を知ることができる



## こんな人に向いています

あなたの学びたいことや将来の夢と照らし合わせてみましょう

高校で学んだ  
歴史の知識をさらに  
深めたい

歴史学領域の研究者や  
歴史の教員へ

古い時代の  
出来事や人物について  
伝えたい

歴史家や  
歴史作家へ

世界の動きを  
時間軸から歴史的に  
知りたい

国際的な  
ビジネスマンへ

地域の歴史文化  
を観光や生活に  
役立てたい

地方公務員や  
旅行プランナーへ

歴史的思考から  
新しいビジネスを  
創出したい

起業家や  
プロデューサーへ

## 取得できる資格

さまざまな資格取得の機会を用意しています

- ◆ 中学校教諭一種免許状(社会)<sup>※</sup>
- ◆ 高等学校教諭一種免許状(地理歴史)<sup>※</sup>
- ◆ 図書館司書
- ◆ 学芸員

※ただし文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更となる可能性があります。

## 充実したカリキュラム

各学年にゼミを配置した、少人数教育を提供します

	1・2年次	2年次	2・3年次	3・4年次		
			専攻科目Ⅰ	専攻科目Ⅱ	ゼミナール	卒業研究
日本史専攻	文学部共通科目 1年次必修	プレゼミ (日本史・古代～近世)	日本社会史 日本仏教史 日本文化史 歴史文化フィールドワーク 江戸東京史 日本史通史講義 ①(古代～近世) ②(近現代)	日本古代史研究 日本中世史研究 日本近世史研究 日本近現代史研究 日本史料研究 日本史特殊研究① 日本史特殊研究② 国際日本史研究	専門演習 ゼミナールⅠ・Ⅱ	卒業論文・卒業制作
	基礎ゼミナール 文学入門A・B 漢学と文章表現A・B 外国語①、②	プレゼミ (日本史・近現代)	考古学概論 日本史特講①、② 九段学	欧米文化史研究 アジア文化史研究 人文地理学研究 中国思想研究 東アジア都市文化フィールドワーク①、② 欧米都市文化フィールドワーク①、②		
	文学部共通科目 2年次選択必修	プレゼミ(欧米史) プレゼミ(アジア史)	西洋史概論 文化交流史 日本漢文学史 歴史文化フィールドワーク 東アジア文化史概説A・B 海外社会事情 I(韓国)A・B II(中国)A・B 東アジア史学講読①、② ヨーロッパ史特講	中国語学概論 韓国語学概論 海外(中国)研修講座③ 海外(韓国)研修講座③ 多文化共生特殊研究		
人文学講座 ・人文学と ビジネスデザイン ・人文学と教育 ・人文学と コミュニケーション (2科目選択必修)			東アジア文化史概説A・B 海外社会事情 I(韓国)A・B II(中国)A・B 東アジア史学講読①、② ヨーロッパ史特講	中国語学概論 韓国語学概論 海外(中国)研修講座③ 海外(韓国)研修講座③ 多文化共生特殊研究		
人文学と教育 ・人文学と コミュニケーション (2科目選択必修)				中国語学概論 韓国語学概論 海外(中国)研修講座③ 海外(韓国)研修講座③ 多文化共生特殊研究		
学科共通科目 1年次必修				中国語学概論 韓国語学概論 海外(中国)研修講座③ 海外(韓国)研修講座③ 多文化共生特殊研究		
歴史文化概論 日本史概論 アジア史概論 西洋史概論				中国語学概論 韓国語学概論 海外(中国)研修講座③ 海外(韓国)研修講座③ 多文化共生特殊研究		
学科共通科目 2年次必修				中国語学概論 韓国語学概論 海外(中国)研修講座③ 海外(韓国)研修講座③ 多文化共生特殊研究		
古文書学入門	プレゼミ(思想文化史) プレゼミ(芸能文化史)		芸能・演劇史①、② 歴史文化フィールドワーク 日本思想史 中国思想史 自然地理学講義 民俗学概論 日本思想史講読 中国思想史講読 芸能文化史講読	人文地理学研究 日本思想史研究 中国思想史研究 日本文学と思想 中国文学と思想 民俗学特殊研究 日本思想史特殊研究 中国思想史特殊研究 江戸東京文化研究 美術史特殊研究 芸能・演劇特殊研究A・B		
学科共通科目 1・2年次選択				人文地理学研究 日本思想史研究 中国思想史研究 日本文学と思想 中国文学と思想 民俗学特殊研究 日本思想史特殊研究 中国思想史特殊研究 江戸東京文化研究 美術史特殊研究 芸能・演劇特殊研究A・B		
地理学概説 地誌学概説 社会学概説 政治学概説 経済学概説 哲学概説 倫理学概説				人文地理学研究 日本思想史研究 中国思想史研究 日本文学と思想 中国文学と思想 民俗学特殊研究 日本思想史特殊研究 中国思想史特殊研究 江戸東京文化研究 美術史特殊研究 芸能・演劇特殊研究A・B		

人文の知で満たされている

## 文学部の4学科

**国文学科** / **中国文学科** —— 日本や中国という個別の言語文化での表現

**都市文化デザイン学科** —— 全世界を都市で共時的にとらえる都市文化

**歴史文化学科** —— 通時的な時空でこれからの考える歴史文化

### 歴史と現代が融合した九段キャンパスで学ぶ



# 二松学舎大学

NISHOGAKUSHA UNIVERSITY

<https://www.nishogakusha-u.ac.jp/admission/>

#### 文学部

国文学科 / 中国文学科 / 都市文化デザイン学科 / 歴史文化学科 (仮称・設置構想中\*)

大学院 文学研究科 …………… 国文学専攻 / 中国学専攻 (博士前期課程・後期課程)

#### 国際政治経済学部

国際政治経済学科 / 国際経営学科

大学院 国際政治経済学研究科 …………… 国際政治経済学専攻 (修士課程)

**お問い合わせ(入試課)** 〒102-8336 東京都千代田区三番町6-16 Tel: 03-3261-7423 Fax: 03-3261-8904  
E-mail: nyushik@nishogakusha-u.ac.jp

#### アクセス

- ・東京メトロ東西線、半蔵門線、都営新宿線「九段下」駅2番出口から徒歩8分
- ・東京メトロ有楽町線、南北線、都営新宿線「市ヶ谷」駅から徒歩15分
- ・東京メトロ半蔵門線「半蔵門」駅5番出口から徒歩10分
- ・JR総武線「市ヶ谷」駅、「飯田橋」駅西口から徒歩15分

\*設置構想中のため、記載内容は予定であり変更する場合があります。

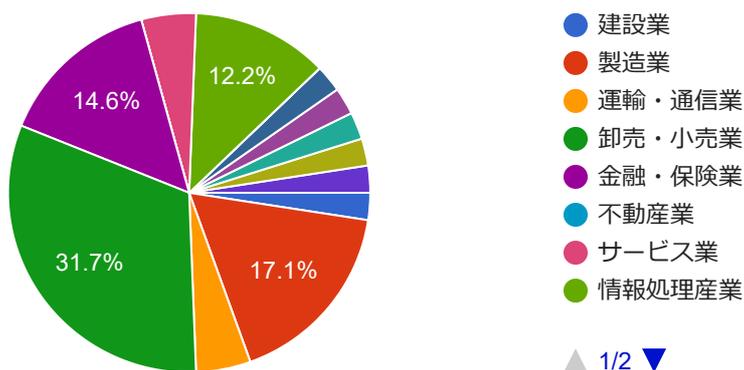
# 二松学舎大学 学生の採用意向調査

41 件の回答

[分析を公開](#)

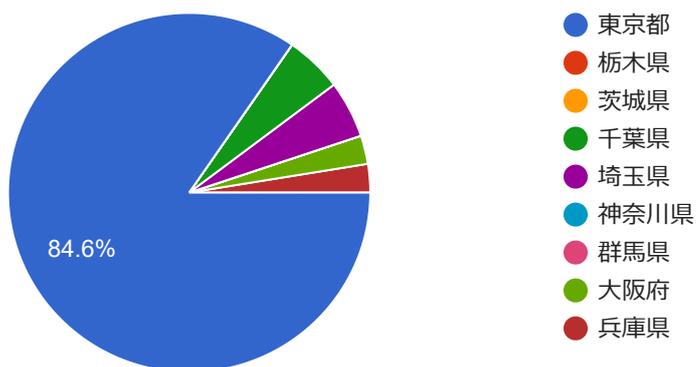
貴社の業種について教えてください。

41 件の回答



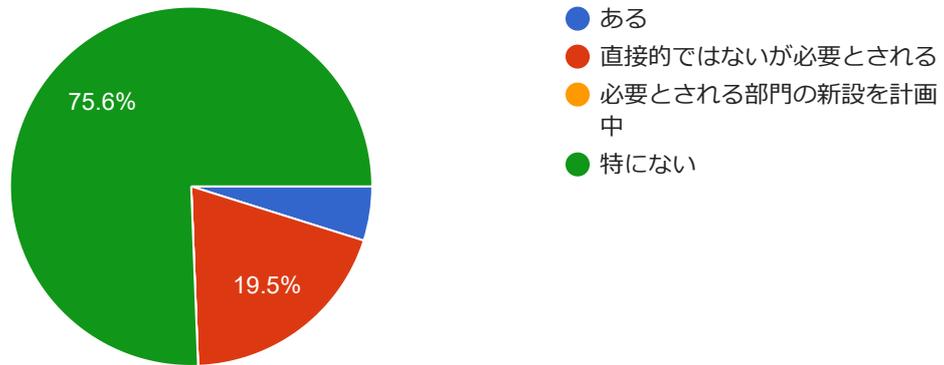
貴社の本店所在地を教えてください。

39 件の回答



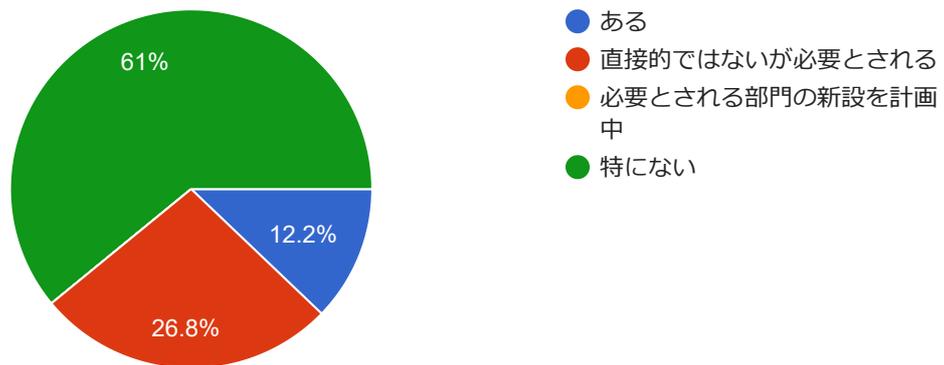
日本の文化に関する知識を基に、メディア発信することが求められる業務があるか教えてください。

41 件の回答



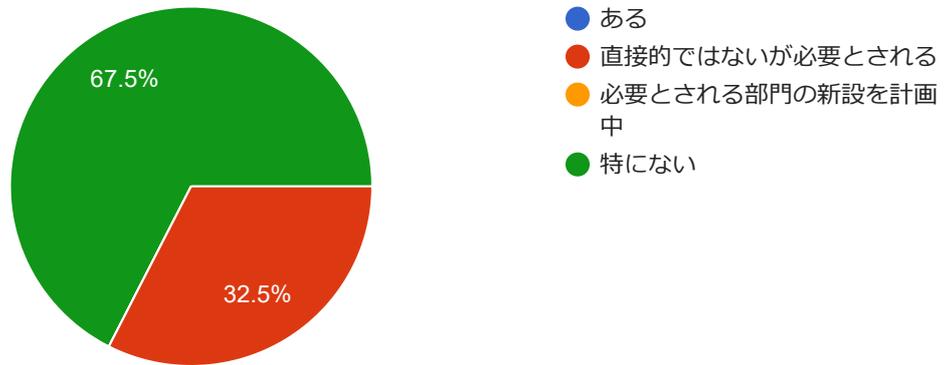
日本及び東アジアについて幅広い知識が必要とされる業務があるか教えてください。

41 件の回答



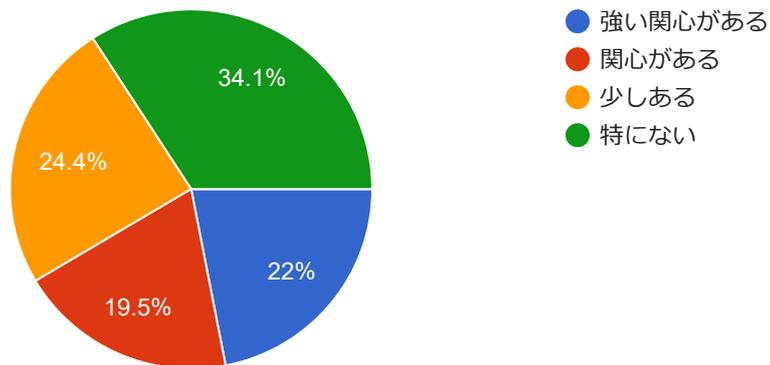
歴史と文化の知識を活用することが求められる業務があるか教えてください。

40 件の回答



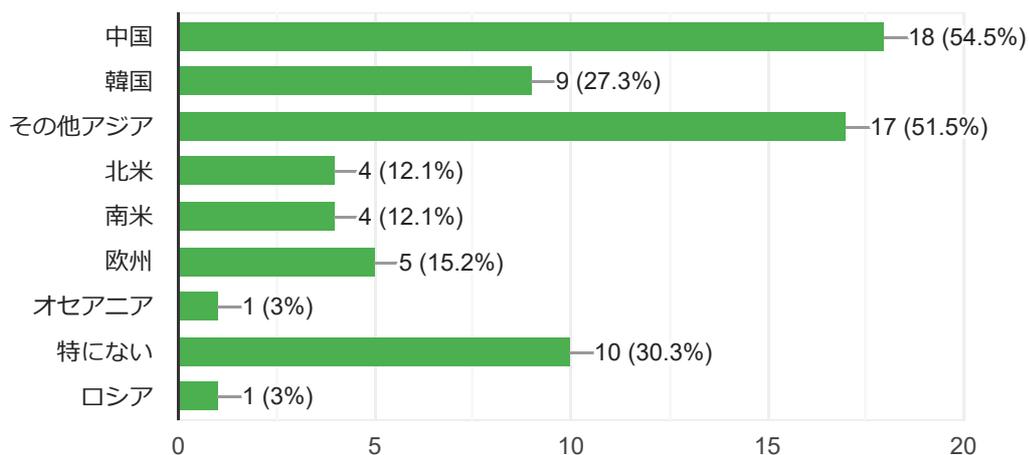
グローバル社会で活躍できる人材の育成を目指していますが、海外との取引、あるいは海外への事業展開に関心があるか教えてください。

41 件の回答



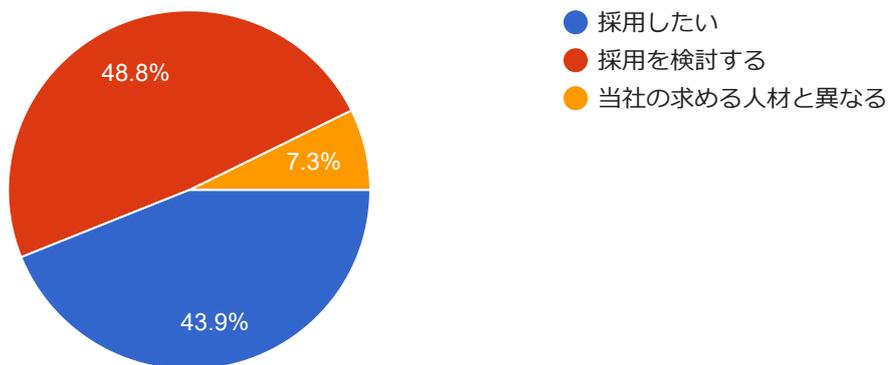
上記の海外の主な対象地域をお示ください。

33 件の回答



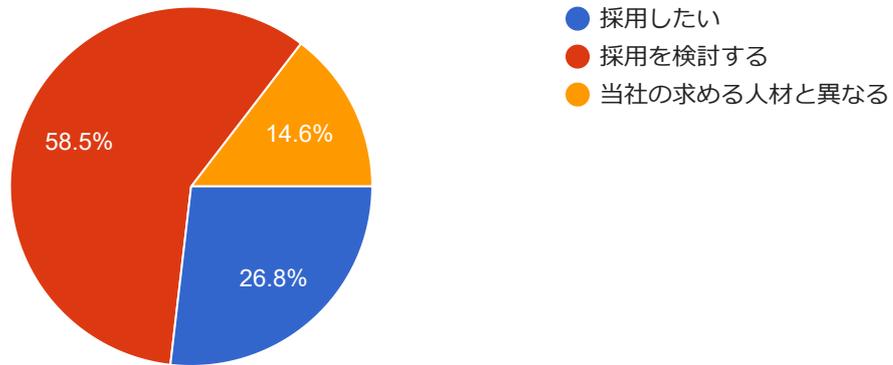
都市文化デザイン学科で学び、以下の能力を身に着けた二松学舎大学 文学部都市文化デザイン学科の卒業生の採用のご意向を教えてください。

41 件の回答



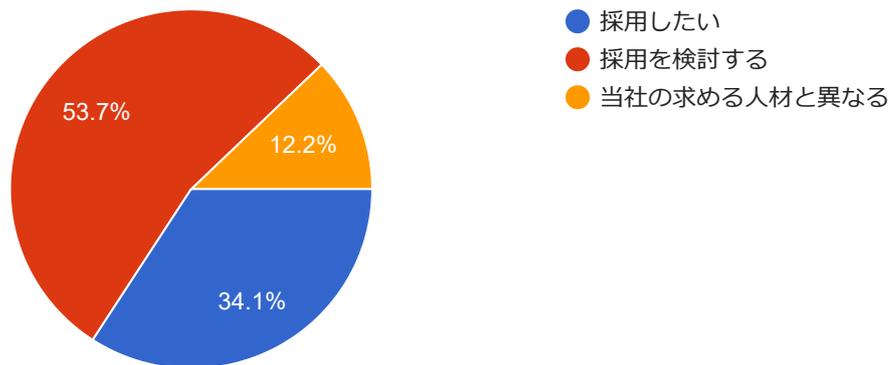
国際日本学専攻で学び、以下の能力を身に着けた二松学舎大学大学院 国際日本学研究科国際日本学専攻の修了生の採用のご意向を教えてください。

41 件の回答



歴史文化学科で学び、以下の能力を身に着けた二松学舎大学 文学部歴史文化学科の卒業生の採用のご意向を教えてください。

41 件の回答



その他二松学舎大学が構想している研究科・学部学科についてご意見・ご要望等がありましたら、是非お聞かせください。（卒業生に期待すること、在学中に身に着けるべき能力等どのようなことでも構いません）

6件の回答

特になし

よろしく申し上げます。

I C Tを駆使した情報発信等に長けた人材の活用は、これから期待度が高いと思われます。

仕事をする上で必要なITスキルは、できれば学生のうちに身につけて欲しいと思っています。キーボードを使って簡単な文書作成ができる程度で構いません。

特にありません。

いつもお世話になっております。本年も創縁会に参加させていただきありがとうございました。引き続きよろしくお願いいたします。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。 [不正行為の報告](#) - [利用規約](#) - [プライバシーポリシー](#)

Google フォーム

